HITACHI
Inspire the Next

取扱説明書

保証書・据付説明書別添付

日立電気洗濯乾燥機

型式

ビーダブリュー ディー　ティーブイ
BW-D9TV

このたびは日立電気洗濯乾燥機をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。
お読みになったあとは、保証書・カンタンご使用ガイド・DVD・据付説明書・洗濯乾燥機設置時のチェックシート(据付確認書)とともに大切に保存してください。

「安全上のご注意」→**(P.4～7)**をお読みいただき、正しくお使いください。

初めてお使いのときや、お困りになったときは、付属のDVDも是非ご覧ください。

家庭用DVDを再生できる環境でお使いください。

ビートウォッシュ
日立洗濯乾燥機

もくじ

ご使用の前に

安全上のご注意 4
使用上のご注意 8
据え付け状態の確認 9
各部のなまえ・付属品 10
操作パネルのはたらき 12
ふたの開閉のしかた 14
ふたの開けかた 14
ふたの閉めかた 14

お洗濯の前に

洗濯物の準備と確認 15
洗濯も乾燥もできないもの 15
乾燥できないもの 15
洗濯物の確認 16
洗濯物の重さの目安 17
洗濯物の量の目安 17
上手に洗濯をする 18
洗濯の仕上がりを良くする 18
洗濯物の片寄りを防ぐ 19
上手に乾燥をする 20
コースを使い分ける 20
乾燥の仕上がりを良くする 21
洗剤や仕上剤の使いかた 22
洗濯物の量の計測と洗剤量表示 22
洗剤・液体漂白剤・ソフト仕上剤量 23
水量を手動で変更する 23
洗剤・液体漂白剤・ソフト仕上剤の入れかた 24
石けん(天然油脂)の入れかた 26
洗濯のりの使いかた 27
洗濯のりの入れかた 27
風呂水(お湯取)を使う 28
お湯取運転の準備 28
お湯取運転の設定 30
お湯取運転の注意 32

使いかた

運転コースの選びかた 33
洗濯・洗濯～乾燥する 34
使いかた 34
詳細設定 35
乾燥する 36
使いかた 36
毛布コースで洗濯・洗濯～乾燥する 38
洗濯の準備 38
お洗濯キャップの使いかた 39
毛布・掛け布団の入れかた 40
毛布・掛け布団の干しかた 40
使いかた 41
ドライコースで洗濯・乾燥する 42
洗濯の準備 42
お洗濯キャップの使いかた 43
洗濯物の前処理 43
洗濯物の干しかた・仕上げかた 44
使いかた 45
消臭除菌・花粉コースを使う 46
コースの使い分け 46
消臭除菌コースが使えるもの 46
洗濯物の入れかた 46
使いかた 47
槽洗浄・槽乾燥コースを使う 48
コースの使い分け 48
槽洗浄コース 48
槽乾燥コース 48
使いかた 49
手造り(自分でコースを造る)を使う 50
使いかた 50
お好みの設定で運転する 51
水量・洗い・すすぎ・脱水・乾燥の設定を変更する 51
洗い・すすぎ・脱水の個別運転 52
運転内容と変更できる内容 54
予約運転をする 56
予約ボタンの使いかた(切り替え内容) 56
使いかた 57

便利な使いかた 58
お湯取運転の最後に水道水ですすぐ(清水すすぎ) 58
脱水後の洗濯物をほぐす(ほぐし脱水) 58
脱水後の洗濯物をやわらかく仕上げる(温風脱水) 59
乾き具合を調節する 59
回転シャワーすすぎの時間を長くする 60
乾燥後の洗濯物のふんわり感を保つ(ふんわりガード) 60
ホット高洗浄を使う(洗剤の洗浄効果を高める) 61
運転スタート音・終了音を変える、消す 62
終了予告音を消す 62
お湯取設定を記憶させない 63
eco水センサーシステムを解除する 63
いたずら防止モードを設定する 64
自動おそうじを設定する 64

お手入れ

糸くずフィルター 66
乾燥フィルター 67
乾燥フィルター差し込み口 68
排水口 69
水栓(蛇口)、ワンタッチつぎて、給水ホース 69
給水口 70
風呂水吸水口 71
お湯取ホース・クリーンフィルター 71
本体、洗濯・脱水槽 72
内ふた 73
洗剤トレイ(洗剤・漂白剤投入口) 73
ソフト仕上剤投入ケース 74
ソフト仕上剤投入ケース差し込み口 75

お困りのとき

残時間表示部にお知らせ表示されたとき 76
お問い合わせの多い項目 78
こんな音がしたとき 79
本体各部 79
① 音・振動 79
② 給水口・給水 80
③ 排水口・排水 80
④ ふた 81
⑤ 洗濯・脱水槽 81
⑥ 電源ボタン 81
⑦ スタートボタン 82
⑧ ソフト仕上剤投入口 82
⑨ 乾燥フィルター 82
⑩ 風呂水吸水・風呂水吸水口 83
⑪ メロディ音 83
⑫ 本体 84
⑬ eco 水センサーシステム 85
⑭ 自動おそうじ 86
本体の運転動作 86
⑮ 運転動作 86
⑯ 運転時間 87
操作パネルの表示内容 89
⑰ 水量表示 89
⑱ 洗剤量表示 89
⑲ 運転中表示 89
⑳ 残時間表示 90
洗濯物の仕上がりが気になる 91
㉑ 洗剤残りがある 91
㉒ 糸くずが気になる 91
㉓ 糸くずフィルターに糸くずの付着が少ない 92
㉔ 汚れ落ちが悪い 92
㉕ 黒ずみ・黄ばみが気になる 93
㉖ 黒ずみが気になる 93
㉗ 黄ばみが気になる 93
㉘ 色移りや変色が気になる 94
㉙ ゴワゴワする 94
㉚ においがつく 94
㉛ 乾きムラがある 95
㉜ 乾燥じわが気になる 96
操作パネルの点字内容 96

アフターサービスなど

もしものとき 97
凍結のおそれがあるとき
(または転居などで水抜きをするとき) 97
もし凍結したとき 98
別売り部品 99
仕様 101
保証とアフターサービス 102

安全上のご注意（必ずお守りください）

お使いになる人や、ほかの人への危害、財産への損害を未然に防止するため、お守りいただくことを、次のように説明しています。また、本文中の注意事項についてもよくお読みのうえ、正しくお使いください。

■ここに示した注記事項は

誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。警告や注意の内容を守らないことにより生じる危害や損害については、負担をおいかねますのでご了承ください。

⚠ 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。
⚠ 注意	この表示の欄は、「軽傷を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される」内容です。

絵表示の例	
⚠	「警告や注意を促す」内容のものです。
🚫	してはいけない「禁止」内容のものです。
❗	実行していただく「指示」内容のものです。

⚠ 警告

電源プラグ・電源コードの発火や漏電を防ぐために（感電・けが、発煙・発火・火災のおそれ）

●電源コードを傷つけない
・傷つけない、加工しない　・無理に曲げない、引っ張らない、ねじらない
・加重をかけない、挟み込まない
●ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない
●傷んだ電源コードや電源プラグ、緩んだコンセントを使用しない
●タコ足配線をしない、延長コードを使用しない

●定格 15A 以上・交流 100V のコンセントを単独で使う
●電源プラグは根元まで差し込む
●電源プラグの刃や、刃の取り付け面にほこりが付着している場合は乾いた布でよくふき取る

プラグを抜く

●電源プラグを抜く場合は、電源プラグを持って抜く
●お手入れの際や長期間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜く

アース線接続

●アース線を取り付ける
アース線の取り付けは、電気工事店または販売店にご相談ください。
（工事費は、本体価格に含まれていません）

本体の故障や事故を防ぐために（電気部品を傷めたり、振動で本体が転倒したりするおそれ）

水場禁止

●浴室など湿気の多い場所、屋外など風雨にさらされる場所に据え付けない

●キャスターの付いている台など、不安定な場所に据え付けない

警告

運転時の爆発や火災を防ぐために（油の酸化熱による自然発火や引火のおそれ）

●引火物や火気を洗濯・脱水槽に入れない、近づけない
・灯油、ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコールおよびそれらの付着した洗濯物
・ローソク、蚊取り線香、たばこ

●油や引火物が付着した洗濯物、引火の可能性がある洗濯物を乾燥させない
・植物油、動物系油、機械油、ドライクリーニング油、美容オイル(ボディオイル、エステ系オイルなど)、ベンジン、シンナー、ガソリンが付着した洗濯物
・樹脂(セルロース系)　・ポリプロピレン繊維製品　・スポンジの入ったもの

●揮発性溶剤(ガソリン、ベンジン、シンナー、灯油など)やカセイソーダを使って洗濯しない
それらの付着したものを洗濯しない

●お湯取ホースで、灯油やガソリンなど水以外のものを吸い込まない

感電、漏電、ショートによる火災を防ぐために

プラグを抜く

●本体が動かない、煙が出ている、変なにおいがするなどの異常がある場合は、すぐに電源プラグを抜いて、お買い求めの販売店に点検・修理を依頼する

分解禁止

●分解・修理・改造をしない
修理は販売店などにご相談ください。

水ぬれ禁止

●本体各部や電源プラグに水や洗剤などをかけない

●入浴中は風呂水吸水をしない

子どもの事故を防ぐために（洗濯・脱水槽の中に落ちてけがをするおそれ、窒息のおそれ）

●子どもに洗濯・脱水槽の中をのぞかせない、本体の近くに台を置かない
●操作に不慣れな方だけでは使わせない

●付属品が梱包されているポリ袋は、子どもの手の届かないところに置く

洗濯・脱水槽への巻き込まれを防ぐために（ゆるい回転でも洗濯物が手に巻きついてけがのおそれ）

接触禁止

●洗濯・脱水槽が完全に止まるまで、中の洗濯物などに手を触れない
特に子どもには注意してください。

洗濯運転時の発泡を防ぐために（泡が多量に発生し、本体の故障・水漏れ・感電のおそれ）

●洗剤は表示に従って適量を入れる

安全上のご注意（必ずお守りください）（つづき）

⚠注意

洗濯物・本体・周囲の壁や床の損傷を防ぐために

（洗濯･脱水槽のバランスがくずれて異常振動が発生し、洗濯物･本体･周囲の壁や床の損傷、洗濯物の飛び出し、本体の転倒のおそれ）

異常振動が発生したときは安全装置が作動しますが、洗濯・脱水槽が高速で回転しているため、すぐに回転は止まりません。

●防水性の衣料・繊維製品は、洗濯・脱水槽には絶対に入れない

防水性の衣類は水を通さないため、洗濯・脱水をしても衣類の中に水が溜まっています。そのまま脱水をすると、溜まった水が急激に移動し、回転バランスが崩れて異常振動が発生することがあります。

脱水時の異常振動により、洗濯物が飛び出したり、衣類が損傷したり、洗濯乾燥機や周囲の壁や床などを破損することがあります。

また、洗濯乾燥機が転倒することもあります。

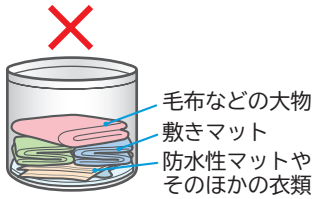
防水性・繊維製品の例

釣具ウェア、スキーウェア、雨ガッパ、寝袋、サウナスーツ、ウェットスーツ、ウィンドブレーカー、紙おむつ、おむつカバー、自転車・バイク・自動車カバー、カーペット、防水性マット・シート、足ふきマットなど硬くて厚いものなど

●毛布などの大物の洗濯物を折りたたんだまま重ねた状態で洗濯・脱水槽には絶対に入れない

折りたたんだ衣類の固まりが、脱水中に突然バランスをくずし、異常振動が発生するおそれがあります。脱水時の異常振動により、洗濯物が飛び出したり、衣類が損傷したり、洗濯乾燥機や周囲の壁や床などを破損することがあります。

また、洗濯乾燥機が転倒することもあります。



●一辺が 40cm 以上の大きなネットを使用しない

異常振動や洗濯物の片寄りの原因になります。

けが、やけどを防ぐために

●ロックされた状態のふたを無理に開けない
●運転中はソフト仕上剤投入ケースを引き出さない
●乾燥中は乾燥フィルターを引き出さない

接触禁止

●運転中は本体の下に手足などを入れない
●乾燥運転中や乾燥運転終了直後は、内ふた周辺の金属部、洗濯・脱水槽内、洗濯物(ファスナーや金属ボタン)に触らない
●ふたは、取っ手を持って開閉する

水漏れを防ぐために

●洗濯・乾燥前は水栓を開いて、水漏れがないか確認する

ねじの緩み、水栓のパッキンや金属部などが、長年使用していると経年劣化や錆さびなどにより水漏れに至るおそれがあります。

●使用しないときは、水栓を閉じておく
●据え付け直後や移設直後など、水栓接続を変えたあとは、まず水栓を開いて、水漏れがないか確認する

⚠注意

風呂水運転時の水漏れを防ぐために

（サイホン現象により、お湯取ホースから水が流れ出して水漏れや床を濡らすおそれ）

●浴槽の水面より風呂水吸水口が低くなる場所で使用しない
●お湯取ホースのクリーンフィルターを浴槽に入れたまま吸水つぎてを外さない

洗濯物の損傷を防ぐために

●内ふたを閉めるときに洗濯物を挟まない

●洗濯物のファスナーやボタンを、きちんと閉めてから洗濯・脱水槽に入れる

本体の損傷や故障、水漏れを防ぐために

●本体や内ふたの上にのぼったり、重いものを載せたりしない
●給湯機からの温水を使用しない
● 50℃以上のお湯を使用しない

●ふたなどのプラスチック部に、洗剤・液体漂白剤・ソフト仕上剤がついたときは、湿った柔らかい布ですぐにふき取る
洗剤・液体漂白剤・ソフト仕上剤がついたまま放置すると、本体の破損の原因になります。

●別売り部品の洗濯機用防水パン・洗濯機用トレー→(P.99)をお買い求めいただき、設置する
水漏れや結露により、床面がぬれたり汚れたりするおそれがあるため、洗濯機用防水パン・洗濯機用トレーをお買い求めいただき、設置することをおすすめします。

●断水後や、一度給水ホースを外して再度取り付けた場合、長期間使用しなかった場合は、水栓を閉めて洗濯「槽洗浄」コースを選び、スタートボタンを押してからゆっくり水栓を開く
給水ホース、水道配管に空気がたまり、圧縮された空気圧によって本体が破損し、水漏れやけがのおそれがあります。

●排水口が掃除できるように本体を設置し、排水口(排水トラップ)は月1回を目安にお手入れする→(P.69)
排水口が詰まってしまうと、水漏れの原因になります。

●糸くずフィルターは運転終了後、毎回お手入れする→(P.66)

●洗剤トレイやソフト仕上剤投入ケース周辺は、週1回を目安にお手入れする→(P.73、74)
洗剤・液体漂白剤・ソフト仕上剤がついたまま放置すると、本体の破損の原因になり、けがをするおそれがあります。

使用上のご注意

使用上のご注意をよくお読みのうえ、正しくお使いください

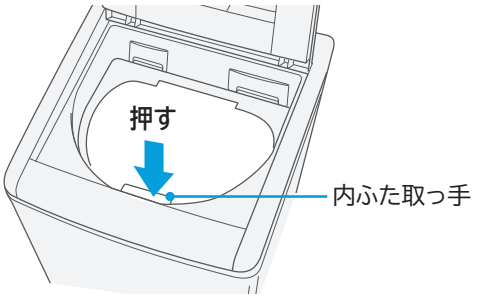
●運転中は電源プラグを抜かない（本体の故障のおそれ）
「一時停止」ボタンを押し、電源を切り電源プラグを抜いてください。

●本体にテレビやラジオを近づけない（画面が乱れたり、雑音が入ったりするおそれ）

●操作パネル付近に磁石、磁気カード(キャッシュカードなど)を近づけない
誤動作が起きたり、カードが使えなくなることがあります。

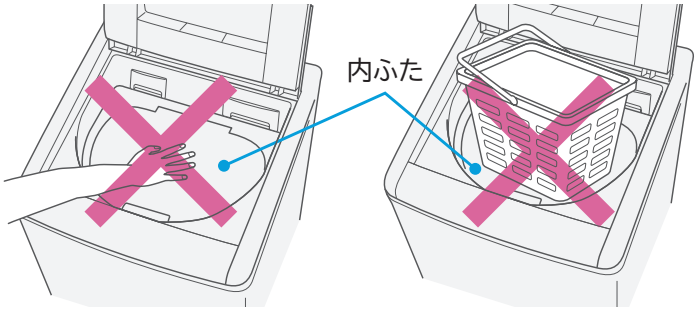
●洗濯物を入れ過ぎない
（洗濯物のはみ出しにより、洗濯物や本体のプラスチック部品の破損のおそれ）
（洗濯時間が長くなったり、洗いムラや乾きムラが発生したりするおそれ）

●内ふたを閉めるときは、内ふた取っ手の「押す」部を「カチッ」と音がするまで押す
（内ふたを閉めないと、水漏れや故障のおそれ）



洗濯物をふたにはさんだまま運転させないでください。
内ふたが破損したときは運転させないでください。

●内ふたの上面を強く押したり、物を置いたりしない
（内ふたや裏面のプレートが変形するおそれ）



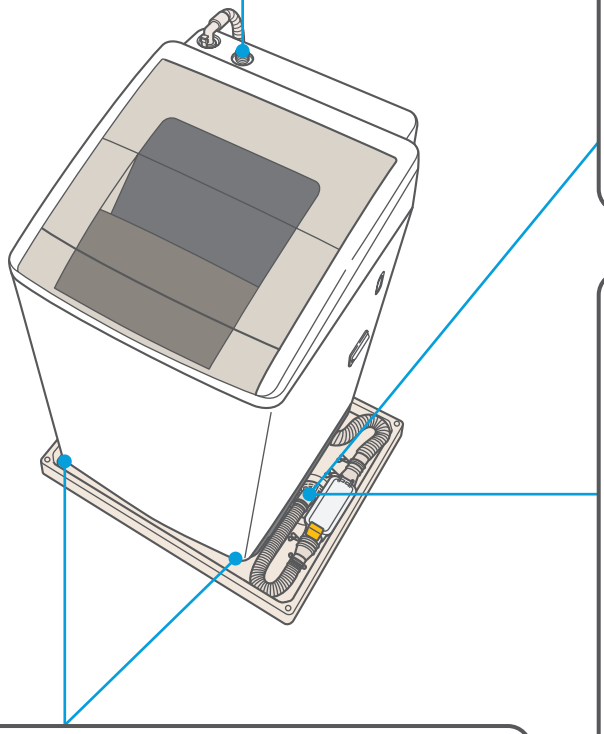
●乾燥運転中は十分に換気をする
（換気が不十分だと窓や壁などが結露するおそれ）

据え付け状態の確認

次のような問題が発生したときは、据え付け状態を確認してください。
それでも解決しない場合は、お買い上げの販売店または設置された業者にお問い合わせください。

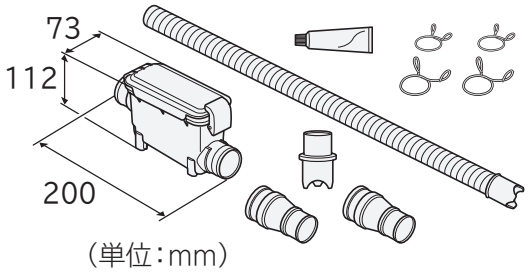
水漏れが発生したとき

- ●水栓の接続は、付属品のワンタッチつぎて→**(P.10)**を使用していますか？
- ●接続部分に緩みやぐらつきはありませんか？
- ●本体側に接続したユニオンナットは取り付けられていますか？　→**(据付説明書 P.13)**
- ●水栓のパッキンや金属部などに劣化やさびが発生していませんか？



お知らせ表示(C02、C18)が表示されたとき

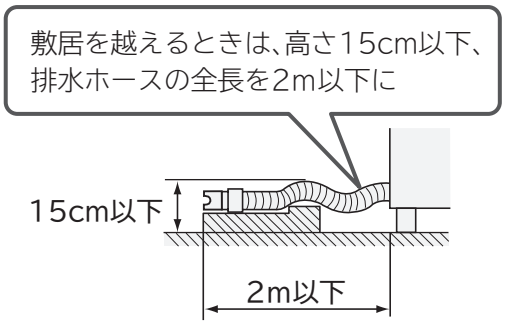
- ●本体を設置する前に、排水口の掃除をしましたか？
  排水口に糸くずがたまりやすい場合や、掃除しにくい場合は、別売り部品の糸くずボックス→**(P.99)**をお買い求めいただき、設置することをおすすめします。



（単位：mm）

排水異常が発生したとき

- ●排水ホースの高さは、15cm以下になっていますか？
- ●排水ホースが、排水口に取り付けられていますか？→**(据付説明書 P.8)**

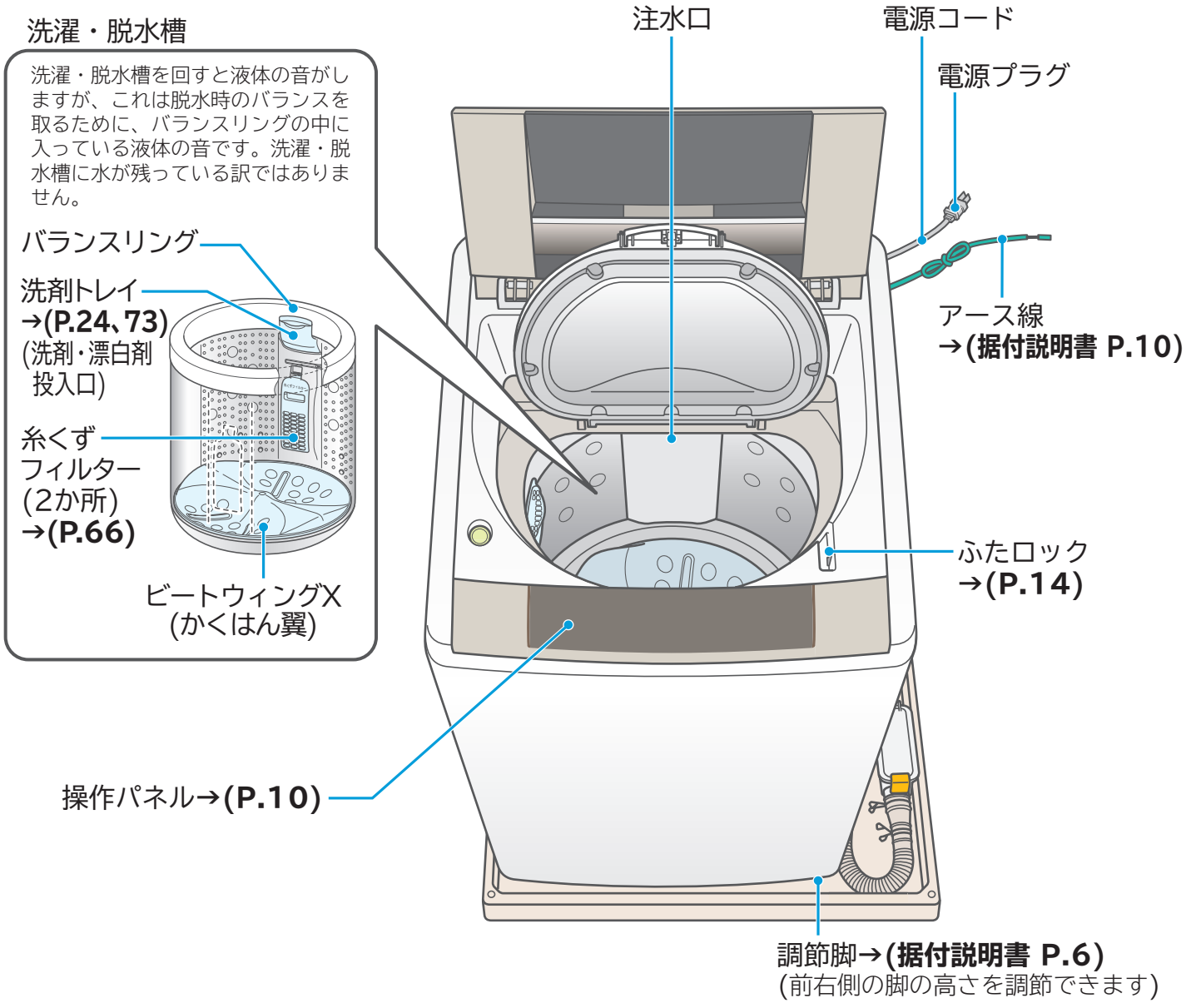


脱水時の停止や、異常音・振動が発生したとき

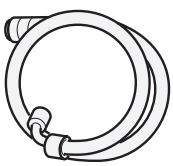
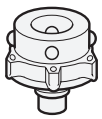
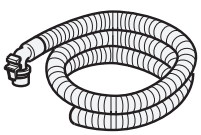
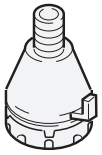
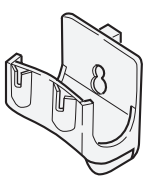
- ●本体が水平に設置されていますか？
- ●水準器の気泡が円の中に入っていますか？
  →**(据付説明書 P.6)**

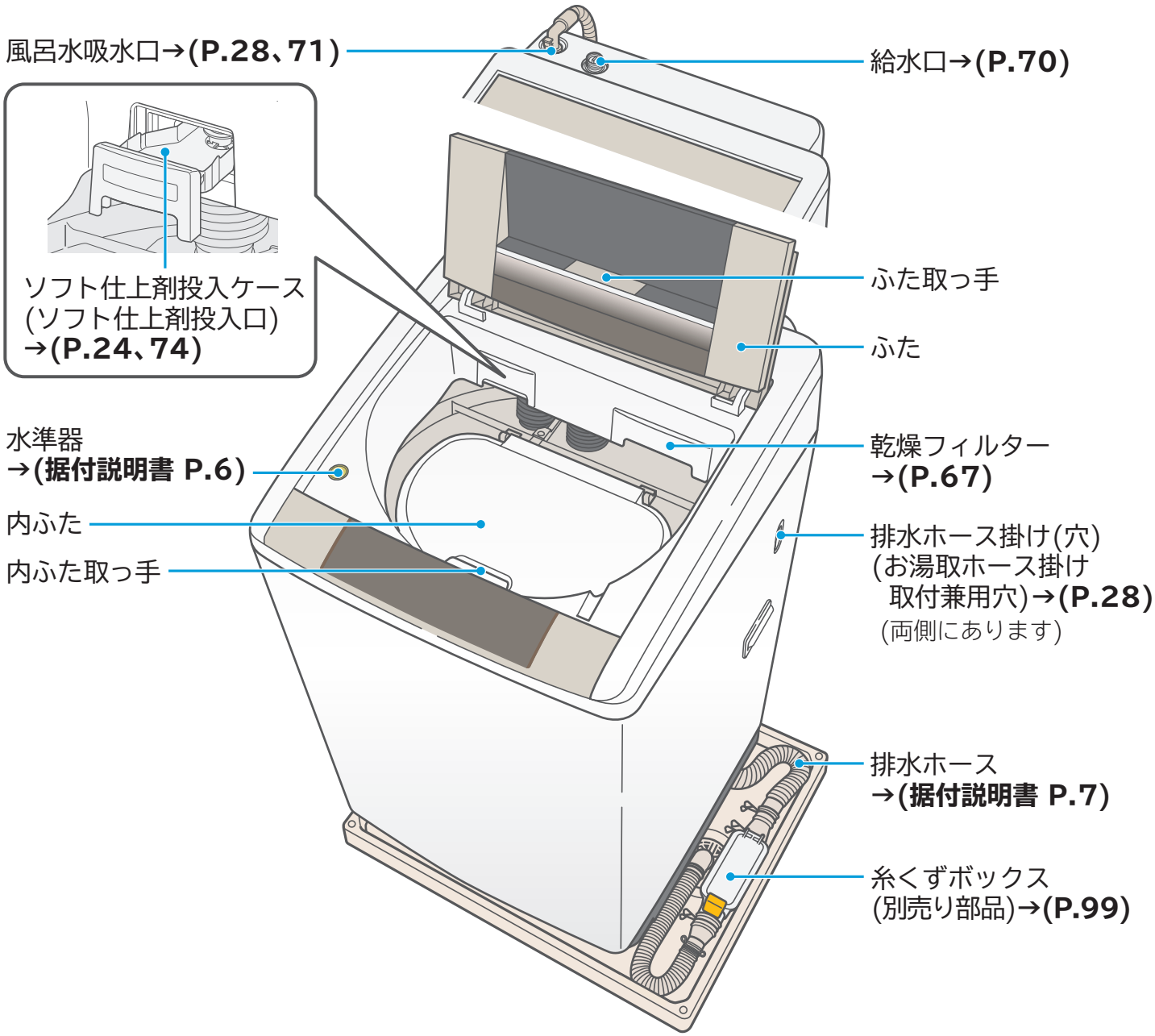
各部のなまえ・付属品

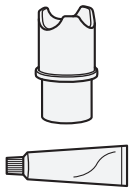
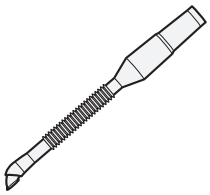
使用する前に、本体各部のなまえと付属品を確認してください。
→(P.○○)カッコ内の数字は主な説明のあるページを示しています。



付属品

水栓との接続に使用します		風呂水を使うときに使用します		お湯取ホースを片づけるときに使用します
給水ホース (約0.8m) →(据付説明書 P.13)	ワンタッチつぎて →(据付説明書 P.12)	お湯取ホース (約4m) (吸水ホース) →(据付説明書 P.14)	クリーンフィルター →(P.71)	お湯取ホース掛け →(P.28)
				
(1本)	(1個)	(1本)	(1個)	(1個)



	排水ホースの長さを調整するときに使用します	本体を水平に据え付けるときに使用します	乾燥フィルター差し込み口のお手入れのときに使用します	本体を据え付けるときに使用します	ご使用になる前にご覧ください
	ホースピース・接着剤 →(据付説明書 P.8)  (各1個)	脚キャップ (高さ調整用) →(据付説明書 P.6) (4個)	スイコミノズル →(P.68)  (1個)	ホースキャップ →(据付説明書 P.7) (1個)	DVD 上手な使いかた (1枚)

操作パネルのはたらき

水量を変える →(P.51)

水量を選ぶことができます。

風呂水を使う →(P.28)

「お湯取」を押すと、風呂水が使える行程が順に点灯します。

洗剤量・残時間・予約時間・お知らせ表示 →(P.22、56、76)

●運転スタート後に洗剤量・残時間の目安が表示されます。
●「予約」を押すごとに予約運転終了予定時間が表示されます。
●運転中などに発生したお知らせ内容が表示されます。
例：C02、F17など

運転内容を変える →(P.51～55)

「洗い」「すすぎ」「脱水」「乾燥」の設定を変更することができます。コースによっては、変更できないこともあります。

予約をする →(P.56)

運転終了予定時間を、1時間単位で3～24時間後までの間で設定することができます。

eco水センサーシステム →(P.63)

「洗濯」「洗▸乾」標準コースで設定しているとき、洗濯時の洗剤量、時間、水量が節約されます。

お知らせ表示 →(P.14、76)

(ふたロック)
●ふたがロックされている間、点灯します。

高温
●洗濯・脱水槽が高温のとき点灯または点滅します。

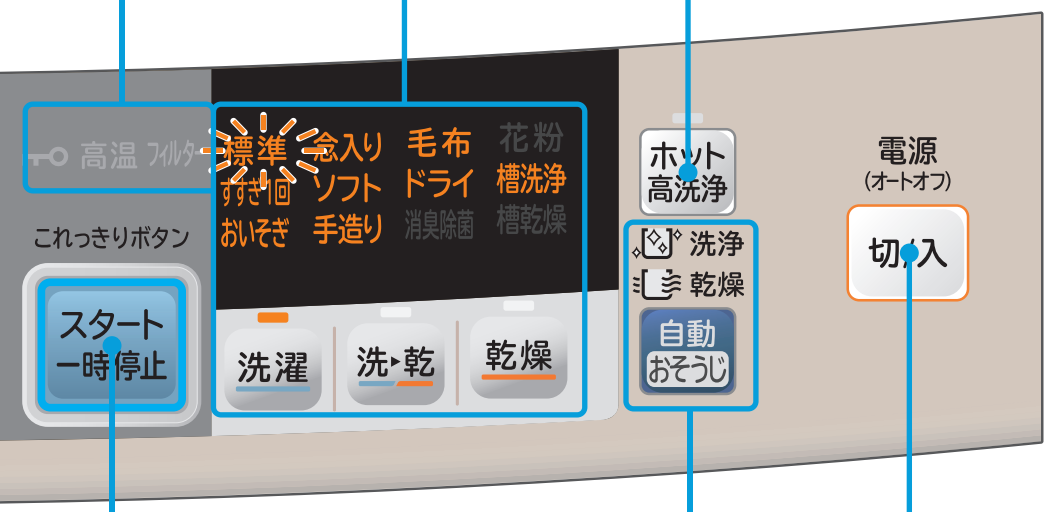
フィルター
●乾燥フィルターが正しく取り付けられていないときや、目詰まりしたときに点滅します。

コースを選ぶ →(P.33~51)

「洗濯」「洗▸乾」「乾燥」ボタンを押すと、選んでいるコースが点滅します。
スタートさせると、選んだコースのみ点灯します。

ホット高洗浄を使う →(P.61)

洗剤の洗浄効果を高めます。



スタート／一時停止 →(P.14)

スタートや一時停止を行います。

自動おそうじを使う →(P.64)

洗濯槽の裏側などの見えない部分に付着した汚れなどを、自動で洗い流します。
また、洗濯運転後に、槽乾燥運転させることができます。

電　源 →(P.76)

電源の入・切を行います。
●電源を入れたままスタートさせずに20分間経過すると、自動で電源が切れます。(電源オートオフ)
●運転が終了すると自動で電源が切れます。

ふたの開閉のしかた

安全のため、運転終了までふたが開かないように自動でふたロックが設定されます。

ふたの開けかた

運転中にふたを開ける場合は、「一時停止」ボタンを押し、ふたロックを解除してから開けてください。
無理にふたを開けると、ふたロックが故障するおそれがあります。

洗濯運転中にふたを開ける

	操作パネルの「ふたロック」表示	
洗い・すすぎ・脱水中	(点灯)	「毛布」「ドライ」コース、および「ホット高洗浄」または「いたずら防止モード」設定時は、洗い運転中もロックされます。
スタート 一時停止 を押す	(消灯)	「一時停止」ボタンを押すと、運転が一時停止されます。 洗濯・脱水槽の回転が止まると、ふたロックが解除され、ふたを開けることができます。
スタート 一時停止 を押す	(点灯)	運転を再開する場合は、「スタート」ボタンを押します。 ふたロックが設定され、運転が始まります。 すすぎのかくはん動作中に一時停止をした場合、運転再開後にふたロックはされません。(: 消灯) 脱水回転が始まる前にふたロックされます。(: 点灯)

乾燥運転中にふたを開ける

	操作パネルの「高温」「ふたロック」表示	
乾燥中	高温 (点灯) (点灯)	
スタート 一時停止 を押す	高温 (点滅) (点灯)	「一時停止」ボタンを押すと、運転が一時停止されます。 乾燥運転直後は洗濯・脱水槽が高温になっているため、1～15分の冷却運転が始まります。 この間はふたを開けることができません。
	高温 (消灯) (消灯)	冷却運転が終わるとふたロックが解除され、ふたを開けることができます。
スタート 一時停止 を押す	高温 (点灯) (点灯)	運転を再開する場合は、「スタート」ボタンを押します。 ふたロックが設定され、運転が始まります。 乾燥運転中に一時停止した場合は、洗濯物の量を計測しなおすため、残時間の表示時間が増えるときがあります。

運転途中で電源を切ると、ふたロックが設定されたままの状態で運転が終了します。
電源「切」状態でふたが開けられないときは、「電源」ボタンを押して電源を入れ、5秒程度待ち、ふたロック 表示が消灯したことを確認してから、ふたを開けてください。

ふたの閉めかた

ふたを閉める場合は、しっかり閉めてください。
しっかり閉めないとふたロックが設定されず、危険防止のため運転が始まりません。

洗濯物の準備と確認

洗濯物に付いている取扱絵表示や注意表示を確認してください。

洗濯も乾燥もできないもの

次のような洗濯物は、洗濯運転も乾燥運転もできません。
洗濯物の縮み、形くずれ、変色、損傷、風合い劣化などのおそれがあります。

- ●洗濯絵表示 や の表示があるもの
- ●取扱絵表示や素材表示が付いていないもの
- ●皮革・毛皮・羽製品、それらの装飾品付き製品
- ●和服、和装小物製品
- ●ネクタイ、スーツ、コート
  「消臭除菌」コースはできます。→(P.46)
- ●靴
  「消臭除菌」コースはできます。→(P.46)
- ●レーヨン、キュプラ、それらの混紡品
- ●シルク製品
- ●ベルベットなどのパイル地製品
- ●コーティング加工、樹脂加工、エンボス加工の製品
- ●毛100%または毛足10mm以上の毛布やカーペットカバー
- ●強撚糸(強くよじった糸)を使用したウールやちりめんなどの製品

洗濯物が片寄りやすく、異常振動による本体の故障、けが、洗濯物の破れなどのおそれがあります。

- ●防水性製品 →(P.6)
- ●玄関マット、ラグマット、敷物
  ・裏面にゴムが付いているもの
  ・厚手のもの
  ・毛足の長いもの
- ●カーペット
- ●座布団や枕、クッションなど
- ●洗濯補助具(洗濯ボール、ゴミ取りフィルターなど)
- ●ペットの毛が多量に付着したもの

乾燥できないもの

次のような洗濯物は、乾燥運転できません。
洗濯物の縮み、しわつき、変色、損傷、風合い劣化などのおそれがあります。

- ●ゴムやウレタンなどを使用した製品
- ●ウレタン(スポンジ類)の入ったぬいぐるみなど
- ●布団類などわたを使用した製品
- ●ウールなどの獣毛およびその混紡製品
  素材によっては「ドライ」コースで乾燥できるものもあります。→(P.42)
- ●タイツ
- ●レースや刺しゅうなど飾りや付属品のある製品
- ●濃い色のプリントもの
- ●次のような取扱絵表示が付いているもの

	ドライクリーニングができる
	つり干しがよい
	弱くしぼるのがよい
	しぼってはいけない
	アイロンは、低温で掛けるのがよい
	アイロン掛けはできない
「タンブラー乾燥はお避けください」などの注意表示	

油などの酸化熱による自然発火や引火のおそれがあります。

- ●油が付着したもの
  植物油、動物系油、機械油、ドライクリーニング油、美容オイル、ベンジン、シンナー、ガソリン、セルロース系樹脂などが付着したもの
- ●ポリプロピレン繊維の製品

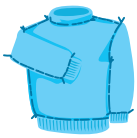
乾燥フィルターが目詰まりするおそれがあります。

- ●のり付けしたもの

洗濯物の準備と確認(つづき)

上手に洗濯をするために、洗濯前に確認してください。

洗濯物の確認

ポケットの中のものを取り出す		硬貨やヘアピンなどを取り除いてください。 硬いもの、とがったものは洗濯物の傷みや本体の故障の原因になります。
ひもは結んで、ファスナーは閉める		衣類のひもは結び、ファスナーは閉めてください。 洗濯物のからみや傷み、本体の故障の原因になります。
しみは早めに落とす		しみやひどい汚れは早めに処理してください。 時間がたつと落ちにくくなり、黄ばみの原因になります。 洗濯前に部分洗いなどで処理しておくと、より効果的です。
大きなゴミなどを取り除く		大きなゴミ、泥や砂、髪の毛、ペットの毛は取り除いてください。 本体内部にゴミや異物が詰まり、本体の故障の原因になります。
毛玉がつきやすい衣類は裏返しする		毛玉ができやすいセーターなどは裏返してください。 洗濯物どうしの摩擦や、かくはん翼でのこすれは、洗濯物の傷みの原因になります。

洗濯物を仕分ける

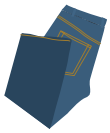
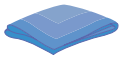
色落ちなどの防止をするために、分けて洗濯してください。

色落ちしやすい洗濯物	●著しく色落ちする洗濯物は分けて、同類の洗濯物を2～3枚まとめて洗ってください。
糸くずが気になる洗濯物	●タオル・バスタオルは分けて洗ってください。 ●コーデュロイ(起毛素材)や濃い色の洗濯物などは、糸くず防止用洗濯ネットに入れて洗ってください。
デリケートな洗濯物・小物類	●レースの付いた洗濯物、ブラウス、ストッキング、タイツなどは、洗濯ネットに入れて洗ってください。 ●ワイヤー入りブラジャーは、専用ネットに入れて洗ってください。

運転コースによって、洗濯・乾燥できる容量が異なります。→(P.33)
容量の目安に従って、洗濯物を洗濯・脱水槽に入れてください。

洗濯物の重さの目安

洗濯物の重さを確認するための目安です。洗濯物の素材や大きさにより、実際の重さは異なりますので注意してください。

肌着類	半袖肌着 (約110g)	長袖肌着 (約130g)	スリップ (約150g)	トランクス (約80g)	ブリーフ (約50g)	ショーツ (約30g)	靴下 (約50g)
シャツ・ズボン類	ワイシャツ (約200g)	ブラウス (約200g)	パンツ (約400g)	スカート (約400g)	ジーンズ (約600g)	作業服上下 (約800g)	トレーニング ウェア上下 (約850g)
							
タオル・寝具類	タオル (約70g)	バスタオル (約300g)	ハンカチ (約15g)	パジャマ上下 (約500g)	シーツ (約500g)	ダブルシーツ (約650g)	
							

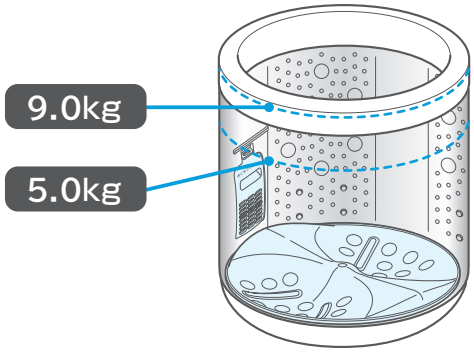
●上記洗濯物の重さの目安は、一般財団法人日本電気工業会・自主基準によるものです。

洗濯物の量の目安

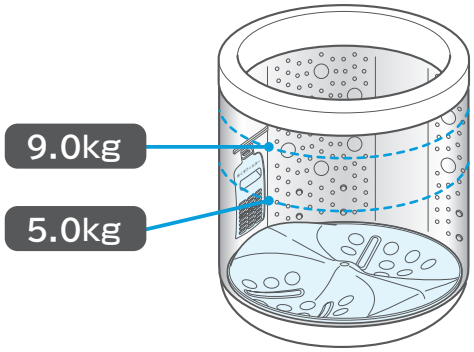
洗濯物を洗濯・脱水槽に入れたときの量の目安です。

乾いた洗濯物の量(目安)

目安は乾いた状態の洗濯物を押さえこむ前の状態です。



ぬれた洗濯物の量(目安)



上手に洗濯をする

洗濯物の仕上がりを良くするための、コースの使い分けや方法について説明します。

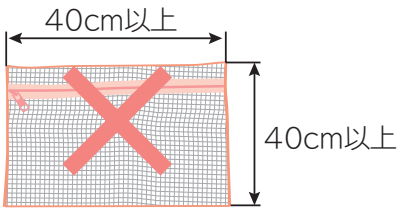
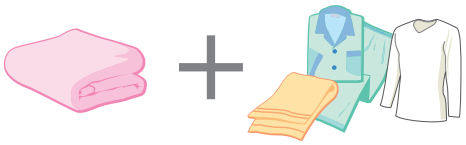
洗濯の仕上がりを良くする

次のような方法をお試しください。

糸くず付着を少なくするには	少ない水で洗うため、糸くずや食べこぼしなどの固形汚れが洗濯物に残る場合があります。 ●すすぎ回数を増やしてください。 ●すすぎを「注水」に設定してください。 ●水量を多く設定してください。
ゴワつきを少なくするには	少ない水で洗うため、タオルなどはパイルが寝てゴワつく場合があります。 ●水量を多く設定してください。 ●ソフト仕上剤をお試しください。
しわを少なくするには	もみ洗いで汚れを落とすため、洗濯物の種類によっては、しわがつきやすいものがあります。 ●「ソフト」コースで運転してください。 ●水量を多く設定してください。
色落ちを防ぐには	少ない水で洗うため、洗濯物がかくはん翼でこすられると、色落ちする場合があります。 ●水量を多く設定してください。
色移り・黒ずみを防ぐには	洗剤が少なかったり、ソフト仕上剤を入れ過ぎたりすると、黒ずみの原因になる場合があります。また、液体洗剤を使用すると、黒ずみが発生する場合があります。 ●色落ちしやすい洗濯物は、分けて洗ってください。 ●洗剤やソフト仕上剤は、表示に従って適量を入れてください。 ●液体洗剤を使用している場合は、粉末洗剤をお試しください。
洗濯物の浮きを防ぐには	少ない水で洗うため、フリースなど水を含みにくい洗濯物は浮いてしまい、洗い残しが発生する場合があります。 ●洗濯物の量を少なくしてください。(洗濯・脱水槽の半分程度) ●水量を少なく設定してください。

洗濯物の片寄りを防ぐ

脱水時に洗濯物の片寄りが起こると、自動で片寄りを修正する動作を行うため、運転時間が長くなります。また、脱水中に振動が大きくなり、運転が途中で止まる場合があります。
洗濯物の片寄りを防ぐには、次のようなことに注意してください。

洗濯物を洗濯・脱水槽の中に入れるときは	●重いものが片寄らないように、洗濯物は洗濯・脱水槽の外側に均一に広げて入れてください。 ●洗濯物を詰め込み過ぎないでください。
洗濯ネットを使うときは	●洗濯ネットには洗濯物を詰め込み過ぎないでください。 汚れ落ちが悪くなります。 ●洗濯ネットのファスナーは閉めてください。 洗濯物を傷める場合があります。 ●一辺が40cm以上の大きなネットを使用しないでください。 異常振動や洗濯物の片寄りの原因となります。 
タオルケットやジーンズなど厚手の洗濯物や洗濯ネットに入れた洗濯物は	●一つだけでは洗濯しないでください。 2、3枚一緒に洗うか、ほかの洗濯物と一緒に洗ってください。 ●先に洗濯・脱水槽に入れてから、ほかの洗濯物を入れてください。 

上手に乾燥をする

乾燥の仕上がりを良くするための、コースの使い分けや方法について説明します。

コースを使い分ける

洗濯物の種類に合わせて、乾燥コースを設定してください。

洗濯物の種類		おすすめの乾燥コース
しわになりにくい普段の洗濯物 ・肌着 ・タオル類 ・Tシャツ（装飾のないもの） ・トレーナー　など		「標準」コースで 「自動」設定
しわになりやすい洗濯物 ・綿のシャツ（特に薄手のもの） ・シーツ ・パジャマ ・ハンカチ ・Tシャツ ・綿ズボン ・ブラウス　など		「標準」コースで 「30分」設定
厚手で乾きにくい洗濯物 ・厚手のトレーナー ・バスタオル ・ジーンズ　など		「念入り」コース

●しわになりやすい洗濯物と、しわになりにくい洗濯物をまとめて洗濯・乾燥する場合は、
次のような方法をお試しください。

1. 洗・乾 を押し、「標準」コースを選ぶ
2. 乾燥 を押し、「30分」を設定する
3. 運転終了後、しわになりやすい洗濯物だけ取り出して、すぐにつり干し乾燥する
4. 乾燥 「標準」コースを設定し、残りの洗濯物を乾燥させる

乾燥の仕上がりを良くする

次のような方法をお試しください。

乾きムラを少なくする	●乾き具合を「しっかり」に設定してください。→(P.59) ●洗濯物の量を少なめにしてください。 ●厚手の洗濯物と薄手の洗濯物は、分けて乾燥してください。 ●乾きムラが発生した場合、乾燥「標準」コースで再度運転してください。 ●乾燥運転終了後、洗濯物はすぐに取り出してください。 室温が低い冬場、乾燥運転終了後に洗濯・脱水槽の中に洗濯物を長時間放置しておくと、乾きが足りないと感じる場合があります。
しわを少なくする	洗濯物の素材や形状により、乾燥運転でしわがつきやすいものがあります。 これはどのような乾燥機でも同じで、ある程度のしわは避けられません。 綿のワイシャツのような長い形状の洗濯物などは、「標準」コースの「自動」で乾燥した場合、しわが多くなります。 ●乾燥運転終了後、洗濯物はすぐに取り出してください。 ふんわりガードを設定しておくと、乾燥運転後の洗濯物のしわつきを防ぐとこができます。→(P.60) ●脱水運転後は、乾燥「標準」コースで「30分」運転してください。 乾燥後は、すぐにつり干ししてください。 ●洗濯物の量を減らして(約2.0kg以下)、乾燥運転してください。 「ドライ」コースの場合は、乾燥できる容量は0.4kg以下です。
縮みを少なくする	●乾燥前に衣類の取扱絵表示・材質表示を確認してください。 ●ドライマーク付きの洗濯物は、「ドライ」コースで運転してください。 ●天日乾燥を上手に併用してください。 (例えば、天日乾燥したものの仕上げに乾燥を行うなど) ●つり干し乾燥を併用してください。 (つり干し乾燥をした後、仕上げに乾燥を行う)
毛玉・静電気を少なくする	●毛玉の気になる洗濯物は、裏返しにして乾燥してください。 ●洗▸乾運転の場合は、ソフト仕上剤をお試しください。 ●乾燥運転の場合は、静電気防止用シートをお試しください。

衣類の縮みについて

衣類は水につけたり、洗濯して乾かすだけで縮むものがありますが、乾燥を行うとさらに縮みが大きくなるものもあります。

●縮みの程度は1回目の洗濯・乾燥でほぼ決まります。

縮みやすいもの

セーター

ウールのセーターやスカートなど

運動用靴下

混紡の靴下など

縮みにくいもの

ワイシャツ

綿、混紡などの織物

ブラウス

ポリエステル製品など

●縮みの程度は生地の種類や織りかた、縫製、仕上げなどによっても異なります。
縮みやすい衣類の例：ウールや綿のセーターでリブ編みのもの。

洗剤や仕上剤の使いかた

洗剤や仕上げ剤は、手順に従い、適量を投入口に入れてください。

洗濯物の量の計測と洗剤量表示

洗濯物の量は自動計測され、それに合わせた洗剤量が表示されます。

① 洗濯物を洗濯・脱水槽に入れる

② 電源を入れ、運転するコースを選び、スタート−時停止 を押す

かくはん翼と洗濯・脱水槽が回転し、洗濯物の量が自動計測されます。
あらかじめ水が入っている場合や、「毛布」「ドライ」コースを設定した場合は、洗濯物の量は自動計測されません。

洗濯物量測定中の表示

洗濯物の量に合わせた水量と洗剤量(目安)が表示されます。
「毛布」「ドライ」コースは、設定された水量に合わせて洗剤量(目安)が表示されます。

水量表示例：水量58L
洗剤量(目安)表示例：洗剤0.9杯

運転時間(目安)表示に切り替わります。

運転時間(目安)表示例：1時間30分

洗剤量(目安)表示例が表示される

洗濯物の量(目安)	水量(手動設定)	洗剤量(目安)表示	eco 水センサー
8〜9kg	66L	洗剤 1.0 杯	設定なし(消灯)
			設定あり(点灯)
6〜8kg	58L	洗剤 0.9 杯	設定なし(消灯)
		洗剤 0.8 杯	設定あり(点灯)
4〜6kg	46L	洗剤 0.7 杯	設定なし(消灯)
		洗剤 0.6 杯	設定あり(点灯)
2〜4kg	34L	洗剤 0.5 杯	設定なし(消灯)
		洗剤 0.4 杯	設定あり(点灯)
〜2kg	22L	洗剤 0.3 杯	設定なし(消灯)
			設定あり(点灯)

・eco水センサーシステム設定時でも環境条件(水の硬度や水温など)により、洗剤量(目安)表示が変わらない(設定なしと同じ)ときがあります。

③ 右表を参考に洗剤、液体漂白剤、ソフト仕上剤を入れ、内ふた、ふたを閉める

洗剤・液体漂白剤・ソフト仕上剤の入れかた →(P.24)

ふたが開いていると給水されません。
ふたを閉めると給水が始まります。

洗剤および洗濯物の量

- ●「UVカット」は泡立ちが良過ぎるため、使用できません。
- ●香りの強い柔軟剤を使用すると、においが気になる場合があります。
- ●表の洗濯物の量は、JIS（日本工業規格）で規定された布地を洗濯した場合のものです。
  洗濯物の種類、大きさ、厚さなどによって洗濯物の量が変わります。
  通常の洗濯では洗濯物の量の目安は7〜8割が適当です。

洗剤・液体漂白剤・ソフト仕上剤量

操作パネルに表示された洗剤量(目安)表示に従って、使用する洗剤・液体漂白剤・ソフト仕上剤の使用量を確認し、適量を投入口に入れてください。

合成洗剤						石けん(天然油脂)		液体漂白剤	ソフト仕上剤			
粉末		液体			液体中性	粉末	液体		濃縮			普通
(水30Lあたり)		(水30Lあたり)			(水30Lあたり)	(水30Lあたり)		(水30Lあたり)	(水30Lあたり)			
20g	25g	10mL	20mL	25mL	40mL	36g	40mL	40mL	4mL	7mL	10mL	20mL
アタック	アタック リセットパワー ニュービーズ ボールド トップ 部屋干しトップ 消臭ブルーダイヤ	アタック Neo (ネオ) トップ NANOX (ナノックス)	アリエール イオンパワー ジェル リキッド トップ	液体ふんわり ニュービーズ アタック バイオジェル 香りつづくトップ	エマール アクロン	そよ風	洗濯用 液体複合 石けん	手間なし ブライト ワイド ハイター	ハミング NEO	ハミング (濃縮タイプ) ふんわり ソフラン レノア プラス	ハミングフレア しわスッキリ ソフラン 香りとデオドラントのソフラン	ハミング
44g	55g	22mL	44mL	55mL	88mL	79g	88mL	88mL	9mL	15mL	22mL	44mL
39g	48g	19mL	39mL	48mL	77mL	70g	77mL	77mL	8mL	14mL	19mL	39mL
34g	43g	17mL	34mL	43mL	69mL	62g	69mL					
31g	38g	15mL	31mL	38mL	61mL	55g	61mL	61mL	6mL	11mL	15mL	31mL
26g	33g	13mL	26mL	33mL	53mL	47g	53mL					
23g	28g	11mL	23mL	28mL	45mL	41g	45mL	45mL	5mL	8mL	11mL	23mL
18g	23g	9mL	18mL	23mL	36mL	33g	36mL					
15g	18g	7mL	15mL	18mL	29mL	26g	29mL	29mL	3mL	5mL	7mL	15mL

●家庭用品品質表示法の改正に伴い、メーカーにより洗剤の標準使用量(水30Lに対し○○g)が表示されていないこともあります。
また、洗剤の種類により、スプーンまたはキャップ1杯の洗剤量が異なりますので、洗剤の容器に表示されている「使用量の目安」を参考にしてください。
●軽い汚れの場合は、上の表の半分程度(5～6割)が適当です。

水量を手動で変更する

「標準」コースの自動設定の水量は、22～58Lで表示されます。

水量「66L」にする場合

1 切/入 を押し、電源を入れ、洗濯 を押し、「標準」コースを選ぶ

2 水量 を押し、「66L」を設定する

3 スタート 一時停止 を押し、運転させる

洗剤や仕上剤の使いかた(つづき)

洗剤・液体漂白剤・ソフト仕上剤の入れかた

洗剤・液体漂白剤は洗剤トレイ、ソフト仕上剤はソフト仕上剤投入ケースに正しく入れてください。

洗剤トレイ・ソフト仕上剤投入ケース

洗剤・液体漂白剤と、ソフト仕上剤は、投入口が異なります。

●天然粉末石けん、複合石けんを使う場合は、洗剤トレイに入れないでください。
石けん(天然油脂)の入れかた→**(P.26)**
●洗剤トレイ、ソフト仕上剤投入ケースが汚れたときは、水洗いしてください。お手入れのしかた→**(P.73、74)**

洗剤・液体漂白剤・ソフト仕上剤を入れる手順

1 操作パネルに洗剤量(目安)が表示されたあと
洗剤トレイを開ける

2 **洗剤を投入口に入れる**
洗剤量は洗剤量(目安)表示に従って入れてください。**→(P.22)**

●洗剤を入れ過ぎないでください。
(故障や水漏れ、感電の原因になります)
●ソフト仕上剤投入口に、洗剤を入れないでください。
故障の原因になります。
●衣類の量によっては、洗剤トレイが開けにくい場合があります。
このような場合には、衣類を洗剤トレイの反対側によせて、洗剤トレイを開けてください。
●洗剤トレイやバランスリングがぬれているときは、水滴をふいてから洗剤を入れてください。
●洗剤は洗剤トレイの奥に入れてゆっくり閉めてください。
洗剤が飛び散るおそれがあります。
●洗剤のこびりつきがあると、洗剤トレイを閉めても洗剤トレイ内に洗剤が残るときがあります。
2、3度開閉を繰り返すか、それでも残るときは掃除してください。
●固まっている洗剤は、砕いてから入れてください。
洗剤トレイに洗剤が残るときがあります。
●粘性の高い液体洗剤は、洗剤残りを少なくするため、水で薄めてから投入口に流し込んでください。
●タブレット、シート、キューブタイプなどの洗剤を使用する場合は、よく溶かしてから直接、洗濯・脱水槽内に入れてください。
●パワージェルボールなどの洗剤は、直接、洗濯・脱水槽に入れてください。

3 (必要に応じて) **液体漂白剤を投入口に入れる**	●使用量および使いかたは、漂白剤の表示に従ってください。 ●液体漂白剤は直接、洗濯物にかけないでください。 変色、布破れの原因になります。 ●塩素系の漂白剤を洗濯・脱水槽に入れたまま、長時間放置しないでください。
4 **洗剤トレイを閉める**	●衣類を洗濯・脱水槽に入れるときは、洗剤トレイをしっかり閉めてください。(洗剤トレイが開いたまま運転させると、破損したり洗濯物を傷めたりするおそれがあります)

5 **ソフト仕上剤投入ケースを引き出す**

6 (必要に応じて) **ソフト仕上剤を投入口に入れる(最大50mL以下)**	●ソフト仕上剤を入れ過ぎないでください。 (最大50mL以下) 流れ出して洗濯物に直接かかり、変色や黒ずみの原因になります。 ●次のような洗剤やソフト仕上剤は、においが気になる場合があります。 ・香りの強い柔軟剤 ・粘性の高いもの 次のことをお試しください。 ・洗剤やソフト仕上剤の使用量を減らしてください。 ・香りの強い柔軟剤以外をお試しください。 ・「槽洗浄」コースで、洗濯・脱水槽を洗い流してください。 **→(P.48)** ●ソフト仕上剤を入れたまま長時間放置しないでください。 固まってしまう場合があります。
7 **ソフト仕上剤投入ケースを閉める**	●ソフト仕上剤投入ケースは、しっかり閉めてください。 (勢いよく閉めたり、しっかり閉まっていないと、ソフト仕上剤がこぼれたり、運転中に水が垂れてくる場合があります) ●内ふたの金属部分に洗剤、液体漂白剤、ソフト仕上剤が付着したときは、湿った布などでふき取ってください。 さびが発生することがあります。

洗剤量の確認

洗い終了までの間、洗い を押すと、洗剤量(目安)を確認することができます。
水が入っている状態でスタートしたときは、洗剤量(目安)は表示されません。

洗剤や仕上剤の使いかた(つづき)

石けん(天然油脂)の入れかた

天然粉末石けん、複合石けんなどは、洗剤ケースに入れないでください。
次のいずれかの方法でよく溶かしてから、直接、洗濯・脱水槽に入れてください。

バケツなどで溶かす

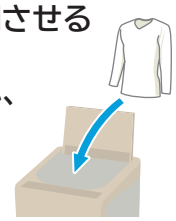
1. バケツなどに、30℃ぐらいのぬるま湯を約3L用意する
2. ぬるま湯に石けん(天然油脂)を少しずつ入れながら、十分に溶かす
   石けん(天然油脂)が固まったり、粉が残ったりしないよう、十分溶かします。

3. 洗濯物を入れ、コースを選ぶ
4. スタート 一時停止 を押し、運転させる
5. 溶かした石けん液を直接、洗濯・脱水槽に入れ、運転を続ける

直接、洗濯・脱水槽で溶かす

1. 切/入 を押し、電源を入れ、洗濯 を押し、「標準」コースを選ぶ
2. 水量 洗い を押し、水量「22L」、洗い「3分」を設定する

3. スタート 一時停止 を押し、運転させる
4. 給水後、かくはんが始まったら、スタート 一時停止 を押し、一時停止させる
5. 石けん(天然油脂)を洗濯・脱水槽に入れ、スタート 一時停止 を押し、運転を再開させる
6. 運転終了後、洗濯物を入れ、コースを選ぶ
7. スタート 一時停止 を押し、運転させる



洗いのとき、あらかじめ水が入っているので、水量が多めになります。

次の場合は石けん(天然油脂)を使用しないでください。

●予約運転のとき
洗濯・脱水槽で固まるおそれがあります。

●洗濯「毛布」「ドライ」コース、洗▶乾「毛布」コースのとき
つけおき洗いにより、黒ずみや黄ばみのおそれがあります。

●石けん(天然油脂)を使うとき、合成洗剤を約1割混ぜると、石けんかす(金属石けん)の発生を抑えることができます。
●石けん(天然油脂)は合成洗剤に比べ洗濯物に残りやすいので、すすぎを十分に行ってください。
すすぎが十分でないと黄ばみ・においの原因や乾燥後に変色することがあります。
●石けん(天然油脂)は石けんかすが発生しやすいため、1か月に一度を目安に日立純正洗濯槽クリーナーを使い、「槽洗浄」コースで洗濯・脱水槽を洗い流してください。→(P.48)
●使用量が多過ぎたり、低温の水に直接入れると、完全に溶けない石けんかすがホースや洗濯・脱水槽の内側に付着し、浮き上がって洗濯物を汚すことがあります。
●合成洗剤のみの場合は、「直接、洗濯・脱水槽で溶かす」に記載の方法で運転しないでください。
泡による弊害が起こる場合があります。
●液体石けん(天然油脂)は、水で溶かしたまま放置しないでください。固まるおそれがあります。

洗濯のりの使いかた

洗濯のりの入れかた

洗濯できる洗濯のりは、化学合成のり(酢酸ビニール系、PVAc)と表示されているものに限ります。

●上記以外の洗濯のりは、故障の原因となるおそれがあります。使用する前に成分表示を確認してください。
●PVA(ポリビニルアルコール)は使用しないでください。十分なのり付けができない場合や、本体の故障の原因になるおそれがあります。

のり付けできる洗濯物の量は、3kg以下です。洗濯物の重さの目安→(P.17)

●「お湯取」の設定はできますが、「ホット高洗浄」は設定しないでください。
●のり付けした洗濯物は、乾燥運転をさせないでください。

のりを溶かす

1. 切/入 を押し、電源を入れ、洗濯 を押し、「標準」コースを選ぶ
2. 水量 洗い を押し、水量「22L」、洗い「3分」を設定する
3. スタート 一時停止 を押し、運転させる
4. 給水が始まったら スタート 一時停止 を押し、一時停止させる
5. 直接、洗濯・脱水槽に洗濯のりを入れ、スタート 一時停止 を押し、運転を再開させる
   運転終了後、洗濯のりが溶けたことを確認します。

のり付けをする

6. のり付けしたい洗濯物(3kg以下)を入れる
7. 切/入 を押し、電源を入れ、洗濯 を押し、「標準」コースを選ぶ
8. 水量 洗い 脱水 を押し、水量「46L」、洗い「5分」、脱水「1分」を設定する
9. スタート 一時停止 を押し、運転させる
10. 洗濯物を取り出す

洗濯・脱水槽をすすぐ

のり付け運転終了後に

11. 切/入 を押し、電源を入れ、洗濯 を押し、「標準」コースを選ぶ
12. 水量 を押し、「66L」を設定する
13. スタート 一時停止 を押し、運転させる

念入りに洗い流したいときは

11. 切/入 を押し、電源を入れ、洗濯 を押し、「槽洗浄(3時間)」コースを選ぶ →(P.48)
    洗剤、洗濯物は入れないでください。
12. スタート 一時停止 を押し、運転させる

風呂水(お湯取)を使う

洗濯運転時に、風呂水を使う行程と、水道水を使う行程を選ぶことができます。

お湯取運転の準備

お湯取運転をするときも、水栓を開けてください。
風呂水ポンプの吸い上げ運転の際、一定量の水(呼び水)の給水が必要になるため、お湯取運転時にも水道水が使われます。

お湯取ホースの取り付けかた

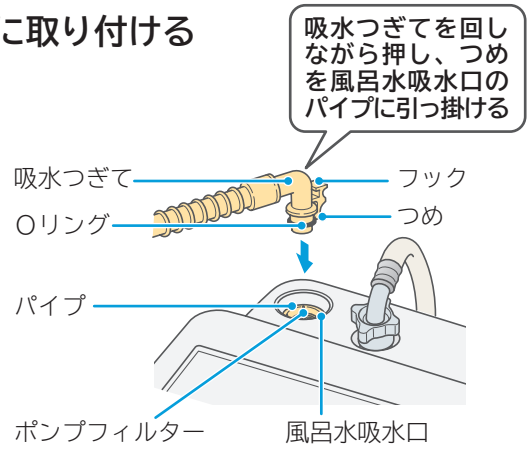
別冊「据付説明書」に従い、お湯取ホースの長さを調節し、クリーンフィルターを取り付けてください。
→(据付説明書 P.17)

1 風呂水吸水口のシールをはがす

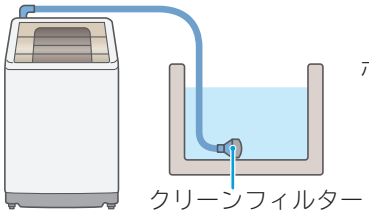
一度はがしたシールは、風呂水吸水口に再度はり付ける必要はありません。

2 お湯取ホースの吸水つぎてを、風呂水吸水口に取り付ける

- ●吸水つぎてのつめをパイプに引っ掛け、抜けないことを確認してください。
- ●入りにくい場合は、Oリングに少し水をつけ、回しながら押してください。
- ●Oリングを外したり、傷つけたりしないでください。外すと空気が入り込み、吸水されなくなります。
- ●風呂水吸水口のポンプフィルターを中に押し込まないように注意してください。



3 クリーンフィルターを浴槽に入れる



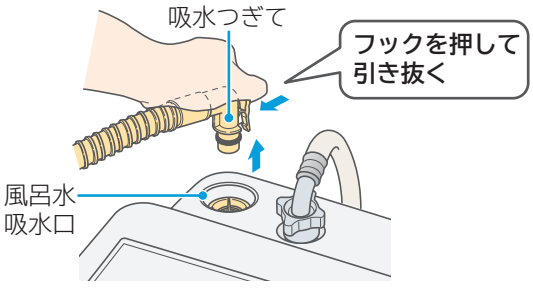
お湯取ホースの取り外しかた

長期間お湯取ホースを使用しないときは、本体から取り外しておくことをおすすめします。

1 浴槽からクリーンフィルターを取り出す

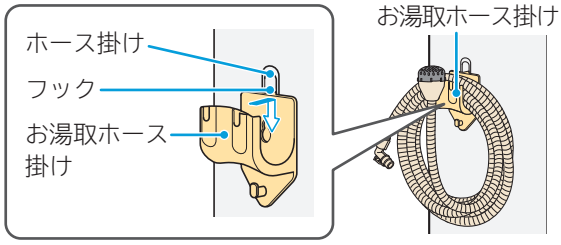
2 吸水つぎてを、風呂水吸水口から取り外し、ホースの中の水を抜く

吸水つぎてを取り付けたまま、お湯取ホースを持ち上げないでください。ホース内の残水が洗濯・脱水槽に逆流して、洗濯物をぬらすおそれがあります。



3 クリーンフィルター部を上向きにして、お湯取ホース掛けにかける

お湯取ホース掛けの使いかた→(据付説明書 P.15)
お湯取ホースやクリーンフィルター内の残水は排水してください。床面をぬらすおそれがあります。

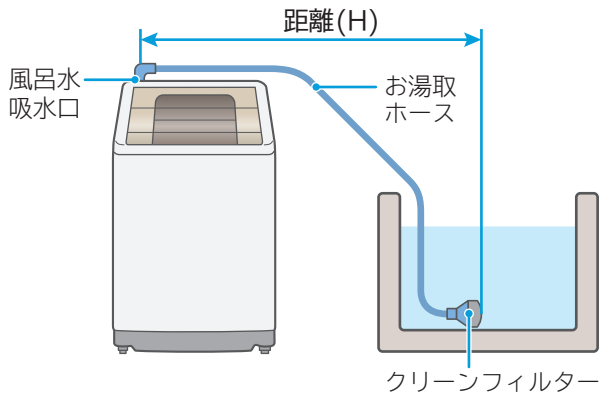


お湯取ホースの使いかた

お湯取運転を始める前に、お湯取ホースが正しく取り付けられているかを確認してください。
正しく取り付けられていないと、風呂水吸水されなくなったり、水漏れの原因になる場合があります。

お湯取ホースを浴槽に入れる

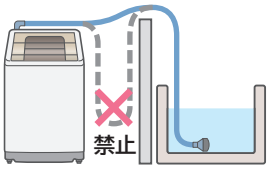
付属品のお湯取ホースは約4mです。
風呂水吸水口からクリーンフィルターまでの距離(H)が3m以内になることを確認してください。
距離(H)が3m以上の場合は、別売り部品のお湯取ホース(約5mまたは約7m)を使用してください。→**(P.100)**



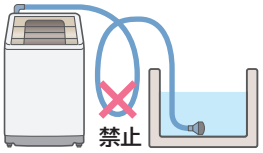
お湯取ホースを傷付けないでください。

・浴室などのドアで挟み込まないでください。
・無理な力をかけないでください。
・金属部分とのこすれに注意してください。

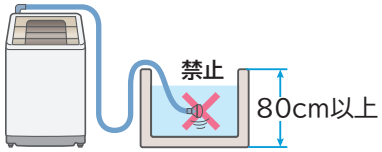
高い壁を越えるときは、たるみをなくす



お湯取ホースは巻いたまま使わない



クリーンフィルターが浮き上がらないようにする



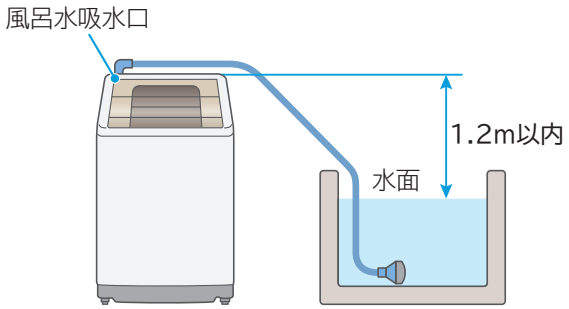
浴槽の高さが床面から80cm以上の場合は、垂れ下がったお湯取ホースの重みで、クリーンフィルターが浮き上がりやすくなります。おもりなどで浮き上がらないようにしてください。

お湯取運転できない場合

次のような場合は、お湯取運転できません。

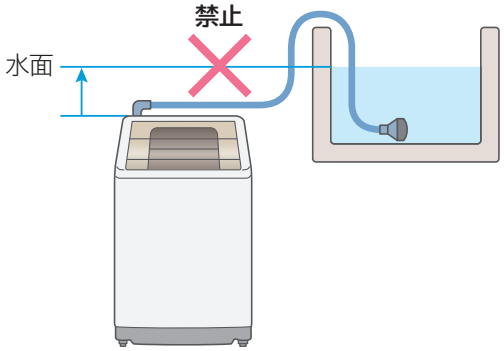
浴槽内の風呂水水位が低い場合

水位が低いと風呂水吸水されない場合があります。
風呂水給水口から浴槽水面までの高さは、1.2m以内にしてください。



風呂水吸水口よりも、浴槽の水面のほうが高い場合

風呂水吸水口より高い位置にある浴槽から吸水しないでください。
サイホン現象により、ポンプの運転が終了しても吸水が止まらず、水漏れの原因になります。



●発泡、ゼリー、とろみタイプの入浴剤の入った風呂水は、使用しないでください。
吸水されない場合があります。

風呂水(お湯取)を使う(つづき)

お湯取運転の設定

お湯取 を押し、お湯取運転する行程を選ぶことができます。

お湯取運転の設定方法

1 切/入 を押し、電源を入れる

2 洗濯 または 洗乾 を押し、コースを選ぶ

「ドライ」コース、乾燥運転では、お湯取設定できません。

3 お湯取 を押し、お湯取運転したい行程の表示を点灯させる

設定方法	パネルの表示	洗い → すすぎ1(1回目) → すすぎ2(2回目)	行程内容
コースを選び お湯取 を押す	洗い すすぎ1 すすぎ2	風呂水(お湯取)	「洗い」から「すすぎ2」(2回目)までお湯取します。
	洗い すすぎ1 すすぎ2	風呂水(お湯取) / 水道水	「洗い」「すすぎ1」(1回目)をお湯取します。
	洗い すすぎ1 すすぎ2	風呂水(お湯取) / 水道水	「洗い」のみお湯取します。
	洗い すすぎ1 すすぎ2	水道水	お湯取しません。

次のような場合は、お湯取設定できません。

・洗い行程を水道水に設定した場合のすすぎ行程
・すすぎ3回目

4 スタート 一時停止 を押し、運転させる

●変更した内容は、電源を切っても記憶されています。
設定を変更するときは、同じ操作を行ってください。
●工場出荷時は「お湯取設定を記憶する」に設定されています。→(P.63)

運転中に一時停止させ、お湯取する行程を変更することもできます。

1 洗いやすすぎの給水中に、スタート 一時停止 を押し、一時停止させる

2 お湯取 を押し、お湯取運転を行う行程を変更する

ただし、次のような運転の途中では、お湯取の変更はできません。

・回転シャワーすすぎが運転されているとき

お湯取運転の清水すすぎ

最終のすすぎ行程を「お湯取」に設定した場合、すすぎ行程の最後に自動で水道水のすすぎ運転が行われます。

- ●工場出荷時は「清水すすぎの設定なし」に設定されています。→(P.58)
- ●清水すすぎに使用する水道水は約6Lです。ためすすぎにはなりません。
- ●最終すすぎに水道水を設定した場合は、清水すすぎは行われません。
- ●すすぎ3回目はお湯取設定できないため、清水すすぎも行われません。

	お湯取設定	パネルの表示	洗い設定	すすぎ1(1回目)設定	すすぎ2(2回目)設定
すすぎ2回設定の場合	洗い～すすぎ2回目	洗い すすぎ1 すすぎ2	風呂水(お湯取)	風呂水(お湯取)	風呂水(お湯取)＋清水すすぎ
	洗い～すすぎ1回目	洗い すすぎ1 すすぎ2	風呂水(お湯取)	風呂水(お湯取)	水道水
すすぎ1回設定の場合	洗い～すすぎ1回目	洗い すすぎ1 すすぎ2	風呂水(お湯取)	風呂水(お湯取)＋清水すすぎ	—
	洗いのみ	洗い すすぎ1 すすぎ2	風呂水(お湯取)	水道水	—

風呂水(お湯取)を使う(つづき)

お湯取運転の注意

風呂水の吸水状態により、水道水運転よりも運転時間が長くなることがあります。

お湯取運転を始める前の注意

水栓を開けてください

風呂水ポンプの吸い上げ運転の際、一定量の水(呼び水)の給水が必要になるため、お湯取運転時にも水道水が使われます。
スタート後の呼び水給水に、約8Lの水道水が給水されます。

お湯取運転中の注意

運転スタート後、風呂水を吸い上げ始めるまでに約1～3分間かかります。

風呂水ポンプのホース内の空気を抜くため、風呂水を吸い上げ始めるまでに約1～3分間かかります。
お湯取運転スタート後、すぐに風呂水吸水が始まらなくても、異常ではありません。
また、ホース内の空気を抜く際、音が大きくなることがあります。

お湯取運転中に水道水が吸水される場合があります。

風呂水吸水性能を上げるため、風呂水ポンプの運転を一時停止させ、水道水が給水される場合があります。
(1分ごとに7秒間給水、2回まで)

お湯取運転中に風呂水がなくなると、自動で水道水給水に切り替わります。

途中で風呂水がなくなった場合や、正しく風呂水吸水されない場合は、風呂水ポンプが作動してから約12分後(行程によっては最長で約21分)に自動で水道水給水に切り替わるため、運転時間が長くなります。
水道水に切り替わった後の運転は、すべて水道水が給水されます。

お湯取運転中に手動で水道水給水に切り替えることもできます。

1.

を押し、一時停止させる
2.

を押し、お湯取行程の表示をすべて消す
3.

を押し、運転を再開させる

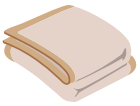
水道水給水へ切り替わります。

お湯取運転終了後の注意

お湯取運転終了後、乾燥フィルターが湿っていることがありますが、異常ではありません。

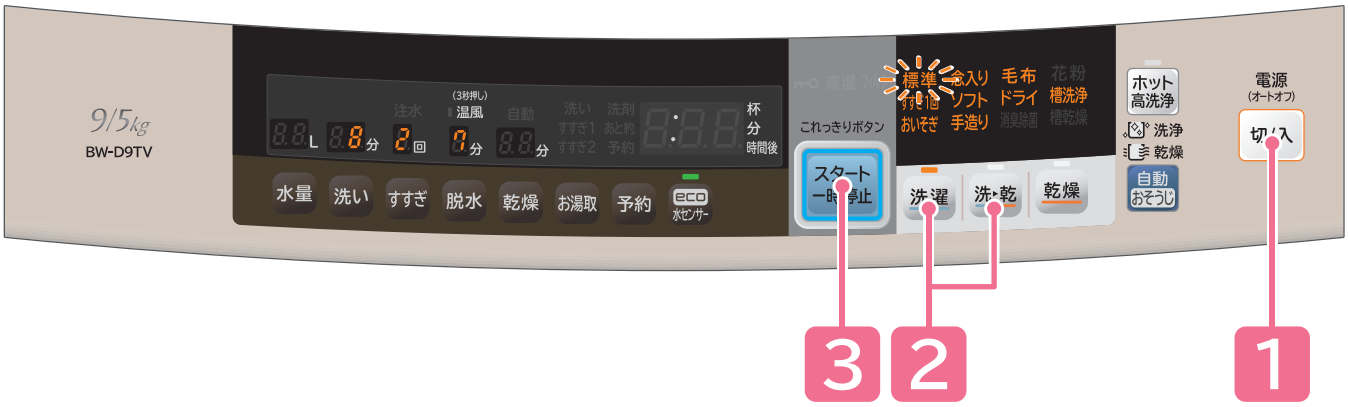
気になる場合は、乾燥フィルターを取り外して、自然乾燥させてください。

運転コースの選びかた

コース	洗濯物の種類	運転方法（最大洗濯・乾燥容量）			おすすめ洗剤 →(P.23) (乾燥コースは除く)
		洗濯	洗▶乾	乾燥	
標準	普段の洗濯物 ・パジャマ　・肌着など	○（9kg）	○(5kg)	○(5kg)	粉末合成洗剤 または 液体合成洗剤
	のり付けをしたい洗濯物	○（3kg）	―	―	
すすぎ1回	すすぎ１回の専用洗剤で洗濯したいもの ・ワイシャツ ・パジャマなど	○ (9kg)	○ (5kg)	―	すすぎ1回 専用洗剤
おいそぎ	軽い汚れを短時間で洗濯・乾燥したいとき ・パジャマ ・肌着など	○ (4.5kg)	○ (2kg)	―	粉末合成洗剤 または 液体合成洗剤 (スピードコース用)
念入り	汚れが多いときや厚手の洗濯物 ・トレーナー ・靴下など	○ (9kg)	○ (5kg)	○ (5kg)	粉末合成洗剤 または 液体合成洗剤
ソフト	ランジェリーなどの傷みが気になる洗濯物 ・ランジェリー ・ストッキングなど	○ (4.5kg)	―	―	液体中性洗剤
手造り	自分でコースを造る ・普段の洗濯物	○ (9kg)	○ (5kg)	―	粉末合成洗剤 または 液体合成洗剤
毛布	毛布や掛け布団など ・アクリル毛布 ・掛け布団 ・ベッドパッドなど 	○ (毛布:4.7kg) (掛け布団:1.8kg)	○ (毛布:2.8kg) (掛け布団:×)	―	液体合成洗剤
ドライ	ドライマーク付きの洗濯物 ・スカート ・セーターなど	○ (1.5kg)	―	○ (0.4kg)	ドライマーク 衣類専用洗剤 または 液体中性洗剤
消臭除菌	においや雑菌が気になるとき ・スーツ ・ぬいぐるみなど	―	―	○ (1kg)	―
花粉	花粉を取りたいとき ・肌着類 ・タオルなど	―	―	○ (2kg)	―
槽洗浄	洗濯・脱水槽の汚れやにおいが気になるとき ・洗濯物は入れないでください。	○ (11時間) (3時間)	―	―	日立純正洗濯槽クリーナー または 衣類用塩素系漂白剤
槽乾燥	洗濯・脱水槽のカビの発生を防止したいとき ・洗濯物は入れないでください。	―	―	○ (30分)	―

洗濯・洗濯～乾燥する

使いかた



準備 水栓を開け、洗濯物を入れる→(P.15～21)

1 切/入 を押し、電源を入れる

2 洗濯 または 洗▸乾 を押し、コースを選ぶ

押すごとにコースが選べます。

3 スタート 一時停止 を押す

洗濯物の量が自動計測され、水量と洗剤量(目安)が表示されます。
洗濯・脱水槽にあらかじめ水が入っている場合や、「毛布」「ドライ」コースでは自動計測されません。

4 洗剤量(目安)に従って、
洗剤、漂白剤、ソフト仕上剤を入れてふたを閉める→(P.24)

5 運転終了後、洗濯物を取り出し、
糸くずフィルター・乾燥フィルター(「洗▸乾」運転時)をお手入れする
→(P.66、67)

⚠ 注意

脱水異常振動によるけがや、故障などを防ぐために→(P.6)

- ●防水性のマット・シートや衣類、足ふきマット、玄関マットなど硬くて厚いもの、水を通しにくい繊維製品、カーペットは、洗い・すすぎ・脱水・乾燥をしないでください。
- ●毛布など大物の洗濯物を折りたたんだまま重ねた状態で洗濯をしないでください。
- ●一辺が40cm以上の大きなネットを使用しないでください。

脱水時の異常振動により、洗濯物が飛び出したり、衣類が損傷したり、洗濯乾燥機や周囲の壁や床などを破損するおそれがあります。

詳細設定

コースを選んだあと、運転行程の変更や各機能の設定・解除ができます。
お好みに合わせて設定してください。
（コースによっては変更・設定できないこともあります）

コース（最大洗濯・乾燥容量）		水位	行程	風呂水吸水	予約	eco水センサー	ホットン高洗浄	自動おそうじ
洗濯	洗▸乾	水量		お湯取	予約	eco 水センサー	ホット 高洗浄	自動 おそうじ
標準（9kg）	**標準**（5kg）	変更できる	洗い ▼ すすぎ ▼ 脱水 ▼ 乾燥 を設定する（変更できないこともあります）→(P.51)	設定する →(P.30)	設定する →(P.56)	設定する →(P.63)	設定する →(P.61)	設定する →(P.64)
すすぎ1回（9kg）	**すすぎ1回**（5kg）					設定できない		
おいそぎ（4.5kg）	**おいそぎ**（2kg）							
念入り（9kg）	**念入り**（5kg）							
ソフト（4.5kg）	—							
手造り（9kg）	**手造り**（5kg）							
毛布 毛布:(4.7kg) 掛け布団:(1.8kg)	**毛布** 毛布:(2.8kg) 掛け布団:×		洗濯で 脱水 を変更する				設定できない	設定できない
ドライ（1.5kg）	—		設定できない	設定できない	設定できない			

乾燥する

使いかた

漂白剤などを使用した場合

洗濯時、漂白剤などを使用した場合は、においが残らない程度にすすいでから乾燥してください。
洗濯物に漂白剤などが残ったまま乾燥すると、本体の寿命を縮めたり、洗濯物を傷めたりします。

自動運転する場合

準備

水栓を開け、洗濯物を入れる→(P.15～21)

水を使って冷却・除湿しているため、水栓が閉まっていると乾燥できません。

1

内ふたを閉め、

切/入 **を押し、電源を入れる**

2

乾燥 **を押し、コースを選ぶ**

押すごとにコースが選べます。
洗濯物が乾くまで自動(1時間以上)運転されます。

表示 自動 8.8分

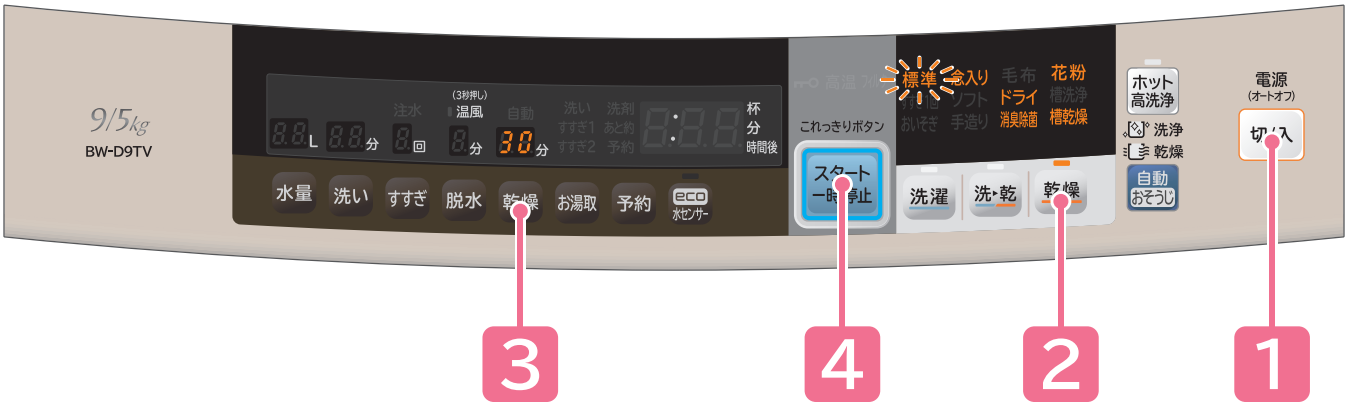
3

ふたを閉め、

スタート 一時停止 **を押す**

4

運転終了後、洗濯物を取り出し、
乾燥フィルターをお手入れする→(P.67)



時間設定して運転する場合

準備

水栓を開け、洗濯物を入れる→(P.15～21)

水を使って冷却・除湿しているため、水栓が閉まっていると乾燥できません。

1

内ふたを閉め、

切/入 **を押し、電源を入れる**

2

乾燥 **を押し、「標準」コースを選ぶ**

3

乾燥 **を押し、30/60/90分から、いずれかの時間を選ぶ**

「標準」コースのみ時間を変更することができます。

表示	自動 30分	自動 60分	自動 90分

4

ふたを閉め、

スタート 一時停止 **を押す**

5

運転終了後、洗濯物を取り出し、

乾燥フィルターをお手入れする→(P.67)

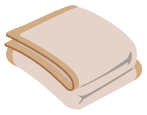
毛布コースで洗濯・洗濯～乾燥する

毛布や掛け布団、ベッドパッド、カーテンなど大物の洗濯物を洗うコースです。
かくはん翼を回転させずに、洗濯・脱水槽だけを回す槽回転水流で、洗濯物を傷めず洗い上げます。

●毛布、掛け布団、ベッドパッド、カーテンなどを「洗濯」「洗▶乾」するときは、「毛布」コース以外では運転しないでください。毛布などを傷めてしまうおそれがあります。
●大物の洗濯物を折りたたんだまま重ねて洗濯しないでください。→**(P.6)**
毛布などの洗濯物のかたまりが脱水中にバランスをくずし、異常振動が発生するおそれがあります。
●「毛布」コースでは、洗濯物の量は自動計測されません。

洗濯の準備

洗濯できるもの

	毛 布	掛け布団
素　材	アクリル、またはポリエステル	詰め物素材がポリエステル100%
取扱絵表示	手洗イ (弱い手洗いが良い)表示	詰め物素材が羽毛の場合 (洗濯機による洗濯ができる)または 手洗イ (弱い手洗いが良い)表示
サイズ	幅180cm×長さ230cm (ダブルサイズ)以下 1枚の重さが**4.7kg以下** 	掛け布団（シングルサイズ） 幅150cm×長さ210cm以下 肌掛け布団（ダブルサイズ） 幅190cm×長さ210cm以下 詰め物の重さ**1.8kg以下**
洗濯できないもの	●羊毛(ウール)やカシミヤ素材のもの ●電気毛布 洗濯できる電気毛布は、電気毛布の取扱説明書に従って洗濯してください。	●詰め物素材が羊毛(ウール)のもの ●カバー材質が絹のもの

そのほか、手洗イ (弱い手洗いが良い)表示のベッドパッド、カーテン(4.7kg以下)も洗濯できます。

洗濯～乾燥できるもの

	毛布
素　材	アクリル、またはポリエステル
取扱絵表示	手洗イ (弱い手洗いが良い)表示
サイズ	幅180cm×長さ230cm(ダブルサイズ)以下、1枚の重さが**2.8kg未満**
洗▶乾できないもの	●掛け布団 ●電気毛布

使用する洗剤

液体合成洗剤
液体洗剤以外は使用しないでください。粉末洗剤は溶け残るおそれがあります。

お洗濯キャップの使いかた

お洗濯キャップが必要な場合・使えない場合

洗濯運転中に洗濯物が浮いてしまうことを防ぐため、別売り部品のお洗濯キャップ(MO-F92)が必要になる場合があります。→(P.99)

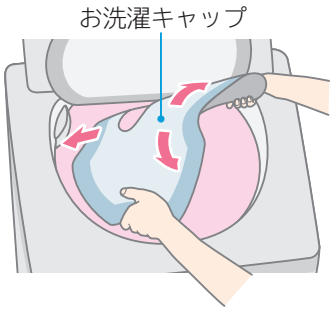
お洗濯キャップを使用しないで洗濯すると、洗濯物を傷めたり、本体が破損したりするおそれがあります。

「洗▶乾」運転の場合は、乾燥の熱でお洗濯キャップが溶けてしまうため、使用しないでください。

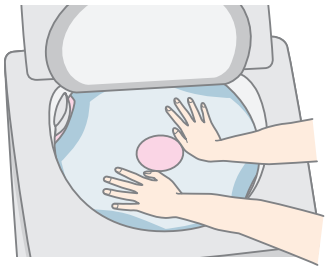
運転方法	毛　布		掛け布団	
	運転できる容量	お洗濯キャップ	運転できる容量	お洗濯キャップ
洗濯	2.8kg未満	必要ありません	1.8kg以下	必要です
	2.8kg～4.7kg	必要です		
洗▶乾	2.8kg未満	使用できません	「洗▶乾」運転できません	

お洗濯キャップの取り付けかた

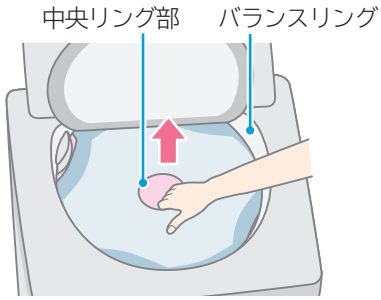
1 お洗濯キャップを曲げ、凹部と洗濯・脱水槽の凸部(糸くずフィルター部)を合わせる



2 図のように、お洗濯キャップ全体を洗濯・脱水槽の中に入れる



3 中央リング部を持って、バランスリングのすぐ下まで引き上げる

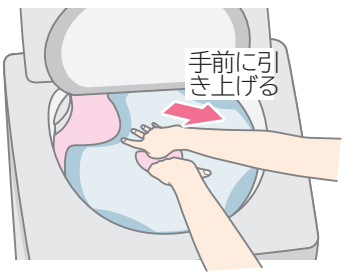


お洗濯キャップの取り外しかた

1 お洗濯キャップの手前を押し下げる

2 中央リング部を図のように持ち、矢印の方向に曲げる

3 そのまま手前に引くように、持ち上げる



●取り付け・取り外しのときは、糸くずフィルターに当たらないように注意してください。
糸くずフィルターが外れたり、破損したりするおそれがあります。

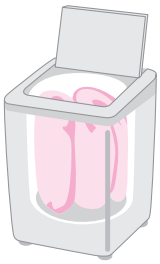
毛布コースで洗濯・洗濯～乾燥する(つづき)

毛布・掛け布団の入れかた

お洗濯キャップを使用するとき

1 毛布、掛け布団の角から、洗濯・脱水槽に少しずつ入れる

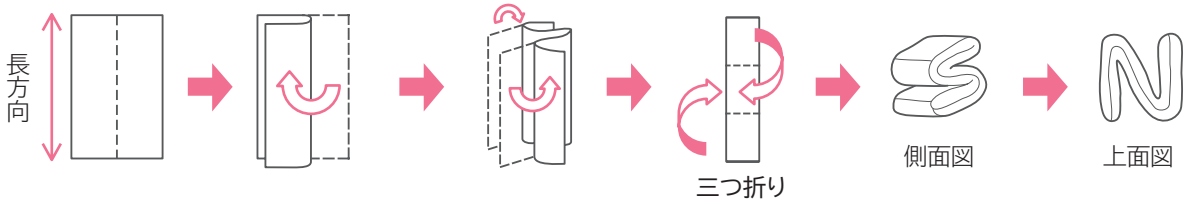
2 掛け布団は中の空気を追い出すように、少しずつ入れる



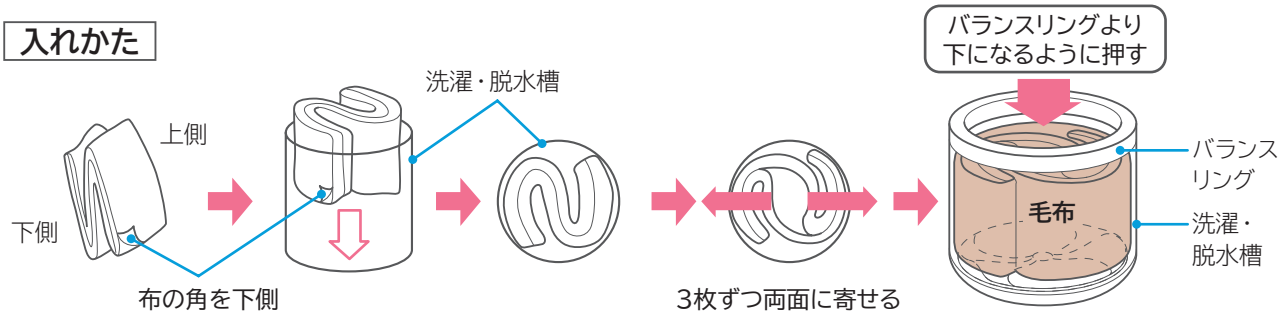
お洗濯キャップを使用しないとき

毛布(2.8kg未満)を「洗濯」「洗▶乾」運転する場合は、お洗濯キャップは使用しないでください。

折りかた



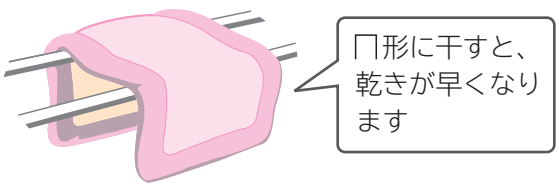
入れかた



●毛布の角を下側にしないと、運転中に毛布を傷めるおそれがあります。

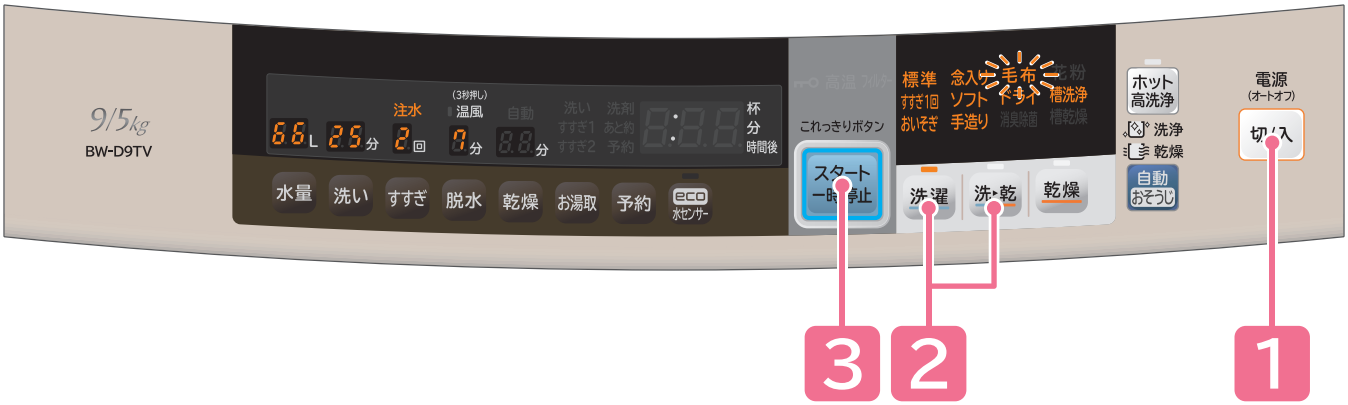
毛布・掛け布団の干しかた

風通しのよいところで自然乾燥させます。（掛け布団の場合は、晴天の日で約4時間かかります）



●毛布　：湿っているうちにブラシで一方向に毛並みをそろえると、きれいに仕上がります。
●掛け布団　：時々裏返すと乾きやすくなります。
また、詰め物をつまんでほぐすとふっくら仕上がります。
●羽毛の掛け布団　：詰め物の片寄りをほぐしてから干すとふっくら仕上がります。
羽毛の変質と側地の傷みを防ぐため、シーツなどを上に掛けて干してください。

使いかた



「洗▸乾」運転の場合は、お洗濯キャップを使用しないでください。

準備

水栓を開け、洗濯物を入れる→(P.38)

お洗濯キャップ使用時の運転できる容量 →(P.39)

1

切/入 を押し、電源を入れる

2

洗濯 または 洗▸乾 を押し、「毛布」コースを選ぶ

「水量」を変更する→(P.51)
洗濯で「脱水」のみを変更する→(P.54)
風呂水を使用する→(P.30)

3

スタート 一時停止 を押す

4

液体洗剤、ソフト仕上剤を入れてふたを閉める→(P.24)

水量に合わせて洗剤量(目安)が表示されます。

5

運転終了後、洗濯物を取り出し、
糸くずフィルター、乾燥フィルター(「洗▸乾」運転時)をお手入れする→(P.66、67)

●「洗▸乾」運転終了後、乾きムラがあるときは、毛布を折り返し、乾燥「ドライ」コースで再度乾燥させてください。

ドライコースで洗濯・乾燥する

手洗い(弱い手洗いが良い)表示のデリケートな衣類や、ドライ(ドライクリーニングができる)表示の衣類を洗うコースです。
かくはん翼を回転させずに、洗濯・脱水槽だけを回す槽回転水流で、洗濯物をやさしく洗い上げます。
「ドライ」コースでは、洗濯物の量は自動計測されません。

洗濯の準備

洗濯できるもの

素　材	ウール、ポリエステル ●セーター、カーディガン　●ブラウス、シャツ、ワンピース ●スラックス、スカート　●学生服、セーラー服
取扱絵表示	●手洗い(弱い手洗いが良い)表示 ● (洗濯機による洗濯ができる)表示 ●ドライ(ドライクリーニングができる)表示と、手洗いまたは表示の組み合わせ 上記の絵表示があっても、洗えないものがあります。→(P.15)
容量	**1.5kg以下**

洗濯できないもの	(水洗いはできない)表示のもの、 ドライ石油系(溶剤は石油系のものを使用する)表示のものは、洗濯機で洗濯できません。

乾燥できるもの

素　材	ウール、ポリエステル ●セーター、カーディガン　●ブラウス、シャツ ●スラックス、スカート
取扱絵表示	●手洗い(弱い手洗いが良い)表示 ● (洗濯機による洗濯ができる)表示 ●ドライ(ドライクリーニングができる)表示と、手洗いまたは表示の組み合わせ 取扱絵表示および素材表示のないものは、クリーニング店にご相談ください。
容量	**0.4kg未満**、1枚のみ

使用する洗剤

取扱絵表示	使用する洗剤
ドライ(ドライクリーニングができる)	ドライマーク衣類専用の液体洗剤(エマール、アクロンなど)
手洗い(弱い手洗いが良い)	ドライマーク衣類専用の液体洗剤(エマール、アクロンなど)
	液体中性洗剤(ナノックス、香りつづくトップなど)

●液体洗剤以外は使用しないでください。粉末洗剤は溶け残るおそれがあります。

お洗濯キャップの使いかた

お洗濯キャップが必要な場合・使えない場合

洗濯運転中に洗濯物が浮いてしまうことを防ぐため、別売り部品のお洗濯キャップ(MO-F92)が必要になる場合があります。→(P.99)

お洗濯キャップを使用しないで洗濯すると、洗濯物を傷めたり、本体が破損したりするおそれがあります。

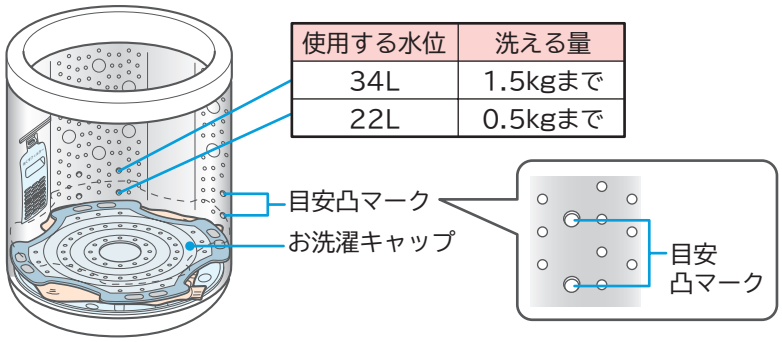
「洗▶乾」運転の場合は、乾燥の熱でお洗濯キャップが溶けてしまうため、使用しないでください。

運転方法	運転できる容量	お洗濯キャップ
洗濯	0.4kg未満	必要ありません
	0.4kg～1.5kg	必要です
乾燥	0.4kg未満	使用できません

お洗濯キャップの取り付けかた・取り外しかた→(P.39)

●洗濯物は洗濯・脱水槽に均一に入れて、お洗濯キャップでおさえてください。
●取り付け・取り外しのときは、お洗濯キャップが糸くずフィルターに当たらないように注意してください。糸くずフィルターが外れたり、破損したりするおそれがあります。

お洗濯キャップの取り付け位置の目安



洗濯物の前処理

洗濯物の準備

洗濯物の傷みを防ぐため、洗濯前に下記の準備をしてください。
●ボタンやししゅうがついている洗濯物は裏返しにしてください。
●ボタンやファスナーは閉めてください。
●洗濯後、縮みが大きくなった場合に備え、元の形に修正するための型紙を取っておくと便利です。

色落ちの確認

色落ちしそうな洗濯物は、あらかじめ色落ちの確認をしてください。
●白いタオルなどに洗剤液を含ませ、洗濯物の目立たない部分に強く押し当てて、洗濯物からタオルに色移りしないか確認してください。色移りがあった場合は、洗濯しないでください。
●色落ちしやすい洗濯物(スカーフ、外国製の衣類など)は、注意してください。

ドライコースで洗濯・乾燥する(つづき)

洗濯物の前処理(つづき)

前洗い

しみやひどい汚れは早めに処理してください。時間がたつと落ちにくくなります。
洗濯前に部分洗いなどで処理をしておくと、より効果的です。

●しみの抜きかた

・洗濯物の裏にタオルを当て、洗剤の原液をつけてブラシなどで軽くたたいて落としてください。
・しみのついた洗濯物は、3倍濃度の洗剤液につけ置きしてください。
・それでも落ちないしみ汚れには、漂白剤を使用してください。

漂白剤の種類

酸化型	**酸素系** (ワイドハイター、カラーブライトなど)	色・柄物に使えます。 粉末の場合は、毛・絹には使えません。
	塩素系(ハイターなど)	色・柄物には使えません。
還元型 **(ハイドロハイター)**	水中の鉄分で黄ばんだり、さびがついたりしたときや、ワイシャツのえりの芯地が黄変したときに使います。 色・柄物には使えません。	

使用する前に漂白剤の容器に表示してある注意書きをよくご覧になり、正しく使用してください。

●えり、そで口などの脂汚れの落としかた

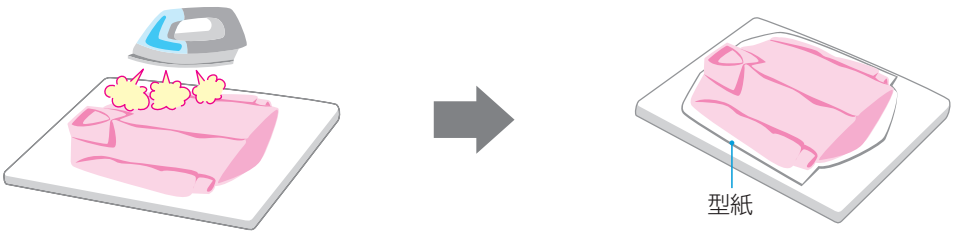
えり、そで口、すそやポケット回りの汚れは、洗剤の原液をつけて、ブラシで一定方向にこすってください。

洗濯物の干しかた・仕上げかた

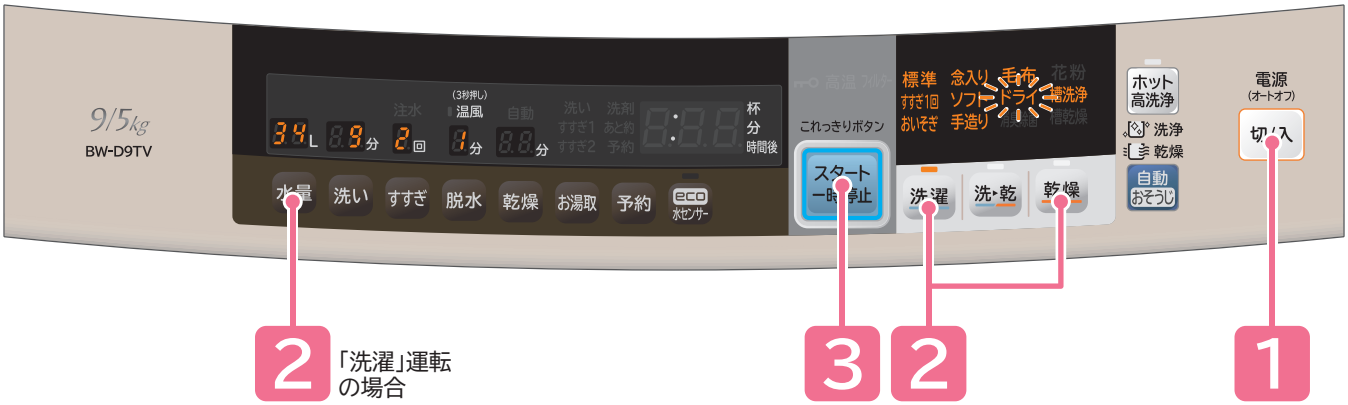
●ウールなどのセーターは、形を整えて日陰で平干しにします。
お風呂のふたなどを使って平干しにすると形くずれを防ぐことができます。
●ブラウスやワンピースは形を整えて日陰でハンガーに干します。
●洗濯後、縮みや形くずれが発生した場合は、次のような方法をお試しください。

スチームアイロンを軽く浮かせてスチームをかけ、形を整えます。

スチームをたっぷり当てたあと、洗濯前にとっておいた型紙に合わせて、元の形まで伸ばし、形を整えます。



使いかた



2 「洗濯」運転の場合　3　2　1

「乾燥」運転の場合は、お洗濯キャップを使用しないでください。

準備

水栓を開け、洗濯物を入れる→(P.42)

お洗濯キャップ使用時の運転できる容量 →(P.43)

1

切/入 を押し、電源を入れる

2

洗濯 または 乾燥 を押し、「ドライ」コースを選ぶ

「洗濯」運転の場合

「水量」を変更する→(P.51)
(選べる水量は「22L」または「34L」です)

3

スタート 一時停止 を押す

4

(「洗濯」運転時)
液体洗剤、ソフト仕上剤を入れてふたを閉める→(P.24)
水量に合わせて洗剤量(目安)が表示されます。

5

運転終了後、洗濯物を取り出し、
糸くずフィルター、乾燥フィルター(「乾燥」運転時)をお手入れする→(P.66、67)

●お湯やお風呂の残り湯は使用しないでください。
洗濯物の縮みが大きくなったり、入浴剤の色が移るおそれがありますので、水道水を使用してください。

消臭除菌・花粉コースを使う

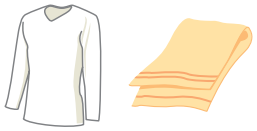
「消臭除菌」コースは、洗濯物のにおいや雑菌が気になるときにおすすめのコースです。
洗濯物に温風を吹きつけることで、消臭と除菌を行います。

●においの種類によっては、消臭できないものもあります。
●菌の種類によっては、除菌できないものもあります。

「花粉」コースは、洗濯物の花粉を取りたいときにおすすめのコースです。

●洗濯物に付いた花粉を洗濯・脱水槽内で落とし、排水と一緒に流します。

コースの使い分け

コース	こんな洗濯物に	最大容量	運転時間
消臭除菌	においや雑菌が気になるとき	1kg	35分
花粉	花粉を取りたいとき 	2kg	10分

消臭除菌コースが使えるもの 使えないもの→(P.15)

●ウール、アクリル製品(強撚糸以外)
●スーツやスラックスなど
●帽子やかばん(皮革、毛皮製品以外)
●ぬいぐるみ(詰め物にウレタンを使用していないもの)
●靴やスリッパ
・種類によっては運転できないものがあります。
商品の取り扱い表示に従ってください。
・接着剤を使用している製品は消臭除菌できません。
接着剤が溶けてはがれてしまうおそれがあります。

洗濯物の入れかた

●洗濯物は、洗濯・脱水槽の底に均一に広げて入れてください。
●除菌をしたい衣類は、上の方に入れてください。

使いかた

準備 水栓を開け、洗濯物を入れる→(P.15～21)

1 内ふたを閉め、

切/入 を押し、電源を入れる

2 乾燥 を押し、「消臭除菌」または「花粉」コースを選ぶ

押すごとにコースが選べます。

3 ふたを閉め、

スタート 一時停止 を押す

4 運転終了後、洗濯物を取り出す

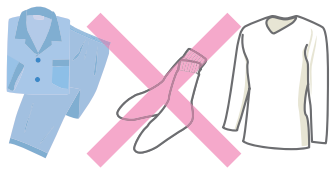
槽洗浄・槽乾燥コースを使う

洗濯・脱水槽の汚れやにおいが気になるときや、カビの発生を防止したいときにおすすめのコースです。

コースの使い分け

コース	こんなときに	運転時間	風呂水吸水
槽洗浄	洗濯・脱水槽の汚れやにおいが気になるとき	11時間 3時間	設定できる
槽乾燥	洗濯・脱水槽のカビの発生を防止したいとき	30分	設定できない

衣類は入れないでください



槽洗浄コース

洗濯・脱水槽の汚れやにおいが気になるときに使用してください。洗濯槽クリーナーなどを使い、洗濯・脱水槽に蓄積された石けんかすや黒カビを洗い落とし、約30分間乾燥してにおいを取ります。

●洗濯・脱水槽の動作　※11時間コースと3時間コースでは、洗い時間が異なります。

洗い	→ すすぎ２回	→ 排水・脱水	→ 乾燥
給水され、かくはん(約15分)して休止(10時間または1時間40分)する	排水して脱水後ためすすぎをする	排水して脱水する	約30分間乾燥する

●においが気になるときは：11時間コース

一般的に長期間使用すると、石けんかすの蓄積や黒カビなどにより、においが発生しやすくなります。においが気になるときは、11時間コースを運転してください。

●においの抑制には：3時間コース

・石けんかすの付着や、においの発生を抑制するために、定期的に3時間コースの運転をおすすめします。(1～2か月に一度程度が目安)
・洗濯物への糸くず付着が気になるときも使用してください。この場合は、洗濯槽クリーナーは必要ありません。

洗濯槽クリーナーなどを使用する場合

●衣類用塩素系漂白剤(「ハイター」など)または、洗濯槽用塩素系漂白剤(「洗たく槽カビキラー」など)を使用してください。キッチン用漂白剤では効果が少ないため、使用しないでください。
●洗濯槽クリーナーや各種の漂白剤に洗浄頻度や使用量が表示されている場合は、表示に従ってください。
●使用量が表示されていない場合は、約500mLを使用してください。
●洗濯・脱水槽の中に入れるときは、本体表面に付着しないように注意してください。付着した場合は、すぐにふき取ってください。
●しっかり洗浄したいときは、洗濯機専用の洗濯槽クリーナー「防食剤配合塩素系漂白剤」(例：日立純正洗濯槽クリーナーSK-1・別売り部品)を使用してください。→(P.100)
●日立純正洗濯槽クリーナーSK-1を使用する場合は、1回に1本(1500mL)入れてください。

自動おそうじを継続使用している場合

●自動おそうじを継続使用している場合は、3～4か月に一度程度、衣類用塩素系漂白剤または洗濯槽用塩素系漂白剤を使った3時間コースの運転をおすすめします。

槽乾燥コース

洗濯・脱水槽のカビの発生を防止したいときに使用してください。約30分間洗濯・脱水槽を乾燥して、黒カビの発生を抑えます。

使いかた

「槽洗浄」コースの場合

準備 水栓を開ける

1 切/入 を押し、電源を入れる

2 洗濯 を押し、「槽洗浄(11時間)」または「槽洗浄(3時間)」コースを選ぶ

(槽洗浄11時間) または (槽洗浄3時間)

押すごとにコースが点灯します。

日立純正洗濯槽クリーナーまたは衣類用塩素系漂白剤を直接、洗濯・脱水槽に入れる。

風呂水を使用する→(P.30)

3 内ふた、ふたを閉め、

スタート 一時停止 を押す

4 運転終了後、
糸くずフィルターをお手入れする
→(P.66)

「槽乾燥」コースの場合

準備 水栓を開ける必要はありません

1 切/入 を押し、電源を入れる

2 乾燥 を押し、「槽乾燥」コースを選ぶ

押すごとにコースが選べます。

3 内ふた、ふたを閉め、

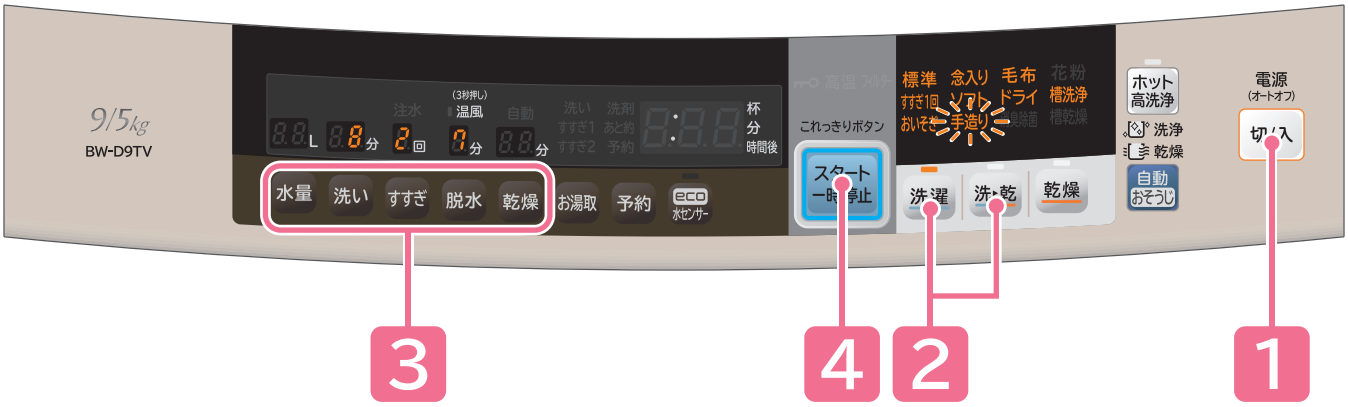
スタート 一時停止 を押す

手造り(自分でコースを造る)を使う

お好みの運転内容を、変更して登録することができます。
工場出荷時の初期設定は、洗濯「標準」コースが設定されています。

使いかた

運転内容を変更する場合



準備 水栓を開け、洗濯物を入れる→(P.15～21)

1 切/入 を押し、電源を入れる

2 洗濯 または 洗乾 を押し、コースを選ぶ

3 水量 洗い すすぎ 脱水 乾燥 いずれかを押し、行程内容を設定する

風呂水を使用する→(P.30)
自動おそうじを使用する→(P.64)
ホット高洗浄を使用する→(P.61)
予約する→(P.56)

4 スタート 一時停止 を押す

スタートボタンを押すと、設定が記憶されます。

5 洗剤量(目安)に従って、
洗剤、漂白剤、ソフト仕上剤を入れてふたを閉める→(P.24)

6 運転終了後、洗濯物を取り出し、
糸くずフィルター(「乾燥」運転時は除く)、
乾燥フィルター(「洗濯」運転時は除く)をお手入れする→(P.66、67)

お好みの設定で運転する

各行程ボタンを押すごとに設定を変更できます。

水量・洗い・すすぎ・脱水・乾燥の設定を変更する

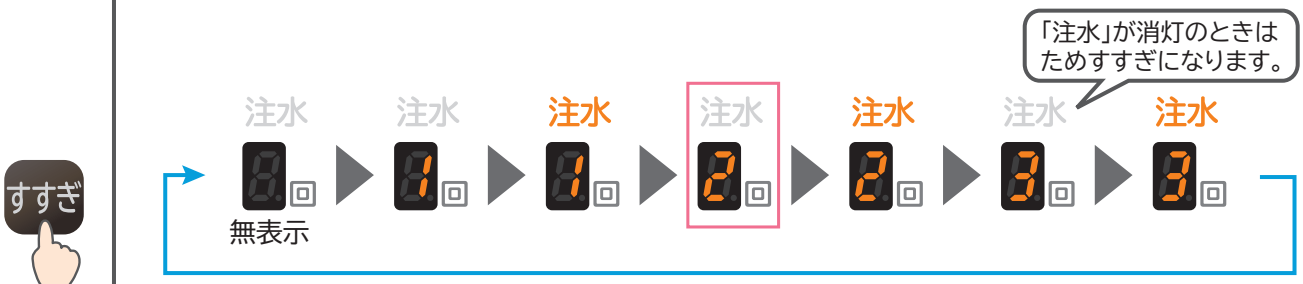
□ 工場出荷時の設定です。

水量

●「ドライ」コース設定時は、「22L」または「34L」が設定できます。
●「毛布」「ドライ」コースの設定は、無表示にすることはできません。
●無表示は、洗濯物の量が自動計測されます。

洗い

すすぎ



●ためすすぎ：水をため、すすぎます。
●注水すすぎ：水をため、給水しながらすすぎます。
●「すすぎ1回」コースは、「ため１回」「注水１回」のみ設定できます。

脱水

●「洗▶乾」運転の場合は、脱水時間が標準設定されているため、時間の変更ができません。→(P.54)

乾燥

「自動」は洗濯物が乾くまで運転されます。

お好みの設定で運転する(つづき)

洗い・すすぎ・脱水の個別運転

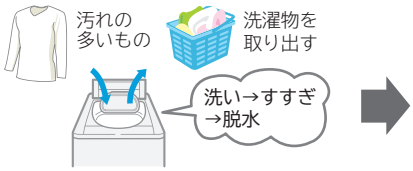
洗い・すすぎ・脱水を設定したり、それぞれを組み合わせて運転させることができます。
設定内容は記憶されないので、よく使うコースは「手造り」に登録すると便利です。→(P.50)

洗濯液を2度使うとき

1 洗いのみを運転する
1回目は汚れの少ないものを洗う

水量に合わせて洗剤を入れます。

2 お好みのコースを運転する
2回目は汚れの多いものを洗う



洗濯物に応じた水量を設定します。

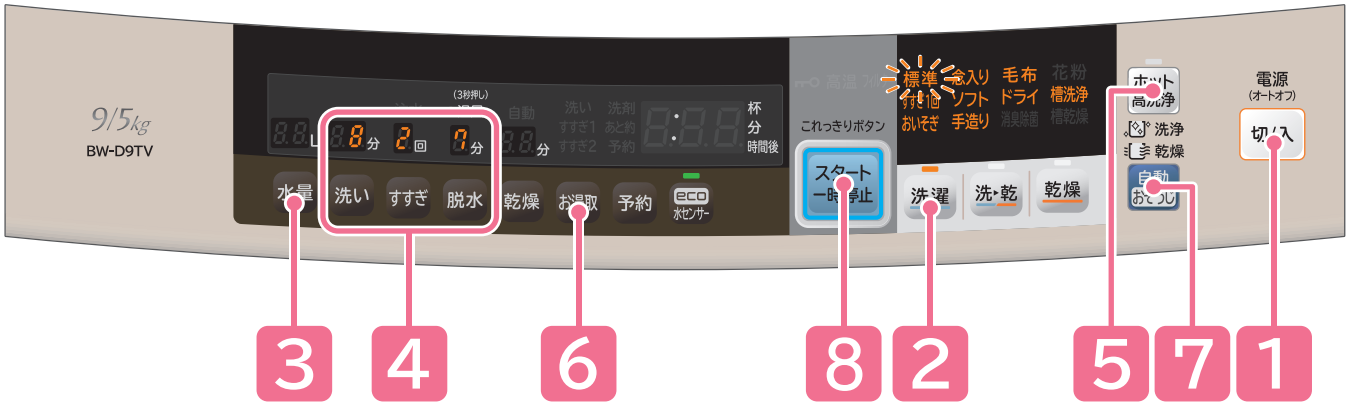
3 すすぎ→脱水を運転する
1回目の洗濯物をすすぎ→脱水する

1回目と同じ水量を選びます。

●「脱水」のみを設定したとき、残時間が脱水設定時間よりも長く表示されます。
（脱水の前に洗濯物の片寄りを直したり、排水したりする時間がかかるためです）
●脱水「1分」設定時は、「自動おそうじ」は設定できません。

こんな場合に	1	2	3	4
お好みの内容で洗濯する **洗い→すすぎ→脱水**	切/入 を押す	洗濯 を押して「標準」を選ぶ	水量 を押して水量を選ぶ 設定がないときは、自動で決まります。(洗い設定があるときのみ)	洗い
洗濯物を分けて洗う **洗いのみ**				洗い
洗濯・脱水槽に水をためる **風呂水をためる**				洗い
しわが気になる洗濯物を脱水しない **洗い→すすぎ**				洗い
のり付けをする→(P.27) **洗い→脱水**				排水・脱水動作をしてからすすぎの給水を始めます。
洗った洗濯物をすすぐ **すすぎのみ**				排水・脱水動作をしてからすすぎの給水を始めます。
洗った洗濯物をすすいで脱水する **すすぎ→脱水**				排水のみは、脱水ボタンで「1分」を選び、脱水が始まったら、一時停止ボタンを押してください。
干す前に脱水する **脱水のみ**				洗い、すすぎ、脱水ボタンにしてください。
洗濯・脱水槽の水を排水する **排水のみ**				洗い ※洗剤はあらかじめ
洗濯・脱水槽に水をためる **水道水をためる**				

「標準」コース以外で個別運転をする場合は、運転しない行程のボタンを押し、表示を消すと個別運転ができます。(できない行程もあります)→(P.35)



各ボタンで内容を設定する	5	6	7	8	終了
すすぎ → 脱水	ホット高洗浄	お湯取	洗浄 乾燥 自動おそうじ 設定する	スタートボタンを押す	洗濯～脱水を設定した内容で運転します。
→	ホット高洗浄を設定する （ホット高洗浄をしないときは 6 へ進む）	お湯取運転を設定する （風呂水を使わないときは 7 へ進む）	設定できない		洗濯液は残ったまま停止します。 風呂水をためたまま停止します。
すすぎ →	※のり付けするときはホット高洗浄を設定しないでください。				すすぎ液が残ったまま停止します。
脱水			洗浄 乾燥 自動おそうじ 設定する		すすぎをせずに洗いと脱水をします。
すすぎ →	設定できない		設定できない		すすぎ前に排水、脱水し、すすぎ液が残ったまま停止します。
すすぎ → 脱水			洗浄 乾燥 自動おそうじ 設定する		すすぎ前に排水、脱水をし、その後、すすぎ、脱水します。
脱水		設定できない	洗浄 乾燥 自動おそうじ 設定する		排水して、脱水します。
を押して、すべて設定なし(表示を消灯) すすぎ → 脱水 溶かしてください。			設定できない		水道水をためたまま停止します。

お好みの設定で運転する(つづき)

運転内容と変更できる内容

：標準設定内容　　：切り替えできる内容

コース	水量	洗い	すすぎ	
			1回目	2回目
標準	22～58L (22～46L)※2	8分	回転シャワーすすぎ1回※1	ためすすぎ
	22～66L	3、5、8、12、15分	ためまたは注水すすぎ1～3回	
すすぎ1回	22～58L	8分	ためすすぎ	―
	22～66L	3、5、8、12、15分	ためまたは注水すすぎ1回	
おいそぎ	22～46L	5分	ためすすぎ	―
	22～66L	3、5、8、12、15分	ためまたは注水すすぎ1～3回	
念入り	22～66L (22～58L)※3	12分	回転シャワーすすぎ4回※1	ためすすぎ
	22～66L	3、5、8、12、15分	ためまたは注水すすぎ1～3回	
ソフト	22～66L	8分	回転シャワーすすぎ1回※1	ためすすぎ
	22～66L	3、5、8、12、15分	ためまたは注水すすぎ1～3回	
手造り	22～58L	8分	ためすすぎ	ためすすぎ
	22～66L	3、5、8、12、15分	ためまたは注水すすぎ1～3回	
毛布	66L	25分	注水すすぎ	注水すすぎ
	22～66L			
ドライ	34L	9分	ためすすぎ	ためすすぎ
	22L、34L			

※1 風呂水設定時はためすすぎになります。
※2 洗▶乾の「標準」コースの場合
※3 洗▶乾の「念入り」コースの場合

- 所要時間の目安は給水時間(給水量毎分15L)、排水時間を含みます。(本体の残時間表示と上表の所要時間の目安は、水道水圧、洗濯物の量、排水条件などにより異なります)
- 所要時間の目安時間は、室温20℃、水温20℃で運転した場合です。
- 残時間は1分ごとに減っていきます。ただし、運転途中で補正しながら表示されるので、増減する場合があります。乾燥運転中に残時間が「10分」、「20分」と点滅表示されてから1～2時間変わらないときがありますが、異常ではありません。
- 前回運転したときの水道水圧が低い(給水時間が長い)場合には、運転開始直後の残時間が長くなる場合があります。
- 室温が約5℃以下のとき、または約30℃を超えたときには、自動的にヒーター入力が下がり、乾燥時間がさらに長くなることがあります。
- 電源を入れると、前回運転したコースが表示されます。(洗濯の「標準」「すすぎ1回」「おいそぎ」「念入り」「ソフト」「手造り」コースの場合)
- 「標準」「すすぎ1回」「おいそぎ」「念入り」「ソフト」「手造り」コースは、洗濯物の量を自動計測して、最適な洗濯内容を決定します。
- 運転スタート後に洗い時間・水量を変更するときは、「一時停止」ボタンを押してから変更してください。
- すすぎ運転中に水量を変更するときは、「一時停止」ボタンを押してから「水量」ボタンを押してください。

- 洗濯物の量や種類によっては、丸まったりして乾燥時間が長くなることがあります。

- 「自動おそうじ」〈洗浄〉を設定すると、脱水の時間が約2～3分程度長くなります。
- 「自動おそうじ」〈乾燥〉を設定すると、運転終了後に槽乾燥運転させることができます。

※ 乾燥時間を30/60/90分のいずれかに設定した場合

脱水		乾燥		所要時間の目安 (実際の時間とは異なる場合があります)		
洗濯	洗▶乾	洗▶乾	乾燥	洗濯	洗▶乾	乾燥
7分 1、3、5、7、9分	乾燥自動：1分 乾燥手動：7分※	自動 30、60、90分、自動	自動 30、60、90分、自動	35分 (21～75分)	1時間半～ 6時間半	30分～ 6時間
7分 1、3、5、7、9分	乾燥自動：1分 乾燥手動：7分※	自動 30、60、90分、自動	—	32分 (21～41分)	1時間半～ 6時間半	30分～ 6時間
3分	1分	自動 30、60、90分、自動	—	24分 (21～75分)	1時間半～ 6時間半	30分～ 6時間
7分 1、3、5、7、9分	1分	自動	自動	53分 (21～75分)	2時間～ 7時間	1時間～ 6時間半
3、5、7分 1、3、5、7、9分	—	—	—	38分 (21～75分)	—	—
7分 1、3、5、7、9分	乾燥自動：1分 乾燥手動：7分※	自動 30、60、90分、自動	—	41分 (21～75分)	1時間～ 6時間半	—
7分 1、3、5、7、9分	7分	自動	—	63分	4時間	—
1分	—	—	100分 (表示は90分)	29分	—	100分 (表示は90分)

残時間表示の見かた

表示例：1時間30分の場合

表示例：30分の場合

表示例：10時間以上または洗濯物の量を自動計測している場合

表示の見かた(☼ は点滅を表します)

表示例：「ほぐし」運転中

表示例：「洗剤量(0.9杯)」表示

表示例：「洗い(8分)」運転中

表示例：「すすぎ1」運転中
(すすぎ2回設定時)

表示例：「乾燥」運転中
(乾き具合を調節中)

表示例：「脱水(7分)」運転中

表示例：「乾燥(自動)」運転中

予約運転をする

運転終了予定時間を1時間単位で3～24時間後までの間で設定することができます。
出かけている間や、夜間に運転させたいときなどに便利です。

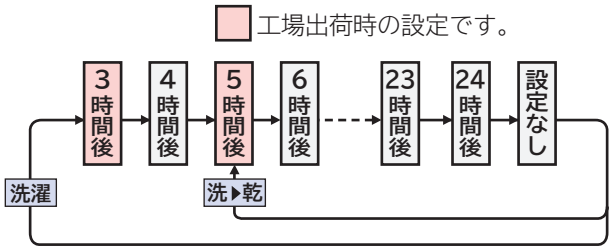
予約ボタンの使いかた(切り替え内容)

予約時間とは、運転終了予定時間です。
例えば、今から5時間後に終了させたい場合、予約時間は「5時間後」になります。

予約 を押すごとに設定が切り替わります。

(長押しすると、予約時間が連続で切り替わります)

(5時間後の表示例)



3～24時間後で設定可能	「洗濯」運転
5～24時間後で設定可能	「洗▶乾」運転

設定できないコース

- 洗濯「ドライ」「槽洗浄」コースおよび「乾燥」運転
- ホット高洗浄の設定

こんなときには

予約内容の確認： 予約 **を押す**(押している間、予約内容が表示されます)

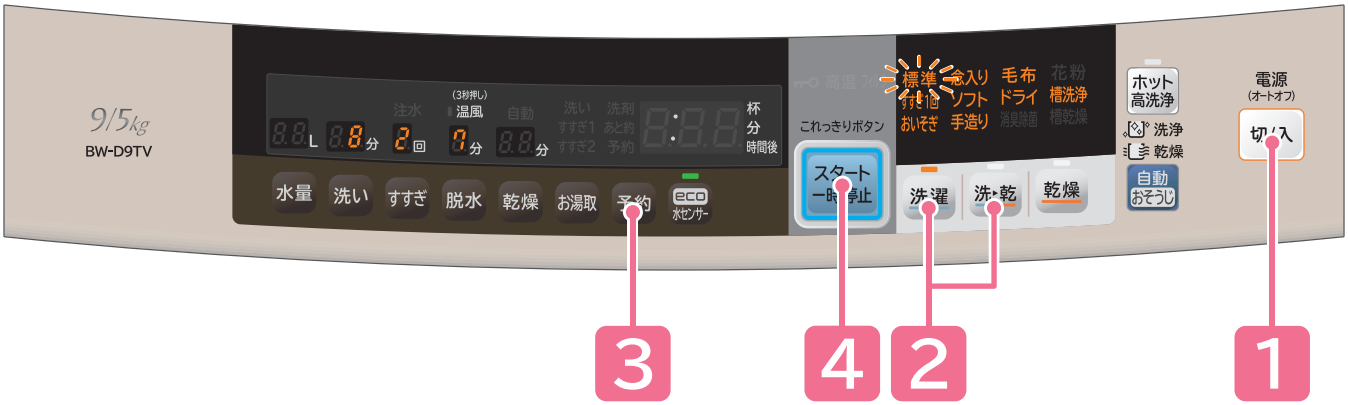
予約の取り消し： 切/入 **を押し、電源を切る**

予約の変更　： 切/入 **を押し、電源を切り、初めからやり直す**

衣類の追加　：電源を切らずに、洗濯物を入れる

- **洗濯物の量や布質、給水量、水温、気温、排水条件により運転終了時間が変わることがあります。**
- **予約運転するときは、色移りしやすい洗濯物は一緒に洗濯しないでください。**
- 電源プラグを抜いたとき、停電したときは、予約運転は取り消されます。
- 洗濯物のしわ防止のため、洗濯終了後はできるだけ早く干してください。
- 運転終了後、すぐに洗濯物を取り出してください。長時間放置すると、においの原因になります。
  「洗▶乾」運転する場合は、ふんわりガードを設定することをおすすめします。**→(P.60)**
- 予約中の洗濯物の追加は、少なめにしてください。
  洗濯物を入れ過ぎると汚れ落ちが悪くなったり、乾きムラの原因になります。
- 予約設定後に設定内容を変更して運転する場合は、一度洗濯・脱水槽内の水を排水してから運転してください。

使いかた



準備 水栓を開け、洗濯物を入れる→(P.15～21)

1 切/入 を押し、電源を入れる

2 洗濯 または 洗▸乾 を押し、コースを選ぶ

押すごとにコースが選べます。
風呂水を使用する→(P.30)
自動おそうじを使用する→(P.64)

3 予約 を押し、運転終了予定時間を設定する

4 スタート 一時停止 を押す

洗濯物の量が自動測定され、水量と洗剤量(目安)が表示されます。
洗濯・脱水槽にあらかじめ水が入っている場合、洗濯物の量は自動計測されません。

5 洗剤量(目安)に従って、
洗剤、漂白剤、ソフト仕上剤を入れてふたを閉める→(P.24)
運転内容を表示したあと、「予約」のみ点灯されます。

6 運転終了後、洗濯物を取り出し、
糸くずフィルター、乾燥フィルター(「洗▸乾」運転時)をお手入れする
→(P.66、67)

便利な使いかた

お湯取運転の最後に水道水ですすぐ（清水すすぎ）

最後のすすぎ行程を「お湯取」に設定した場合、すすぎ行程の最後に自動で水道水のすすぎ運転が行われます。→(P.31)

工場出荷時は「設定なし」が設定されています。設定を変更するときは

1. 切/入 を押し、電源を入れる
2. お湯取 を3秒以上押す
3. 切/入 を押し、電源を切る

●変更した内容は、電源を切っても記憶されています。設定を変更するときは、同じ操作を行ってください。

設定完了を表示と音でお知らせします。

	設定なし(工場出荷時) (清水すすぎは行いません)	「ピー」音で お知らせします
	設定あり	「ピッ」音で お知らせします

脱水後の洗濯物をほぐす（ほぐし脱水）

「洗濯」運転の最終脱水は、脱水終了後にほぐす運転を行い(2～4分)、洗濯物を取り出しやすくします。

設定できないコース

●「毛布」「ドライ」コース

工場出荷時は「設定あり」が設定されています。設定を変更するときは

1. 切/入 を押し、電源を入れる
2. 洗濯 を3秒以上押す
3. 切/入 を押し、電源を切る

●変更した内容は、電源を切っても記憶されています。設定を変更するときは、同じ操作を行ってください。
●洗濯物の量が多い(6kg以上)の場合は、ほぐし動作を行わないことがあります。
●すすぎ、または脱水から運転を始めた場合は、ほぐし動作を行いません。

設定完了を表示と音でお知らせします。

	設定あり (工場出荷時)	「ピッ」音でお知らせします
	設定なし	「ピー」音でお知らせします

脱水後の洗濯物をやわらかく仕上げる（温風脱水）

脱水時に温風を吹きかけることで、洗濯物を温かくやわらかな状態で取り出すことができます。

設定できないコース

●「毛布」「ドライ」コース、「洗▸乾」「乾燥」コース

工場出荷時は「設定なし」が設定されています。設定を変更するときは

1 切/入 を押し、電源を入れる

2 脱水 を3秒以上押す

3 切/入 を押し、電源を切る

●変更した内容は、電源を切っても記憶されています。
設定を変更するときは、同じ操作を行ってください。

設定完了を表示と音でお知らせします。

消灯	設定なし (工場出荷時)	「ピー」音でお知らせします
点灯	設定あり	「ピッ」音でお知らせします

●温風脱水中に一時停止させると、高温表示が点灯することがあります。
洗濯・脱水槽内が高温になっているため、温度を下げるために冷却運転を行っています。
高温表示点灯中はふたを開けることはできません。

乾き具合を調節する

乾燥後の洗濯物の乾き具合は、洗濯物の量、大きさ、質によって異なります。
運転開始前に、乾き具合を調節することができます。

工場出荷時は「標準」が設定されています。設定を変更するときは

1 切/入 を押し、電源を入れる

2 洗▸乾 を押し、「標準」コースを選ぶ

3 乾燥 を3秒以上押す

4 切/入 を押し、電源を切る

●変更した内容は、電源を切っても記憶されています。
設定を変更するときは、同じ操作を行ってください。

設定完了を表示と音でお知らせします。

	標準：工場出荷時	「ピー」音でお知らせします
	しっかり：乾きムラが多いとき(しわが多くなります)	「ピッ」音でお知らせします

便利な使いかた(つづき)

回転シャワーすすぎの時間を長くする

回転シャワーすすぎの時間を長くすることができます。(約45秒)

工場出荷時は「設定なし」が設定されています。設定を変更するときは

1. 切/入 を押し、電源を入れる
2. 洗濯 または 洗・乾 を押し、コースを選ぶ
3. すすぎ を3秒以上押す
4. 切/入 を押し、電源を切る

●変更した内容は、電源を切っても記憶されています。
設定を変更するときは、同じ操作を行ってください。

設定完了を表示と音でお知らせします。

	設定なし(工場出荷時)	「ピー」音でお知らせします
	設定あり	「ピッ」音でお知らせします

乾燥後の洗濯物のふんわり感を保つ（ふんわりガード）

乾燥終了後、洗濯物を取り出すまで、ふんわり感を保つため、かくはん運転を行います。
ふんわりガード運転中、かくはん運転している間はふたがロックされているため、「一時停止」ボタンを押してからふたを開けてください。
また、かくはん運転休止中は、そのままふたを開けることができます。

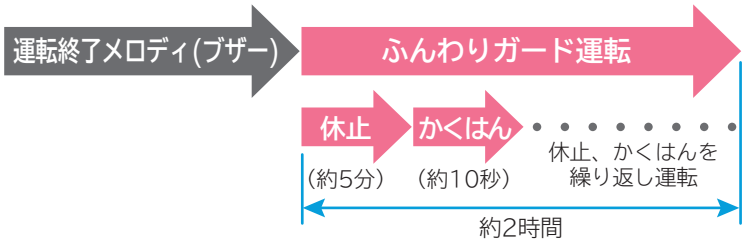
設定できないコース

●「毛布」「ドライ」「消臭除菌」「花粉」「槽洗浄」「槽乾燥」コース

ふんわりガード運転の内容

●約10秒かくはんを5分間隔で約2時間運転されます。
ふたを開けた時点で運転は自動で終了され、電源が切れます。

運転中、表示部に表示されます。



工場出荷時は「設定なし」が設定されています。設定を変更するときは

1. 切/入 を押し、電源を入れる
2. 乾燥 を3秒以上押す
3. 切/入 を押し、電源を切る

●変更した内容は、電源を切っても記憶されています。
設定を変更するときは、同じ操作を行ってください。

設定完了を表示と音でお知らせします。

	設定なし(工場出荷時)	「ピー」音でお知らせします
	設定あり	「ピッ」音でお知らせします

ホット高洗浄を使う（洗剤の洗浄効果を高める）

高濃度洗剤液を洗濯物に振りかけたあと、温風を吹きかけることで洗剤の洗浄効果を高めます。
ホット高洗浄またはセンサーホット高洗浄を設定すると、eco水センサーシステムは自動で解除されます。
eco水センサーシステムを設定する場合は、再度設定してください。→(P.63)

設定できないコース

●「毛布」「ドライ」「槽洗浄」コース
●「乾燥」「予約」運転

設定のしかた

準備 水栓を開け、洗濯物を入れる

1 [切/入] を押し、電源を入れる

2 [洗→乾] または [乾燥] を押し、コースを選ぶ

3 [ホット高洗浄] を押す → [ホット高洗浄] → [ホット高洗浄] → [ホット高洗浄]

押すごとに表示が切り替わります。

設定を解除したいときは、もう一度押してください。

4 [スタート 一時停止] を押す

[ホット高洗浄]	「ホット高洗浄」を作動させない
[ホット高洗浄]	水温にかかわらず「ホット高洗浄」を作動させる
[ホット高洗浄]	水温が13℃以下の場合に「ホット高洗浄」を作動させる(センサーホット高洗浄)

●「センサーホット高洗浄」設定時は、電源を切っても記憶されます。設定を変更するときは、同じ操作を行ってください。
●「ホット高洗浄」設定は記憶されません。運転のたびに設定を行ってください。
●こんなときはホット高洗浄はできません。
・水が入った状態でスタートした場合
・予約設定した場合
●ホット高洗浄設定時は、洗濯物の量を自動計測したあとからホット高洗浄終了まで、各設定の変更はできません。

●給水開始後、洗い時間を変更した場合、ホット高洗浄を解除されることがあります。
●ホット高洗浄作動中に一時停止を押しても、すぐにふたロックが解除されない場合があります。
洗濯・脱水槽内を冷却しているためです。
●ホット高洗浄作動中に一時停止させる場合、ふたロックが解除されても高温表示は点灯しています。

●表示は、温風が出ている約10分間点滅し、その後消灯します。
●室温が低い(約8℃以下)場合、ホット高洗浄の作動時間が約3分間長くなります。
●ホット高洗浄設定時は、塩素系の漂白剤は使用しないでください。変色、布やぶれの原因になります。

便利な使いかた(つづき)

運転スタート音・終了音を変える、消す

運転スタート・終了時にメロディ音が鳴ります。

工場出荷時は「メロディ1」が設定されています。設定を変更するときは

1. 切/入 を押し、電源を入れる
2. 洗▸乾 を3秒以上押す → 3秒以上押すごとに、次のように切り替わります。
3. 切/入 を押し、電源を切る

(電源を切ることで完了となります)

メロディ1(初期設定) → メロディ2 → メロディ3 → ブザー → 音なし(受付音「ピッ」) → 音なし(受付音「ピー」) → メロディ1

●変更した内容は、電源を切っても記憶されています。
設定を変更するときは、同じ操作を行ってください。

終了予告音を消す

予告音にて運転終了約10分前をお知らせします。
(「洗▸乾」および「乾燥」運転時の予告音が鳴ったときの残時間は、コースや設定内容により異なります)

工場出荷時は「設定あり(音あり)」が設定されています。設定を変更するときは

1. 切/入 を押し、電源を入れる
2. スタート 一時停止 を3秒以上押す → 3秒以上押すごとに、次のように切り替わります。
3. 切/入 を押し、電源を切る

(電源を切ることで完了となります)

音あり(工場出荷時) 「ピッ・ピッ・予告音メロディ」 ⟷ **音なし** 「ピッ・ピッ・ピッ」

運転スタート・終了音の設定によって、
切り替え時に鳴る音が異なります。

●脱水中、洗濯物の片寄りで脱水をやり直したときは、終了予告音は鳴りません。
●変更した内容は、電源を切っても記憶されています。
設定を変更するときは、同じ操作を行ってください。

お湯取設定を記憶させない

お湯取設定した内容を次回運転時まで記憶する／しないを切り替えることができます。
設定を「記憶する」にしておくと、運転のたびにお湯取設定する手間が省けます。

工場出荷時は「記憶する」が設定されています。設定を変更するときは

1. 切/入 を押し、電源を入れる
2. 洗濯 を押し、「標準」コースを選ぶ
3. 洗い すすぎ 脱水 を押し、すべての時間・回数表示を消す
4. お湯取 を3秒以上押す
5. 切/入 を押し、電源を切る

●変更した内容は、電源を切っても記憶されています。
設定を変更するときは、同じ操作を行ってください。

設定完了を表示と音でお知らせします。

P	設定を記憶する（工場出荷時）	「ピッ」音でお知らせします
-	設定を記憶しない※	「ピー」音でお知らせします

※次回電源を入れたとき、お湯取しない設定になっています。

eco水センサーシステムを解除する

eco水センサーシステム設定時には、「水の硬度」「水温」「布質」「布量」「すすぎ具合」「脱水具合」を検知し、洗濯時の洗剤量表示、時間、水量が自動で調節されます。

設定できるコース

●「洗濯」「洗▸乾」標準コースのみ

eco水センサーシステムが作動しない場合（その回の運転のみ自動で解除されます）

●「標準」コースを設定しても、洗い時間など手動で内容を変更した場合。
●ホット高洗浄を設定した場合。(次回運転時も解除されます)→(P.61)
●洗濯・脱水槽内にあらかじめ水が入った状態(約22L以上)で運転を開始した場合。
●洗濯途中で行程を変更した場合。
●最終すすぎをお湯取にした場合。
入浴剤や風呂水の汚れ具合の影響を避けるため、風呂水の水硬度は判定されません。

工場出荷時は「設定あり」が設定されています。設定を変更するときは

1. 切/入 を押し、電源を入れる
2. eco 水センサー を押す

●変更した内容は、電源を切っても記憶されています。
設定を変更するときは、同じ操作を行ってください。

設定完了を表示と音でお知らせします。

（点灯） eco 水センサー	設定あり（工場出荷時）	「ピッ」音でお知らせします
（消灯） eco 水センサー	設定なし	「ピー」音でお知らせします（水センサーシステムは作動しません）

便利な使いかた(つづき)

いたずら防止モードを設定する

洗いの給水後にふたをロックするように設定できます。

工場出荷時は「設定なし」が設定されています。設定を変更するときは

1 切/入 を押し、電源を入れる

2 洗濯 を押し、「標準」コースを選ぶ

3 洗い を3秒以上押す

4 切/入 を押し、電源を切る

●変更した内容は、電源を切っても記憶されています。設定を変更するときは、同じ操作を行ってください。

設定完了を表示と音でお知らせします。

消灯	設定なし(ふたロックが解除される)	「ピー」音でお知らせします
点灯	設定あり	「ピッ」音でお知らせします

自動おそうじを設定する

洗濯槽の見えない部分の汚れを洗い流して、気持ちよく洗濯をするために、「自動おそうじ」はいつも設定することをおすすめします。
また、「槽洗浄」コースを併用することで、より気持ちよくお使いいただけます。→(P.48)

設定できないコース

●「毛布」「ドライ」「槽洗浄」コース

● 洗・乾 を選んだときは、「自動おそうじ」〈乾燥〉は設定できません。

● 乾燥 を選んだときは、「自動おそうじ」は〈洗浄〉も〈乾燥〉も設定できません。

「自動おそうじ」〈洗浄〉の場合：設定または解除は、スタートボタンを押したときに記憶されます。
「自動おそうじ」〈乾燥〉の場合：設定は記憶されません。運転ごとに設定してください。

運転の設定

●「自動おそうじ」〈洗浄〉を設定すると、脱水行程でおそうじが作動するため、水道水の使用量が約6L増えます。また、脱水の運転時間が、約2～3分程度長くなります。
●「自動おそうじ」〈乾燥〉運転は、30分間の乾燥運転で洗濯・脱水槽を乾燥させます。
●手動で「脱水」のみ、脱水「1分」、または「脱水」なしに設定した場合は、「自動おそうじ」は自動で解除(消灯)されます。

洗浄 洗濯槽を洗浄する機能				乾燥 洗濯槽を乾燥させる機能			
設定できるコース			設定できない場合(個別運転)	設定できるコース			設定できない場合(個別運転)
洗浄 乾燥	「洗濯」運転	標準 すすぎ1回 おいそぎ 念入り ソフト 手造り	洗いのみ すすぎのみ 洗い＋すすぎ 脱水のみ 脱水1分	洗浄 乾燥	「洗濯」運転	標準 すすぎ1回 おいそぎ 念入り ソフト 手造り	洗いのみ すすぎのみ 洗い＋すすぎ
洗浄 乾燥	「洗▶乾」運転	標準 すすぎ1回 おいそぎ 念入り 手造り					

●設定時：自動おそうじ表示が点灯
●解除時：自動おそうじ表示が消灯

工場出荷時は「設定なし」が設定されています。設定を変更するときは

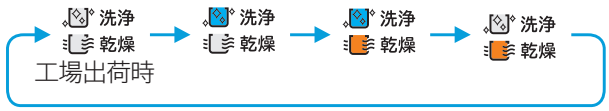
1 切/入 を押し、電源を入れる

2 洗濯 または 洗・乾 を押し、コースを選ぶ

3 自動おそうじ を押す

設定完了を表示とブザーでお知らせします。

「自動おそうじ」を押すごとに、表示が切り替わります。



洗浄 乾燥	設定なし(工場出荷時)	洗浄 乾燥	洗濯槽の洗浄と乾燥をしたいとき
洗浄 乾燥	洗濯槽の洗浄をしたいとき	洗浄 乾燥	洗濯槽の乾燥をしたいとき

「自動おそうじ」〈洗浄〉運転の場合

4 スタート 一時停止 を押す

(運転がスタートし、自動で終了します)

「自動おそうじ」〈洗浄〉〈乾燥〉または「自動おそうじ」〈乾燥〉運転の場合

4 スタート 一時停止 を押す

(運転がスタートします)
脱水運転終了後、ふたを開け、洗濯物を取り出してください。(スタートボタンが点滅します)

5 内ふた・ふたを閉め、点滅中の スタート 一時停止 を押す

(「自動おそうじ」〈乾燥〉運転がスタートし、自動で終了します)
洗濯・脱水槽に洗濯物が入っていないことを確認してからふたを閉めてください。

●脱水運転終了後、ふたを開けずにそのまま1時間放置すると、自動で電源が切れます。
●洗濯物を取り出したあと、10分間放置すると自動で電源が切れます。

お手入れ

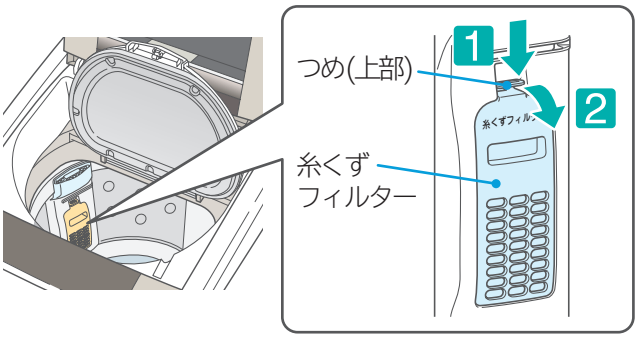
糸くずフィルター

洗濯、洗濯～乾燥運転終了後、毎回お手入れしてください。

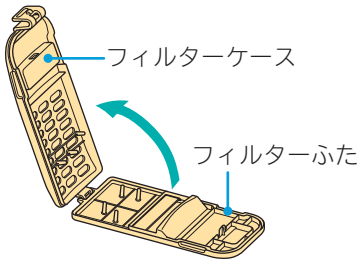
1 糸くずフィルターを取り外す

1 糸くずフィルターのつめ(上部)を、押したまま

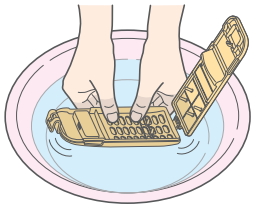
2 手前に倒し、取り外す



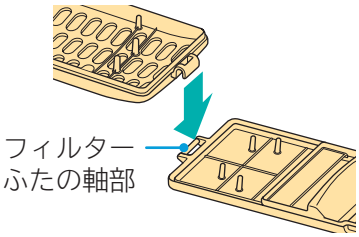
2 フィルターケースを開ける



3 糸くずを取り除き、目詰まりを洗い落とす



お手入れ中にふたが外れた場合

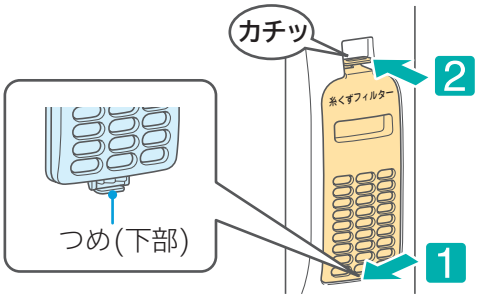


●フィルターふたが外れた場合は、フィルターケースをフィルターふたの軸に合わせて、垂直に押し込んでください。

4 フィルターふたを閉め、糸くずフィルターを元どおり取り付ける

1 糸くずフィルターのつめ(下部)を、取り外した元の位置に入れる

2 糸くずフィルターのつめ(上部)を、「カチッ」と音がするまで押す



●糸くずフィルターを取り出したとき、洗濯・脱水槽のくぼみにヘアピンや硬貨などを落とさないように注意してください。
●しっかり取り付けてください。糸くずフィルターが運転中に外れる場合があります。
●糸くずフィルターを外した状態で洗濯をしないでください。洗濯物を傷めるおそれがあります。

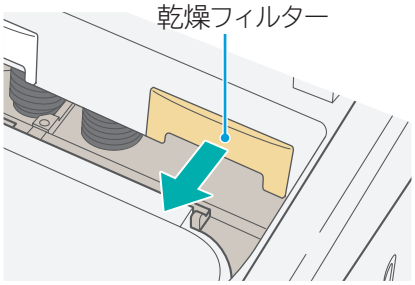
お願い 糸くずフィルターは消耗品です。破損したときは、販売店でお買い求めください。→(P.100)

乾燥フィルター

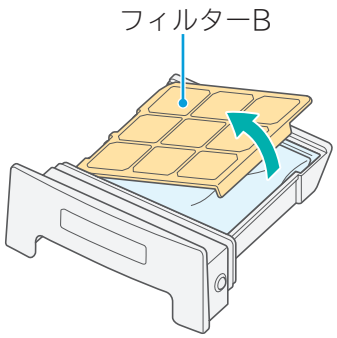
風呂水を使用した場合でも、蒸気で乾燥フィルターが湿ることがあり、カビの発生原因になるおそれがありますので、乾燥運転終了後、毎回お手入れしてください。

乾燥フィルターは手でやさしく水洗いしてください。洗剤、漂白剤で洗わないでください。

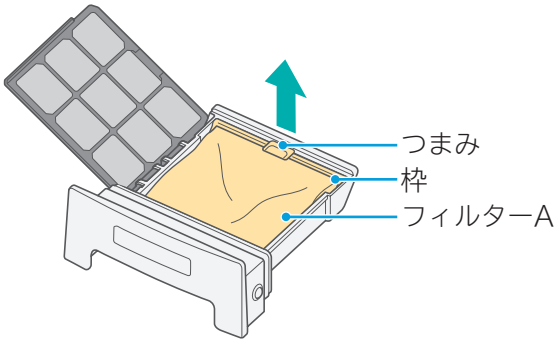
1 乾燥フィルターを手前に引き出す



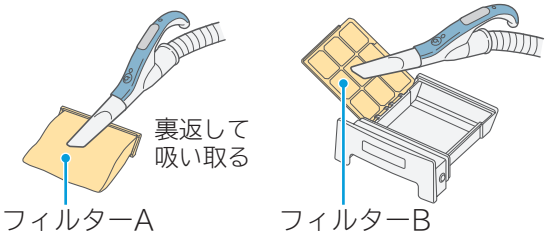
2 フィルターBを開く



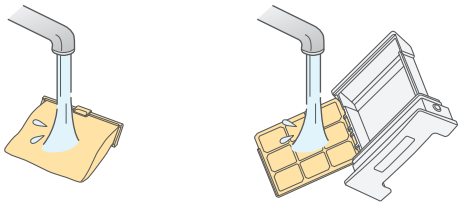
3 フィルターAのつまみを持って、垂直に引き上げ、取り外す



4 フィルターA、Bのネットに付着した糸くずなどを、掃除機で吸い取る

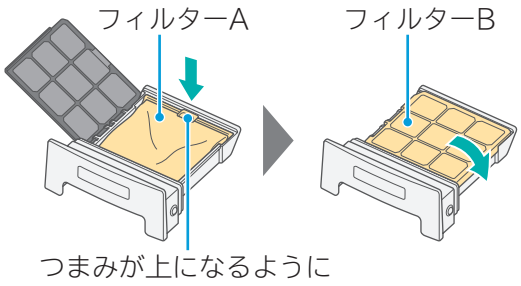


汚れがひどい場合は洗い流す



●水洗いしたあとは、よく乾かしてから取り付けてください。

5 フィルターAを乾燥フィルター本体に取り付け、フィルターBを閉じる



6 乾燥フィルターを、元どおり取り付ける

●取り付けていない場合、「C15」が表示されます。→(P.77)

●取り付けたあと電源を入れ、「フィルター」が表示されている場合は、スタートボタンを押すと消えます。

●乾燥フィルターを取り付けていないと洗濯も乾燥も運転しません。

お願い 乾燥フィルターは消耗品です。ネットが破れたときは、販売店でお買い求めください。→(P.101)

お手入れ(つづき)

乾燥フィルター差し込み口

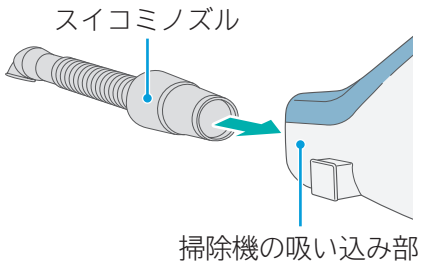
「C06」または「フィルター」が表示された場合、お手入れしてください。

乾燥フィルター差し込み口の奥に糸くずが付着している可能性があります。
そのときは、付属品のスイコミノズルでお手入れしてください。

1 乾燥フィルターを引き出す

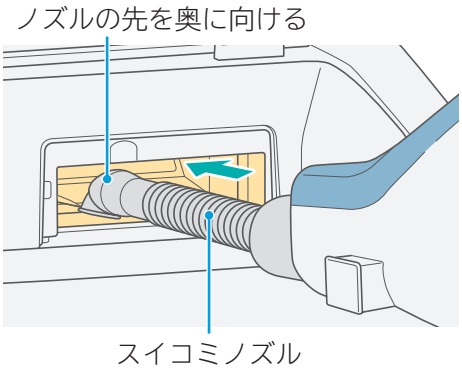
乾燥フィルター差し込み口に手や指を入れないでください。
取り付け内部が狭いため、けがをするおそれがあります。

2 スイコミノズルを掃除機の吸い込み部に取り付ける



3 乾燥フィルター差し込み口の奥に付着した糸くずを吸い取る

乾燥フィルター差し込み口が乾いている状態で行ってください。
糸くずに含まれている水分による掃除機の故障を防ぐためです。

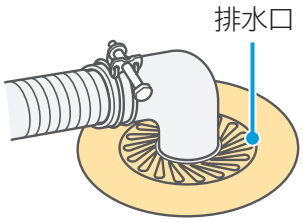


4 乾燥フィルターを元どおり取り付ける

取り付けたあと電源を入れ、「フィルター」が表示されている場合は、スタートボタンを押すと消えます。

排水口

月に一度を目安に、または乾燥時間が長くなったり、「C02」または「C18」が表示された場合、お手入れしてください。



●お手入れをしても、乾燥時間が長くなったり、「C02」または「C18」が表示される場合は、排水口(排水トラップ)の掃除をしてください。その際、排水ホース内の水が漏れる場合があるため、水受けなどを準備してください。排水トラップのお手入れは、排水トラップの取扱説明書をご覧ください。
●本体を設置する前に、排水口に糸くずがたまっていないか確認してください。
●排水口に糸くずがたまりやすい場合や、排水口が本体の真下にありお手入れしにくい場合は、別売り部品の糸くずボックスお買い求めいただき、設置することをおすすめします。**→(P.99)**
●排水ホースを排水口から外し、再度差し込む場合は、先端が排水配管に確実に差し込まれているか確認してください。(水漏れの原因になります)**→(据付説明書 P.8)**

水栓(蛇口)、ワンタッチつぎて、給水ホース

水栓のパッキンなど長年使用していると、経年劣化やさびなどにより、水漏れに至るおそれがあるため、定期的(使用時など)に水漏れがないか確認してください。
万一、水漏れが起きた場合は、水栓を閉めて点検・修理をご相談ください。**→(P.103)**

お手入れ(つづき)

給水口

水道水の給水時間が長くなったり、「C01」が表示された場合、お手入れしてください。
水の飛び散りを防ぐため、次の手順で行ってください。

1 水栓を閉める

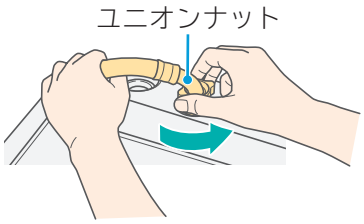
1 [切/入] を押し、電源を入れる

2 [洗濯] を押し、「槽洗浄」コースを選ぶ

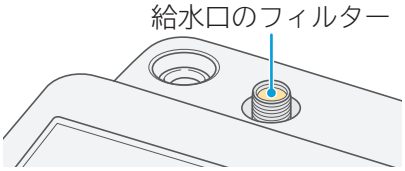
3 [スタート ー時停止] を押し、約10秒間運転させる

4 [スタート ー時停止] を押してから [切/入] を押し、電源を切る

5 ユニオンナットを緩め、給水ホースを外す



2 給水口のフィルターにたまったゴミを、歯ブラシなどで取り除く



●給水口のフィルターをペンチなどで取り外して掃除してください。
●給水口のフィルターを外した場合は、元どおりに取り付けてください。
取り付けていないと、給水弁の故障の原因になります。

3 外した給水ホースを元どおりに取り付ける →(据付説明書 P.13)

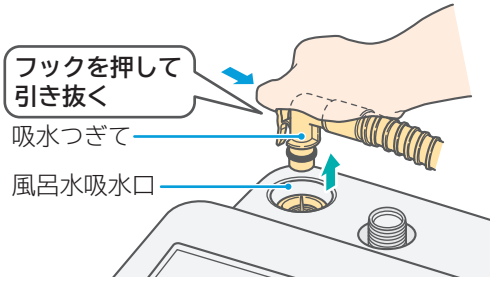
取り付けていないと、水漏れの原因になります。

風呂水吸水口

風呂水の吸水時間が長くなったら、お手入れしてください。

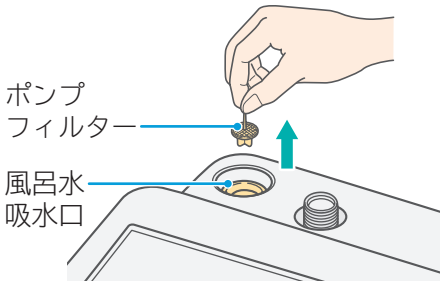
1 お湯取ホースを外す

吸水つぎてを風呂水吸水口から取り外し、
ホースの中の水を抜いてください。



2 ポンプフィルターを取り外し、水洗いする

●ポンプフィルター中央部の突起をつまみながら引き上げてください。
●指でつまめない場合は、ペンチなどでつまみながら引き上げてください。



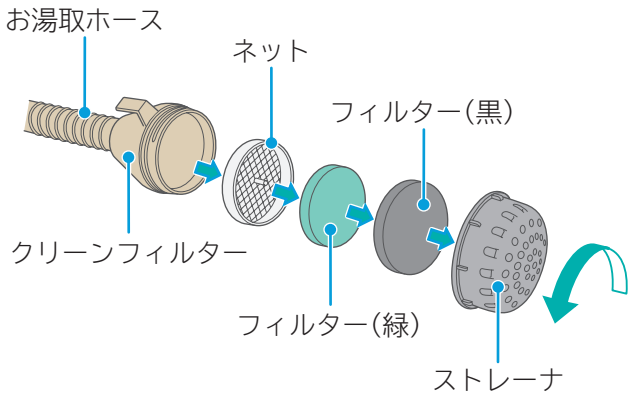
3 元どおり取り付ける

お湯取ホース・クリーンフィルター

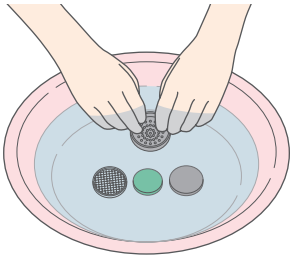
風呂水の吸水時間が長くなったら、お手入れしてください。

1 ストレーナを矢印方向に回して取り外し、フィルターやネットを取り出す

フィルター(黒)と(緑)を逆に取り付けると、クリーンフィルターが目詰まりしやすく、
風呂水ポンプの故障の原因になります。



2 ネット、フィルター、ストレーナを水洗いする

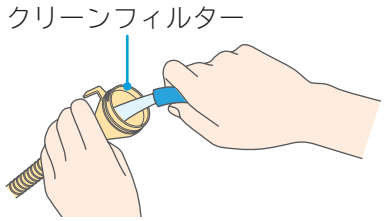


お手入れ(つづき)

お湯取ホース・クリーンフィルター(つづき)

3 ネットは歯ブラシなどで掃除する

ホース内部のお手入れ
強めの水道水をホースの中に流し、内部のゴミを洗い流す。



4 水気をふき取り、元どおり取り付ける

本体、洗濯・脱水槽

水滴が付着しているときや、汚れているときは、お手入れしてください。

- ●本体の水滴や汚れ、ふたなどのプラスチック部品や、金属部品に洗剤やソフト仕上剤が付着したときは、柔らかい布でふき取ってください。放置すると傷みやさびが発生したり、破損することがあります。
- ●本体各部に直接水をかけないでください。
- ●ベンジン、シンナー、クレンザー、アルカリ性洗剤、弱アルカリ性洗剤、ワックスなどでふいたり、たわしでこすらないでください。
- ●洗濯・脱水槽のさびは、クリームクレンザーでふき取ってください。金属たわしなどは使わないでください。
- ●ステンレス槽はさびにくい性質を持っていますが、次のような場合にはさびが発生することがあります。
  - ・ヘアピンなどの洗濯・脱水槽への長時間の接触や、鉄粉や赤さびの混じった水の使用。
  - ・洗濯・脱水槽内、内ふた周辺の金属部分への塩素系漂白剤や洗剤、ソフト仕上剤の長期間放置。
- ●運転終了後に、注水口から給水経路に残った水滴が垂れる場合がありますので、柔らかい布でふき取ってください。
- ●洗濯・脱水槽の汚れやにおいが気になるときは、「槽洗浄」コース、洗濯・脱水槽のカビの発生を防止したいときは、「槽乾燥」コースを運転してください。→(P.48)

内ふた

内ふたや、その周辺に糸くずや水滴などが付着しているときは、お手入れしてください。

●内ふたまわりに付着した糸くずなどは取り除いてください。
●内ふたの金属部分に洗剤、漂白剤、ソフト仕上剤が付着したり汚れているときは、湿った布でふき取ってください。さびが発生することがあります。
●洗濯中に飛んだ水や結露した水が、内ふたの内側に残る場合がありますので、柔らかい布でふき取ってください。

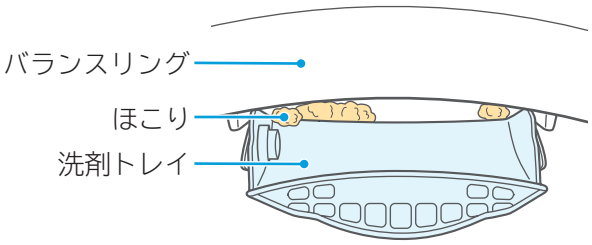
洗剤トレイ(洗剤・漂白剤投入口)

洗剤やほこりが付着していたり、汚れているときは、お手入れしてください。

1 洗剤トレイを開ける

2 洗剤トレイの汚れをふき取る

●洗剤が残っている場合は、ふき取ってください。
●汚れがひどいときは、お湯(約40℃)に約5分間浸し、歯ブラシなどで掃除してください。
●乾燥運転時に発生したほこりが、洗剤投入部に付着する場合があります。
（特にタオルなどを乾燥した場合）
ほこりが付着した場合は、ふき取ってください。



3 水気をふき取り、洗剤トレイを閉める

お手入れ(つづき)

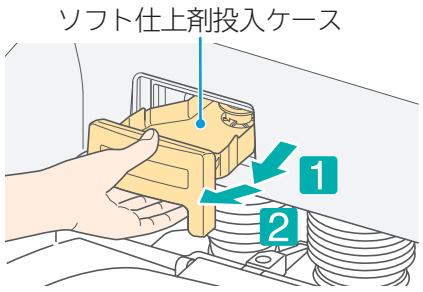
ソフト仕上剤投入ケース

ソフト仕上剤が付着していたり、汚れているときは、お手入れしてください。

1 ソフト仕上剤投入ケースを引き出す

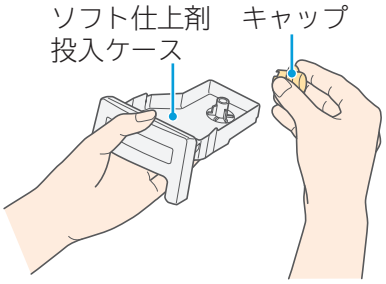
1 ソフト仕上剤投入ケースを手前に引き出す

2 ソフト仕上剤投入ケースを斜め上方向に引き抜く



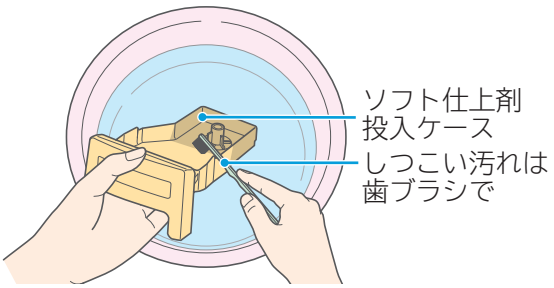
2 ソフト仕上剤投入ケースからキャップを取り外し、汚れを洗い流す

●汚れがひどいときは、お湯(約40℃)に約5分間浸し、歯ブラシなどで掃除してください。
●凍結したときは、ソフト仕上剤投入ケースにお湯(約40℃)を入れてください。



3 水気をふき取り、元どおり取り付ける

●キャップが取り付けられていることを確認してください。



●ソフト仕上剤投入ケースのお手入れをするときは、ソフト仕上剤投入ケース差し込み口のお手入れを同時に行うことをおすすめします。

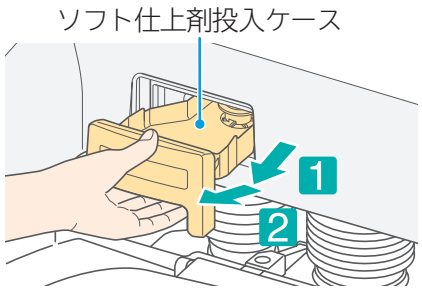
ソフト仕上剤投入ケース差し込み口

ソフト仕上剤が付着していたり、汚れているときは、お手入れしてください。

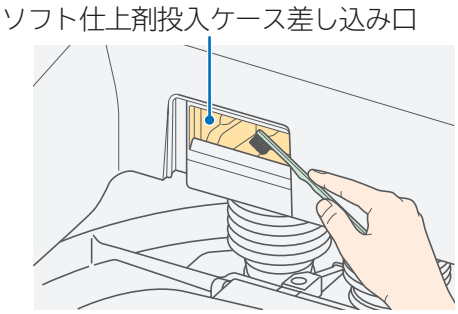
1 ソフト仕上剤投入ケースを引き出す

1 ソフト仕上剤投入ケースを手前に引き出す

2 ソフト仕上剤投入ケースを斜め上方向に引き抜く



2 ソフト仕上剤投入ケース差し込み口を歯ブラシなどで内部を掃除する



3 ソフト仕上剤投入ケースを元どおり取り付ける

4 電源を入れ、脱水「１分」を運転する

(お手入れした水を排水するためです)

お困りのとき

付属品のDVDもご覧ください。
下記以外が表示されたときは→(P.89、90)

残時間表示部にお知らせ表示されたとき

お知らせ表示されたときは、表示の点滅やブザーでお知らせします。

「一時停止」ボタンまたは電源「切」ボタンを押して一度運転を止め、「スタート」ボタンや電源「入」ボタンを押して再度運転をスタートさせてください。
それでも同様にお知らせ表示されたら、「直しかた」の項目を確認してください。

電源オートオフ(自動で電源が切れる機能)

- ●電源を入れ、スタートボタンを押さないで20分経過すると、自動で電源が切れます。
- ●一時停止の状態で、1時間以上放置すると、自動的に電源が切れます。
- ●運転が終了すると、自動で電源が切れます。
- ●お知らせ表示されたまま12時間以上放置すると、自動で電源が切れます。

お知らせ表示と内容	直しかた		
 給水されません	スタート 一時停止 を押して一時停止	●水栓は開いていますか。 ●給水口のフィルターにごみがたまっていませんか。→(P.70) ●断水していませんか。 ●水道や給水ホースが凍結していませんか。→(P.98)	スタート 一時停止 を押して運転開始
 排水されません	スタート 一時停止 を押して一時停止	●排水ホース、排水口、排水トラップに糸くずなどが詰まっていませんか。→(P.69) 排水ホースを外す前に、洗濯・脱水槽および排水ホース内の残水がないことを確認してください。 脱水のみ運転を行い、排水してください。→(P.52) ●排水ホースが正しく取り付けられていますか。 →(据付説明書 P.8、9) ・つぶれたり、凍結していませんか。 ・排水ホースを倒していますか。 ・先端が水につかっていませんか。 ・途中15cm以上高くなっていませんか。 ●延長用ホースを付けている場合、排水ホースが2m以上になっていませんか。	スタート 一時停止 を押して運転開始
 (「乾燥」運転時に表示されたとき)	切/入 を押して電源を切る	●洗濯・脱水槽の中に水が入っていませんか。	洗濯運転の「脱水」のみを行い排水する
 ふたが開いています		●ふたが開いていませんか。 洗濯・脱水槽が回転するときは、危険防止のため、ふたが開かないようにふたロックされます→(P.14)	ふたを閉めると運転再開
 脱水されません	スタート 一時停止 を押して一時停止	●洗濯物が片寄っていませんか。 洗濯物は洗濯・脱水槽内の外側に均一に入れ直してください。→(P.19) ●タオルケットやジーンズなどの厚手の洗濯物や、洗濯ネットに入れた洗濯物を、一つだけで洗っていませんか。 ほかの洗濯物を2、3枚追加してください。 ●毛布など大物の洗濯物が多く入っていませんか。 大物の洗濯物を減らしてください。 ●本体にガタつきがないか、傾いた床面に設置していませんか。 水準器の気泡が円の中に入っていることを確認してください。→(据付説明書 P.6) ●洗濯、乾燥できないものを入れて運転していませんか。 洗濯、乾燥できないものを取り出してください。→(P.15)	確認後 スタート 一時停止 を押して運転開始

お知らせ表示と内容	直しかた
 自動運転(最大4～6時間)で乾燥されません	切/入 を押して電源を切る ●乾燥フィルターや乾燥フィルター差し込み口が目詰まりしていませんか。 目詰まりしている場合は、お手入れしてください。 **→(P.67、68)** ●洗濯物を脱水しましたか。またはからんでいませんか。 ●正しく給水されていますか。(乾燥中も冷却用に水を使います) 「C01」表示されたときの直しかたを確認してください。 ●排水ホースが正しく取り付けられていますか。 「C02」表示されたときの直しかたを確認してください。 確認後 切/入 を押して運転開始
 ふたロックされません	スタート 一時停止 を押して一時停止 ●ふたが閉まっていますか。**→(P.14)** 確認後 スタート 一時停止 を押して運転開始
 ふたのロックが解除されません	スタート 一時停止 を押して一時停止 ●ふたが閉まっていますか。**→(P.14)** 確認後 スタート 一時停止 を押して運転開始
 乾燥フィルターが外れています	スタート 一時停止 を押して一時停止 ●乾燥フィルターが正しく取り付けられていますか。 差し込み口の奥まで取り付けてください。 (乾燥フィルターは洗濯運転のときも取り付けてください) 確認後 スタート 一時停止 を押して運転開始
 脱水されません	スタート 一時停止 を押して一時停止 ●排水ホースが正しく取り付けられていますか。 「C02」表示されたときの直しかたを確認してください。 ●泡が多量に発生していませんか。 1度すすぎを行ってから脱水してください。**→(P.52)** 確認後 スタート 一時停止 を押して運転開始
 乾燥容量が多すぎます	スタート 一時停止 を押して一時停止 ●洗濯物を多く入れ過ぎていませんか。 洗濯物の量を減らしてください。 (乾燥できる洗濯物の量は、種類や大きさ、布質により異なります) 確認後 スタート 一時停止 を押して運転開始
 乾燥フィルターが目詰まりしています	スタート 一時停止 を押して一時停止 ●乾燥フィルターや乾燥フィルター差し込み口が目詰まりしていませんか。 目詰まりしている場合はお手入れしてください。 **→(P.67、68)**(ふたを開けると表示は消灯します) (乾燥フィルターをお手入れしたあとでも、電源を入れると「フィルター」を表示する場合があります。スタートボタンを押すと解除できます) 確認後 スタート 一時停止 を押して運転開始

次のような場合は使用を中止し、「エコーセンター」へお問い合わせください。→(P.103)

●上記のC○○が表示されたあと、「直しかた」の項目を確認しても、何度も繰り返し表示される場合。

●上記以外のF○○、C○○が表示されたあと、電源を一度切り、再度電源を入れ直しても何度も繰り返し表示される場合。

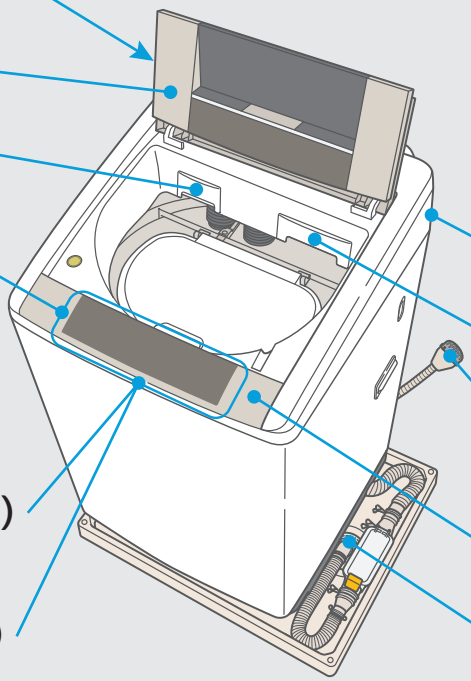
お困りのとき(つづき)

お問い合わせの多い項目

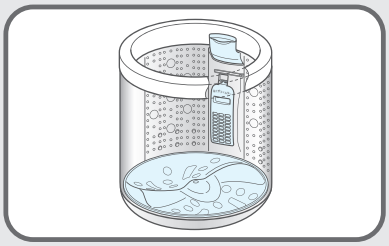
■表示部に E:04 などの表示が出ている
■「フィルター」が点滅している→(P.77)

■音や振動が気になる 1
〈右ページ参照〉

■本体各部



- 2 給水口・給水→(P.80)
  給水されない、など
- 4 ふた→(P.81)
  ふたが開かない、など
- 8 ソフト仕上剤投入口→(P.82)
  水が残っている、など
- 7 スタートボタン→(P.82)
  ボタンを押しても運転が始まらない、など
- 11 メロディ音→(P.83)
  運転スタート音・終了音・終了予告音が鳴らない、など
- 13 eco水センサー→(P.85)
  eco水センサーの表示が点灯しない、など
- 14 自動おそうじ→(P.86)
  自動おそうじの表示が消えてしまう、など
- 5 洗濯・脱水槽→(P.81)
  初めて使用するのにぬれている、など



- 12 本体→(P.84)
  においがする、など
- 9 乾燥フィルター→(P.82)
  フィルターがぬれている、など
- 10 風呂水吸水・風呂水吸水口→(P.83)
  風呂水を吸水しない、など
- 6 電源ボタン→(P.81)
  電源が入らない、など
- 3 排水口・排水→(P.80)
  排水口が詰まる、など

■本体の運転動作

- 1 音・振動→(P.79、80)
  振動や騒音が気になる、など
- 15 運転動作→(P.86)
  運転が設定した内容と違う、など
- 16 運転時間→(P.87、88)
  運転時間が長い、など

■操作パネルの表示内容

- 17 水量表示→(P.89)
- 18 洗剤量表示→(P.89)
- 19 運転中表示→(P.89)
- 20 残時間表示→(P.90)

■洗濯物の仕上がりが気になる

- 21 洗剤残りがある→(P.91)
- 22 糸くずが気になる→(P.91、92)
- 23 糸くずフィルターに糸くずの付着が少ない→(P.92)
- 24 汚れ落ちが悪い→(P.92)
- 25 黒ずみ・黄ばみが気になる→(P.93)
- 26 黒ずみが気になる→(P.93)
- 27 黄ばみが気になる→(P.93)
- 28 色移りや変色が気になる→(P.94)
- 29 ゴワゴワする→(P.94)
- 30 においがつく→(P.94)
- 31 乾きムラがある→(P.95)
- 32 乾燥じわが気になる→(P.96)

こんな音がしたとき

次のような音は、正常に運転しているときに発生する音です。
詳しくは、付属品のDVDをご覧ください。

こんな音がしたときは		音の原因（故障ではありません）
洗濯運転しているとき	カチッ・カツカツ	洗い運転と、すすぎ前の脱水運転とを切り替えるときの音です。
	ピー・ヒュー	モーターの運転音です。 ・脱水のとき、洗濯・脱水槽が回転する速度は段階的に速くなるため、回転速度が上がると、音が大きくなることがあります。
	ブーン	コントロール基板を冷却している音です。
	カタン・コン	「毛布」「ドライ」コースの洗い・すすぎ時の槽回転(反転)音です。
	ポコポコ	配管内の空気が動いている音です。
	シャー・シュワシュワ	脱水運転中に「自動おそうじ」が作動している音です。
乾燥運転しているとき	ピー・ヒュー	モーターの運転音です。
	ブーン	コントロール基板を冷却している音です。
	ブォー	温風を吹き出すときのファンの運転音です。 ・乾燥運転中に一時的に大きくなることがあります。 ・乾燥運転終了後、ファンの運転を止めるときにも音がします。
	シャー	洗濯物から出る湿気を冷やすために水を流している音です。
	ポコポコ	配管内の空気が動いている音です。
お湯取運転しているとき	ウィーン	風呂水が吸水されるときの、お湯取ポンプの運転音です。 ・風呂水の吸水が始まったとき、風呂水がなくなったとき、正しく風呂水吸水されなくなったときに、ポンプの運転音が大きくなることがあります。
	ポコ・ポコ	風呂水が吸水されるときに、お湯取ポンプ内の空気が動いている音です。

本体各部

次のようなときは、修理を依頼される前に、もう一度確認してください。

こんなときは		ここを確認してください	直しかた
❶ 音・振動	振動や騒音が気になる	本体がガタついたり、傾いたりしていませんか。	水準器の気泡が円の中に入っていることを確認してください。→**(据付説明書 P.6)**
		洗濯・脱水槽の中に、硬貨やヘアピンなど異物がまぎれ込んでいませんか。	異物を取り除いてください。
		洗濯物が片寄っていませんか。 洗濯物の片寄り具合により、脱水時の音や振動が大きくなることがあります。	「一時停止」ボタンを押してから、洗濯物は洗濯・脱水槽内の外側に均一に入れ直してください。「スタート」ボタンを押すと運転が再開されます。
		お湯取が設定されていませんか。	お湯取を使用しないときは、お湯取設定を解除してください。→**(P.30)**

お困りのとき(つづき)

こんなときは		ここを確認してください	直しかた
❶ 音・振動	給水音が大きい	水栓を開け過ぎていませんか。 水道水圧が高いと、給水音が大きくなることがあります。	気になる場合は、水栓を絞ってお使いください。
	洗いやすすぎ運転中に音がする	洗濯物の種類やからまり具合などにより、洗濯・脱水槽の揺れが大きくなり、音が発生する場合があります。	故障ではありません。
	乾燥運転中の音が気になる	温風を吹き出すときのファンの運転音です。	故障ではありません。
	乾燥運転中に「ピー」という異音がする	乾燥フィルターは正しく取り付けられていますか。	乾燥フィルターを正しく取り付け直してから運転してください。**→(P.67)**
	乾燥運転終了後も音がする	温風を吹き出すファンの運転を止めるときの音です。	故障ではありません。
❷ 給水口・給水	給水されない	水栓は開いていますか。 または断水していませんか。	水栓が開いていることを確認してください。
		給水口のフィルターにゴミがたまっていませんか。	たまったゴミを取り除いてください。 **→(P.70)**
		水道や給水ホースが凍結していませんか。	水道や給水ホースを確認してください。 **→(P.98)**
		お湯取が設定されていませんか。	お湯取運転の設定内容を確認してください。 **→(P.30)**
		ふたが開いていませんか。	ふたを閉めると給水が始まります。
		ふたを閉めたままスタートしませんでしたか。	約1分間、洗剤投入時間を設けています。 約1分後に給水が開始されます。
	給水ホースから水漏れする	水栓の形状は合っていますか。	水栓を確認してください。 **→(据付説明書 P.11)**
		水栓から水漏れしていませんか。 水栓のパッキンや金属部などが、長年使用していると経年劣化やさびなどで水漏れすることがあります。	専門工事店へご相談することをおすすめします。
		ワンタッチつぎての取り付けや、ユニオンナットの締め付けが緩んでいませんか。	水道や給水ホースを確認してください。 **→(据付説明書 P.13)**
	(バケツなどで水を入れるとき)水がたまらない	電源が入っていますか。 電源を入れると排水口の弁が閉まり、洗濯・脱水槽に水をためることができます。	電源ボタンを押し、電源を入れてください。
❸ 排水口・排水	排水口が詰まる	タオルなど糸くずが出やすいものを多く洗っていませんか。 排水トラップの形状によっては、糸くずが詰まりやすくなる場合があります。	「槽洗浄」コースで洗濯・脱水槽を洗い流してください。 排水口に残る糸くずなどを押し流すことができる場合があります。 **→(P.48)**
		排水口を定期的にお手入れしていますか。	月に一度を目安に、排水口のお手入れをしてください。**→(P.69)**
		それでも排水口が詰まる場合は	別売り部品の「糸くずボックス」をお買い求めいただき、設置されることをおすすめします。**→(P.99)**

こんなときは		ここを確認してください	直しかた
4 ふた	ふたが開かない	操作パネルに 表示が点灯していませんか。 点灯中はふたにロックがかかっているため、開けられません。	「一時停止」ボタンを押すとふたは開けられます。高温 表示が点灯している場合は、消灯するまでお待ちください。 →(P.14)
		操作パネルに 表示が点灯した状態で、電源を切りませんでしたか。 ふたがロックされたままとなり、開けられません。	電源ボタンを押し、電源を入れてください。ふたロックが解除されます。
		高温 表示が点滅・点灯していませんか。 乾燥運転や温風脱水運転により、洗濯・脱水槽内が高温になっている場合は、冷却運転を行ないます。洗濯・脱水槽内の温度が下がるまで、ふたはロックされたままとなり、開けられません。	洗濯・脱水槽内の温度が下がるまで、しばらくお待ち下さい。高温 表示が消灯すると、ふたは開けられます。→(P.14)
		脱水運転中に電源を切りませんでしたか。 そのあと電源を入れても、洗濯・脱水槽の回転が止まるまで、ふたはロックされたままとなり、開けられません。	洗濯・脱水槽の回転が止まるまでお待ちください。 表示が消灯すると、ふたは開けられます。
		乾燥運転中に電源を切りませんでしたか。 洗濯・脱水槽内の温度が下がるまで、ふたはロックされたままとなり、開けられません。	電源ボタンを押し、洗濯・脱水槽内の温度が下がるまで、しばらくお待ちください。 高温 表示が消灯すると、ふたは開けられます。→(P.14)
5 洗濯・脱水槽	初めて使用するのに、洗濯・脱水槽や排水ホースがぬれている	工場出荷時の性能テストに使用した水や、結露した水分が、洗濯・脱水槽やホースに残っている場合があります。	故障ではありません。
	洗濯・脱水槽が変色する	水や洗剤に含まれる成分が洗濯・脱水槽の表面に付着して酸化し、変色する場合があります。	気になる場合は、ステンレス専用クリーナーでふき取ってください。
6 電源ボタン	電源が入らない	電源プラグがコンセントに差し込まれていますか。	電源プラグをコンセントに差し込んでください。
	運転途中で止まっている・運転の途中で電源が切れる	停電しませんでしたか。または、ヒューズやブレーカーが切れませんでしたか。	電源ボタンを押し、再度運転し直してください。
		テレビやラジオなど、ノイズが出る機器を本体の側に置いていませんか。 ノイズが繰り返し本体に入ると、電源が切れる場合があります。	一度電源プラグを抜き差ししたあと、電源ボタンを押し、再度運転し直してください。テレビやラジオは本体に近づけないでください。
		洗濯物が片寄っていませんか。 脱水時に洗濯物の片寄りを検知して「C04」が表示され、運転を中断する場合があります。	洗濯物の片寄りを直すか、ほかの洗濯物を追加して再度運転してください。
	電源ボタンを「切」→「入」すると受け付けない	電源を切ったあと、約5秒間(コース表示が消灯するまで)は、電源ボタンを受け付けません。	故障ではありません。

お困りのとき(つづき)

こんなときは		ここを確認してください	直しかた
⑦ スタートボタン	「スタート」ボタンを押しても運転が始まらない	予約運転を設定していませんか。	すぐに運転を始めたい場合は、予約設定を取り消してください。→(P.56)
⑧ ソフト仕上剤投入口	ソフト仕上剤投入口に水が残っている	ソフト仕上剤は、サイホン現象により洗濯・脱水槽に流すため、投入口に水が残ります。	気になる場合水を捨てるか、乾いた布でふき取る、またはお手入れしてください。 水が多く残っている場合は、キャップを正しく取り付け直してください。→(P.74)
		キャップが外れていませんか。	奥までしっかり取り付けてください。
		投入口やキャップが汚れていたり、洗剤やソフト仕上剤が付着していませんか。	ソフト仕上剤投入ケースをお手入れしてください。→(P.74)
		本体が水平に据え付けられていますか。 →(据付説明書 P.6) 本体が傾いて据え付けられていると、サイホン作用が働かず、ソフト仕上剤投入ケース内の水が抜け切らない場合があります。	水準器の気泡が円の中に入っていることを確認してください。
		乾燥時の蒸気や、乾燥終了後の結露により、ソフト仕上剤投入ケース内に水が残ることがあります。	気になる場合水を捨てるか、乾いた布でふき取る、またはお手入れしてください。 →(P.74)
⑨ 乾燥フィルター	乾燥フィルターがぬれている	お湯取運転していませんか。 洗濯・脱水槽が温められ、蒸気で乾燥フィルターが湿る場合があります。	故障ではありません。
		洗濯運転のみであっても、乾燥フィルターに結露が発生してぬれる場合があります。 特に、お湯取運転をしている場合に結露が発生しやすくなります。	故障ではありません。 気になる場合は、乾燥フィルターを外して、自然乾燥させてください。
		途中で運転を中止しませんでしたか。 乾燥の途中で運転を止めた場合や、洗濯物が完全に乾かずに終了した場合には、乾燥フィルターが湿る場合があります。	故障ではありません。
		乾燥フィルターが目詰まりしていませんか。 目詰まりしていると乾燥フィルターが湿る場合があります。	乾燥フィルターをお手入れしてください。 →(P.67)
		運転終了後に乾燥フィルターがぬれていませんか。 ぬれたまま放置すると、カビの原因になります。	乾燥フィルターを取り外して、自然乾燥してください。

こんなときは		ここを確認してください	直しかた
⑩ 風呂水吸水・風呂水吸水口	お湯取設定しても風呂水を吸水されない	水栓は開いていますか。 運転スタート後、最初の3分間は、水道水で運転します。	お湯取運転させる場合でも、水栓は開けてから運転を始めてください。 洗濯運転だけでなく、乾燥運転の場合も水道水を使用します。
		風呂水ポンプが運転しても、すぐに風呂水は吸水されません。お湯取ホース内の空気を抜くため、風呂水を吸い上げ始めるまでに、約1～3分間かかります。	故障ではありません。 「お湯取運転時のご注意」を確認してください。→**(P.32)**
		お湯取ホースは正しく取り付けられていますか。	お湯取ホースを正しく取り付け直してください。→**(P.28)**
		浴槽の中に風呂水は残っていますか。 運転スタート後、約12分たっても風呂水が吸水されない場合や、途中で風呂水がなくなった場合は、自動で水道水に切り替わります。	浴槽の湯量が残り少なくなっていないか確認してください。→**(P.29)**
		お湯取ホース先端のクリーンフィルターに、ゴミなどが詰まっていませんか。	クリーンフィルターをお手入れしてください。→**(P.71)**
		発泡、ゼリー、とろみタイプの入浴剤を入れた風呂水を使用していませんか。	発泡、ゼリー、とろみタイプの入浴剤を入れた風呂水は、吸水されない場合があるので、使用しないでください。
	自動で水道水に切り替わらない	行程や条件によっては、自動で切り替わるまでの時間が長くなる場合(最長で約21分)があります。	故障ではありません。
⑪ メロディ音	運転スタート音・終了音・終了予告音が鳴らない	運転スタート音・終了音・終了予告音を、「音なし」に設定していませんか。	運転スタート音・終了音、終了予告音を設定してください。→**(P.62)**
	運転スタート音・終了音・終了予告音が聞こえにくい	周囲の音や運転の状況により、音の聞こえやすさは変わってきます。	運転スタート音・終了音・終了予告音の音量は、調節することはできません。

お困りのとき(つづき)

こんなときは		ここを確認してください	直しかた
⑫ 本体	**本体からにおいがする**	購入後しばらくの間、ゴム製品などのにおいがすることがあります。	使用するにつれて、においはなくなります。「槽洗浄」コースで洗濯・脱水槽を洗い流してください。→**(P.48)**
		洗濯・脱水槽をお手入れしていますか。 洗濯・脱水槽に石けんかすや黒カビが発生すると、においの原因になります。	「自動おそうじ」を設定することをおすすめします。→**(P.64)**
			洗濯・脱水槽を乾燥させ、黒カビの発生を抑えるため、運転終了後、ふた、内ふたを開けておくことをおすすめします。 (子どもが洗濯・脱水槽の中に入らないよう注意してください)
			定期的に「槽洗浄」コースで洗濯・脱水槽を洗い流してください。 さらに、洗濯・脱水槽を乾燥させ、黒カビの発生を抑えるため、「槽乾燥」コースを運転することをおすすめします。→**(P.48)**
		石けん(天然油脂)を使用した洗剤を使用していませんか。 洗濯・脱水槽に石けんかすや黒カビが発生すると、においの原因になります。	「槽洗浄」コースで洗濯・脱水槽を洗い流してください。→**(P.48)**
		排水口をお手入れしていますか。 排水口が詰まっていると、においの原因になります。	月に一度を目安に、排水口をお手入れしてください。→**(P.69)**
		排水ホースの取り付け位置を変更すると、においを防ぐことができます。	排水ホースの取り付け位置を、上段に取り付けてください。→**(据付説明書P.7)**
	表示部がくもる	お湯取運転または乾燥運転していませんか。 洗濯・脱水槽が温められ、蒸気や湿気で表示部がくもる場合があります。	洗濯・脱水槽の温度が下がり、表示部のくもりが消えるまで、しばらくお待ちください。
	本体の上部や後部が温かい	乾燥運転していませんか。 本体内部に乾燥用ヒーターがあるため、乾燥運転中は温かく感じることがあります。	乾燥運転終了後、本体の温度が下がるまで、 しばらくお待ちください。
	本体内部に物を落としてしまった場合	床面に落ちていませんか。	落ちていない場合は、使用を中止し、「エコーセンター」へご相談ください。 →**(P.103)**
	乾燥運転時に床面がぬれている	本体を気温の低い場所に置いていませんか。 乾燥中の湿気で床面が結露することがあります。	別売り部品の「洗濯機用トレー YT-1」をお買い求めいただき、設置されることをおすすめします。→**(P.99)**

こんなときは		ここを確認してください	直しかた
⑬ eco水センサーシステム	**eco水センサーの表示が点灯しない**	「洗濯」または「洗▸乾」の標準コース以外のコースを選んでいませんか。 eco水センサーシステムは、「洗濯」または「洗▸乾」の標準コースのみ作動します。	「洗濯」または「洗▸乾」の標準コースを選んで運転してください。 eco水センサーシステムの設定・解除は **→(P.63)**
		設定を解除していませんか。	eco水センサーシステムの設定・解除は **→(P.63)**
		ホット高洗浄で運転しませんでしたか。	ホット高洗浄で運転した場合、eco水センサーシステムは自動で解除されます。 eco水センサーシステムで運転する場合は、再度設定してください。**→(P.63)**
	eco水センサーの表示が消えてしまう	手動で行程内容を変更していませんか。 標準コースを選んでいても、洗い時間など手動で内容変更した場合や、ホット高洗浄を設定した場合などは、自動で解除(消灯)されます。運転途中で行程内容を変更した場合も、自動で解除(消灯)されます。	eco水センサーシステムの運転をしたい場合は、行程内容を変更せずに運転してください。**→(P.63)**
		ホット高洗浄を設定すると、自動で解除されます。	eco水センサーシステムとホット高洗浄を同時に設定することはできません。 **→(P.61)**
		洗濯・脱水槽にあらかじめ水を溜めていませんでしたか。 あらかじめ水が入った状態(約10L以上)で運転を開始した場合は、自動計測できないため、解除(消灯)されます。	eco水センサーシステムの運転をしたい場合は、洗濯・脱水槽内の水を排水してから運転してください。**→(P.52)**
	洗剤量表示または運転時間が変化しない(減らない)	水の硬度と水温を自動計測して洗剤量や運転時間を制御します。硬水地域は洗剤の泡立ちが悪いため、洗剤量や運転時間を減らしません。 また、水温が低い場合も同様です。同じ地域であっても、水道水を供給する浄水場によって、その水硬度は異なります。	故障ではありません。
	洗剤量表示が変化しない(減らない)	お湯取設定の場合は変化しません。	故障ではありません。
		洗剤量(目安)表示1.0杯と0.3杯の場合は変化しません。	故障ではありません。
	運転時間が変化しない(減らない)	すすぎ具合を自動計測して、すすぎの運転時間を制御します。洗剤の種類や量、汚れの種類や量によっては、運転時間を減らしません。また、お湯取設定の場合は、風呂水の汚れ具合を判定しないため、運転時間を減らしません。	故障ではありません。
		洗濯物の脱水具合を自動計測して、脱水の運転を制御します。洗濯物の量や種類によっては、運転時間を減らしません。	故障ではありません。

お困りのとき(つづき)

こんなときは		ここを確認してください	直しかた
⑭ 自動おそうじ	**自動おそうじの表示が消えてしまう**	設定可能なコース以外を選んでいませんか。	設定可能なコースを選んでください。→(P.64)
		手動で「脱水」のみ、脱水「1分」、または「脱水」なしに設定した場合は、「自動おそうじ」は自動的に解除(消灯)されます。	故障ではありません。
	自動おそうじが設定できない	設定可能なコース以外を選んでいませんか。	設定可能なコースを選んでください。→(P.64)
	自動おそうじを設定していても作動しない	洗濯物の片寄りが起きませんでしたか。	故障ではありません。
	運転終了後に自動おそうじのLED(だいだい色)が点灯している	「自動おそうじ」の槽乾燥運転の作動開始を待機している状態です。	故障ではありません。 ふたを開けて洗濯物を取り出し、ふたを閉め「スタート」ボタンを押してください。
	自動おそうじ〈乾燥〉運転がすぐに終了してしまう	ふたを開けた状態で運転していませんか。 ふたを開けた状態で運転させると、2分後に終了します。	故障ではありません。 ふたを閉めて運転してください。

本体の運転動作

こんなときは		ここを確認してください	直しかた
⑮ 運転動作	**すすぎ運転が設定した内容と違う**	洗剤を多く入れ過ぎませんでしたか。 すすぎ運転、脱水運転時に泡が多量に発生すると、泡の発生を抑えるため、「注水すすぎ」に変更します。	洗剤は表示に従って適量を入れてください。→(P.22)
		脱水時に洗濯物の片寄りが起きませんでしたか。 洗濯物の片寄りを直すために、「ためすすぎ」または「注水すすぎ」運転をします。	洗濯物の片寄りを防ぐため、洗濯物を洗濯・脱水槽に入れる場合は注意してください。→(P.19)
	脱水運転中にすすぎ運転に戻る	洗濯物が片寄っていませんか。 脱水時に洗濯物の片寄りが起こると、「C04」が表示され、運転を中断する場合があります。	洗濯物の片寄りを直してください。 「C04」表示されたときの直しかた→(P.76)
		最終脱水時に洗濯物の片寄りが起きませんでしたか。 洗濯物の片寄りを直すために、すすぎ運転に戻ります。	故障ではありません。
	脱水運転時の洗濯・脱水槽の回転速度が変化する	洗濯物の量や片寄り具合に合わせて、洗濯・脱水槽の回転速度を自動で調節しています。	故障ではありません。
		「自動おそうじ」が設定されていませんか。 脱水の途中でシャワーを流すため、回転数を下げています。	故障ではありません。
	脱水運転中に水が流れる音がする	「自動おそうじ」が設定されていませんか。 洗濯・脱水槽の汚れなどを洗い流すために、水をかき回したり、シャワーを流すため、脱水運転中に音が出ます。	故障ではありません。
	ふたを開けたら「スタート」ボタンが点滅する	「自動おそうじ」〈乾燥〉が設定されていませんか。 洗濯物を取り出し、ふたを閉め「スタート」ボタンを押してください。	故障ではありません。

こんなときは		ここを確認してください	直しかた
⑮ 運転動作	**脱水運転終了後に内ふたの裏側や衣類投入口周辺に水滴が付く**	洗濯運転のときに飛びはねた水が付着したものです。	故障ではありません。
		「自動おそうじ」が設定されていませんか。 自動おそうじ運転時のシャワー水が付着したものです。	故障ではありません。
	脱水後にほぐし動作をしない	洗濯物が多く入っていませんか。 洗濯物の量が6kg以上の場合は、ほぐし動作を行なわない場合があります。	「ほぐし脱水」の設定・解除は→**(P.58)**
		「ほぐし脱水」の設定が解除されていませんか。 すすぎ運転、または脱水運転から運転を始めた場合は、脱水終了後のほぐし動作を行ないません。	「ほぐし脱水」の設定・解除は→**(P.58)**
	脱水運転中に一時停止させると電源が切れる	ほぐし動作が行われていませんでしたか。	ほぐし動作中に一時停止させると、ほぐし脱水を終了させるためです。
	ホット高洗浄が作動しない	洗濯・脱水槽に水が入った状態で運転スタートした場合、ホット高洗浄は作動しません。作動しない場合、ホット高洗浄は消灯します。	脱水運転を行なって洗濯・脱水槽内の水を排水してから、運転を始めてください。 →**(P.52)**
		予約運転に設定していませんか。 予約運転を設定した場合、ホット高洗浄は設定できません。	ホット高洗浄の設定は→**(P.61)**
		センサーホット高洗浄が設定されていませんか。 センサーホット高洗浄は、水温が13℃以下の場合に作動します。	ホット高洗浄を設定してください。 →**(P.61)**
⑯ 運転時間	**運転時間が長い**	お湯取設定していませんか。 風呂水の吸水状態により、運転時間が長くなる場合があります。	故障ではありません。
		洗濯物の布質、大きさ、気温、水温などの条件によって運転時間が変化するため、最初に表示された残時間は、実際の運転時間と異なる場合があります。	故障ではありません。
		洗濯運転の途中で、洗濯物を多量に追加していませんか。 途中で洗濯物を追加すると、最初に自動計測した洗濯物の重さより重くなるので、運転時間が長くなる場合があります。	故障ではありません。
		脱水時に洗濯物の片寄りが起きませんでしたか。 洗濯物の片寄りを直す運転が自動で追加されるため、運転時間が長くなります。	洗濯物の片寄りを防ぐため、洗濯物を洗濯・脱水槽に入れる場合は注意してください。 →**(P.19)**
		残時間は運転途中に補正されるため、途中で表示が変わる場合があります。	故障ではありません。

お困りのとき(つづき)

こんなときは		ここを確認してください	直しかた
16 運転時間	**運転時間が長い**	「自動おそうじ」が設定されていませんか。 洗濯・脱水槽を洗う運転をするため、脱水運転時間が長くなります。	故障ではありません。
	予約した時間に運転が終わらない	洗濯物の量や布質、給水量によって、予約した運転終了予定時間より、実際の運転終了時間が遅くなる場合があります。	故障ではありません。
	乾燥時間が長い	水栓は開いていますか。 乾燥運転だけの場合でも、水道水を使います。	運転を始める前は、水栓を開けてください。また、断水していないか、水道、給水ホース、排水ホースが凍っていないか確認してください。→(P.98)
		給湯器から給水していませんか。 給水温度が30℃以上になると、除湿効果が低下し、乾燥時間が長くなります。	水温が高い場合は、給水しないでください。
		本体を置いている場所の室温が5℃以下、または30℃以上ではありませんか。 室温が低過ぎたり、高過ぎたりすると、乾燥時間が長くなります。	故障ではありません。
		給水口のフィルターにゴミがたまっていませんか。 ゴミがたまると水道水の流れが悪くなります。	たまったゴミを取り除いてください。 →(P.70)
		洗濯物が多く入っていませんか。	洗濯物を減らしてから乾燥運転してください。厚手のものと薄手のものは、別に乾燥すると運転時間が短くなります。
		洗濯物は脱水しましたか。 脱水が不十分な洗濯物を乾燥すると、乾燥時間が長くなったり、生乾きのまま運転が終了する場合があります。	脱水運転をしたあとで、乾燥運転をしてください。
		乾燥フィルターが目詰まりしていませんか。 乾燥フィルターが目詰まりしていると、乾燥時間が長くなったり、生乾きのまま運転が終了する場合があります。	乾燥フィルターは、乾燥運転終了後、毎回お手入れしてください。→(P.67)
		排水ホースが正しく取り付けられていますか。 排水できない場合、正常に乾燥運転ができなくなります。	排水ホースを正しく取り付けてください。 →(据付説明書 P.8、9) ・排水ホース、排水口、排水トラップのお手入れをし、糸くずなどの詰まりを取り除いてください。→(P.69) ・つぶれたり、凍結したりしていないか確認してください。 ・排水ホースの先端が水につからないように設置してください。 ・排水ホースの途中が15cm以上高くならないように設置してください。 ・延長用ホースを付けている場合は、排水ホースが2m以上にならないようにしてください。

操作パネルの表示内容〔「C○○」などが表示されたとき→(P.76)〕

こんなときは		ここを確認してください	直しかた
⑰ 水量表示	スタート直後、水量表示が多めの(高い)水量となる	洗濯・脱水槽に、あらかじめ水が入っていませんでしたか。 洗濯物の量を自動計測できないため、自動で一番高い水位になります。	洗濯・脱水槽内の水を排水してから、運転を始めてください。→(P.52)
	洗濯物の量が少なくても、水量表示が多めに表示される	あらかじめ洗濯物がぬれていませんでしたか。 洗濯物が湿気を多く含んでいたり、ぬれていたりすると、洗濯物の量が多めに自動計測されます。	水量を変更したい場合は、「一時停止」ボタンを押して、水量を変更してください。 →(P.51)
		厚手の洗濯物を多く入れていませんか。 厚手の洗濯物は重いため、洗濯物の量が多めに自動計測される場合があります。	
	洗濯物の量が多くても、水量表示が少なめに表示される	ご購入後、使用される最初のときはモーターのなじみの影響により制御しているため、少なめに表示される場合があります。	故障ではありません。
		化繊、ポリエステルなどの洗濯物を多く入れていませんか。 化繊、ポリエステルなどの洗濯物は軽いため、洗濯物の量が少なめに自動計測される場合があります。	水量を変更したい場合は、「一時停止」ボタンを押して、水量を変更してください。 →(P.51)
⑱ 洗剤量表示	洗濯物の量が少なくても、洗剤量目安表示が多めに表示される	あらかじめ洗濯物がぬれていませんでしたか。 洗濯物が湿気を多く含んでいたり、ぬれていたりすると、洗濯物量が多めに自動計測されます。	水量を変更したい場合は、「一時停止」ボタンを押して、水量を変更してください。 →(P.51)
		厚手の洗濯物を多く入れていませんか。 厚手の洗濯物は重いため、洗濯物量が多めに自動計測される場合があります。	
	洗濯物の量が多くても、洗剤量目安表示が少なめに表示される	化繊、ポリエステルなどの洗濯物を多く入れていませんか。 化繊、ポリエステルなどの洗濯物は軽いため、洗濯物量が少なめに自動計測される場合があります。	
⑲ 運転中表示	洗濯物の量が自動計測された後に、脱水時間表示が減る	「ソフト」コースを運転していませんか。 「ソフト」コースの場合、洗濯物の量によって、脱水時間を調節します。	故障ではありません。
	「スタート」ボタンが点滅している	「自動おそうじ」の槽乾燥運転の作動開始を待機している状態です。	故障ではありません。 ふたを開けて洗濯物を取り出し、ふたを閉め「スタート」ボタンを押してください。

お困りのとき(つづき)

こんなときは		ここを確認してください	直しかた
⑳ 残時間表示	**乾燥運転中に残時間が減らないで点滅する**	あと「10分」、「20分」と表示されてから、1～2時間運転を続けることがあります。洗濯物の乾きが足りない場合、運転時間を自動で追加するためです。	故障ではありません。
	脱水運転後に残時間が点滅する	「ほぐし脱水」を設定していませんか。脱水後、洗濯物の絡みをほぐす動作をしているときの表示です。	「一時停止」ボタンを押すと、自動で電源が切れ、洗濯物を取り出すことができます。「ほぐし脱水」の設定・解除は→**(P.58)**
		「温風脱水」を設定していませんか。温風脱水(脱水時、洗濯物に温風をふきかける動作)が終了後、洗濯・脱水槽の温度を下げているときの表示です。	洗濯・脱水槽の温度が下がるまで、しばらくお待ちください。「温風脱水」の設定・解除は→**(P.59)**
	運転開始直後の残時間表示が、前回よりも長くなっている	前回運転したときの水道水圧が低かった(給水時間が長かった)場合は、給水時間を補正するため、長く表示されます。	故障ではありません。
		給水口のフィルターにごみがたまっていませんか。	給水口をお手入れしてください。→**(P.70)**

洗濯物の仕上がりが気になる

こんなときは	ここを確認してください	直しかた
21 洗剤残りがある(白いものが残る)	固まった洗剤を、洗剤・液体漂白剤投入口に入れていませんか。	固まった洗剤は、細かく砕いてから、洗剤・液体漂白剤投入口に入れてください。
	洗剤を直接、洗濯・脱水槽に入れていませんか。 洗剤を直接、洗濯・脱水槽に入れると、溶け残る場合があります。	洗剤は、洗剤・液体漂白剤投入口に入れてください。→(P.24)
	石けん(天然油脂)を、洗剤・液体漂白剤投入口に入れていませんか。 石けん(天然油脂)は、洗剤・液体漂白剤投入口に入れないでください。	石けん(天然油脂)を使用する場合は、十分に溶かしてから、直接、洗濯・脱水槽に入れてください。→(P.26)
	洗剤を入れ過ぎていませんか。 洗剤の種類によっては、水温が低いときに溶けにくいことがあります。	洗剤は表示に従って適量を入れてください。→(P.22)
	それでも洗剤残りが気になるときは	すすぎの回数を増やすか、すすぎを「注水すすぎ」に設定して、運転してください。→(P.51)
		洗剤を液体洗剤に替えてお試しください。
22 糸くずが気になる	糸くずフィルターに糸くずがたまっていませんか。	糸くずフィルターは、洗濯、洗▶乾運転終了後、毎回お手入れしてください。→(P.66)
	洗濯・脱水槽をお手入れしていますか。 洗濯・脱水槽の内部に、固形の汚れがたい積していることがあります。	「槽洗浄」コースで洗濯・脱水槽を洗い流してください。→(P.48)

お困りのとき(つづき)

こんなときは	ここを確認してください	直しかた
22 糸くずが気になる	色の濃い洗濯物は糸くずが目立ちます。	すすぎの回数を増やすか、すすぎを「ためすすぎ」または「注水すすぎ」に設定して運転してください。→(P.51)
		糸くずなどが気になるものは、裏返して運転してください。
		タオル・バスタオルなどは別にして洗ってください。
		糸くず防止用ネットを使用して洗濯することをおすすめします。
	タオルなどのほこりの出やすい洗濯物を乾燥したあとに、洗濯物(色の濃いもの)を洗濯した場合、糸くずが気になることがあります。	「槽洗浄」コースで洗濯・脱水槽を洗い流してから洗濯することをおすすめします。→(P.48)
23 糸くずフィルターに糸くずの付着が少ない	糸くずが出にくい洗濯物の場合は、糸くずフィルターに付着する量が少ない場合があります。	故障ではありません。
24 汚れ落ちが悪い	洗濯・脱水槽に、洗濯物が多く入っていませんか。 運転するコースにより、洗濯できる容量が異なります。	運転するコースに合わせて、洗濯物の量を入れてください。→(P.35)
	泥や食べこぼしなど、落ちにくい汚れが洗濯物についていませんか。	泥など汚れのひどい洗濯物を洗う場合は、洗い運転の時間を長く設定するか→(P.51)、「念入り」コースで運転してください。→(P.35)
		食べこぼしなど固形汚れのついた洗濯物を洗う場合は、「ホット高洗浄」を設定してください。→(P.61)
	洗剤を洗剤・液体漂白剤投入口に入れていますか。 洗剤を直接、洗濯・脱水槽に入れると、高濃度洗剤液を作ることができません。 ただし、石けん(天然油脂)は固まりやすいため、洗剤・液体漂白剤投入口に入れないでください。	洗剤は、洗剤・液体漂白剤投入口に入れてください。 また、石けん(天然油脂)を使用する場合は、十分に溶かしてから、直接、洗濯・脱水槽に入れてください。 →(P.26)

こんなときは	ここを確認してください	直しかた
25 黒ずみ・黄ばみが気になる	洗剤・ソフト仕上剤を入れる位置は正しいですか。	洗剤・ソフト仕上剤は、ソフト仕上剤投入ケースの正しい位置に入れてください。 **→(P.24)**
	洗剤・ソフト仕上剤を入れ過ぎていませんか。 入れ過ぎると泡が多量に発生し、泡を消す運転を行うため、汚れ落ちが悪くなり、ソフト仕上剤が衣類に蓄積することになり、黒ずみ・黄ばみの原因になります。	洗剤・ソフト仕上剤は表示に従って適量を入れてください。**→(P.22)**
	洗剤・ソフト仕上剤が少な過ぎませんか。 少な過ぎると、汚れ落ちが悪くなり、ソフト仕上剤が衣類に蓄積することになり、黒ずみ・黄ばみの原因になります。	
	黒ずみ・黄ばみを直したいときは 【注意】 洗濯物によっては漂白剤が使用できないものがありますので、絵表示や注意書きを確認してください。 状態によっては完全に直せない場合があります。	下記をお試しください。 ●3倍濃度の洗剤液につけ置き(一晩)したあと、洗濯してください。 ●それでも落ちない場合は、白物は塩素系漂白剤または還元系漂白剤(ハイドロハイター)、色・柄物は酸素系漂白剤で漂白(洗面器などに短時間のつけ置き)してください。(使用する場合は、漂白剤の説明書を確認してください)
26 黒ずみが気になる	液体洗剤とソフト仕上剤を一緒に使用すると、ソフト仕上剤が洗濯物に蓄積しやすくなり、目立つことがあります。	洗剤を粉末合成洗剤に変えてお試しください。
	洗濯物の一部分に黒い点々が付いていませんか。 洗濯物にカビ菌が繁殖している場合があります。	洗濯前や洗濯後に、洗濯物を湿ったままで長時間放置しないでください。 ●洗濯物はできるだけ早く洗う。 ●洗濯後はできるだけ早く干す・乾かす。
27 黄ばみが気になる	**ソフト仕上剤を入れ過ぎていませんか。** 入れ過ぎるとしみが発生する場合があります。	ソフト仕上剤は表示に従って適量を入れてください。**→(P.22)**
	洗剤およびソフト仕上剤を適量入れても、洗濯物の汚れ具合によっては黄ばみになる場合があります。	下記をお試しください。 ●念入りコースを使う。**→(P.35)** ●ホット高洗浄コースを使う。**→(P.61)** ●すすぎの回数を増やしたり、すすぎを「ためすすぎ」または「注水すすぎ」に設定する。**→(P.51)** ●汚れが多い洗濯物を洗う場合は予洗いをする。

お困りのとき(つづき)

こんなときは	ここを確認してください	直しかた
28 色移りや変色が気になる	水道水に水道管のサビが含まれていませんか。 水道管のサビにより衣類が変色する場合があります。	水道水をタオルなどで水を通して、サビが含まれていないか確認してください。 含まれている場合は専門事業者へご相談ください。
	お湯取運転に入浴剤を入れた風呂水を使用していませんか。 入浴剤の種類によっては洗濯に使用すると変色するものがあります。	入浴剤の注意書きに従って使用してください。
	色の濃い洗濯物や新しい色柄物などと一緒に洗っていませんか。 洗濯物の取り扱い表示を確認してください。染料の濃度が濃くなり、色移りが目立つことがあります。	色の濃い洗濯物など色移りしやすいものはほかの洗濯物と分けて洗ってください。 長時間のつけ置きはお避けください。
	色移りや変色を直したいときは 【注意】 洗濯物によっては漂白剤が使用できないものがありますので、絵表示や注意書きを確認してください。色移りや変色状態によっては完全に直せない場合があります。	下記をお試しください。 白物は塩素系漂白剤または還元系漂白剤(ハイドロハイター)、色・柄物は酸素系漂白剤で漂白(洗面器などに短時間のつけ置き)してください。(使用する場合は、漂白剤の説明書を確認してください) 「槽洗浄」コースで洗濯・脱水槽を洗い流してください。→(P.48)
29 ゴワゴワする	タオルなどパイル素材の洗濯物は、パイルが寝てごわつきが感じられることがあります。	ソフト仕上剤の使用をおすすめします。
30 においがつく	洗濯・脱水槽をお手入れしていますか。 洗濯・脱水槽に石けんかすや黒カビが発生すると、においの原因になります。	「自動おそうじ」を設定することをおすすめします。→(P.64)
		洗濯・脱水槽を乾燥させ、黒カビの発生を抑えるため、運転終了後、ふた、内ふたを開けておくことをおすすめします。 (子どもが洗濯・脱水槽の中に入らないように注意してください)
		洗濯・脱水槽を乾燥させ、黒カビの発生を抑えるため、「槽乾燥」コースを運転することをおすすめします。→(P.48)
	石けん(天然油脂)を使用した洗剤を使用していませんか。 洗濯・脱水槽に石けんかすや黒カビが発生すると、においの原因になります。	「槽洗浄」コースで洗濯・脱水槽を洗い流してください。 →(P.48)

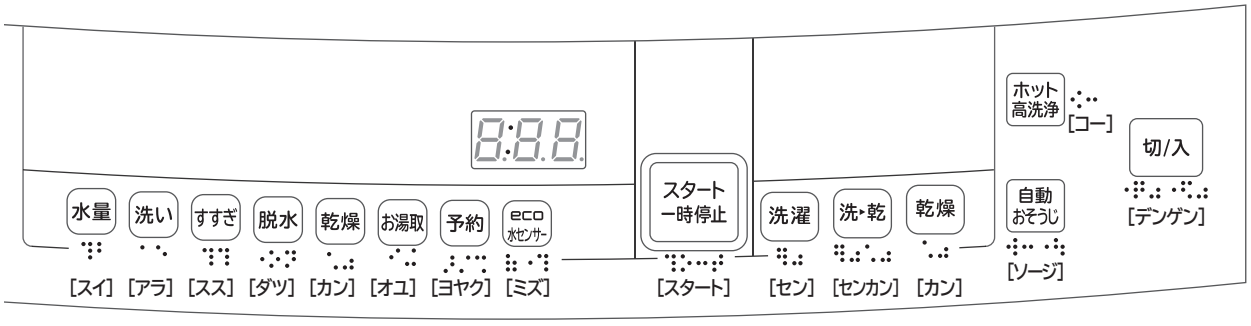
こんなときは	ここを確認してください	直しかた
30 においがつく	排水口をお手入れしていますか。 排水口が詰まっていると、においの原因になります。	月に一度を目安に、排水口をお手入れしてください。→(P.69)
	排水ホースの取り付け位置を変更すると、においを防ぐことができます。	排水ホースの取り付け位置を、上段に取り付けてください。→(据付説明書P.7)
	洗剤やソフト仕上剤で、香りの強い柔軟剤や、粘性の高いものを使用していませんか。 洗濯物に、洗剤やソフト仕上剤の香りが強く残ることがあります。	香りが気になる場合は、洗剤やソフト仕上剤の使用量を減らすか、香りの強い柔軟剤以外をお試しください。
	お湯取運転に入浴剤を入れた風呂水を使用していませんか。 洗濯物に、入浴剤の香りがつくことがあります。	香りが気になる場合は、入浴剤の入った風呂水は使用しないでください。
	運転終了後も、洗濯物を洗濯・脱水槽に入れたままにしていませんか。 乾燥直後や生乾きで温かい洗濯物は、洗剤などのにおいがすることがあります。	洗濯後や生乾きで温かい洗濯物を放置すると、においの原因になります。 運転終了後は、洗濯物をすぐに取り出してください。
	乾燥運転時に、排水口からのにおいを吸い込み、洗濯物にしみつくことがあります。	においが気になる場合は、別売り部品の「洗濯機用排水トラップ YT-T1」をお買い求めください。→(P.99) ※排水トラップの取り付けには、住宅工事の工務店などの工事が必要です。 工務店などにご相談のうえ、お買い求めください。
31 乾きムラがある	ズボンや長袖シャツなど、絡みやすい洗濯物を多く入れて、洗▶乾運転していませんか。 絡んだ洗濯物をそのまま乾燥すると、乾きムラが発生する場合があります。	絡みやすい洗濯物が多い場合は、脱水運転後に一度洗濯物の絡みを手でほぐしてから、乾燥運転をしてください。
	洗濯物を脱水してから乾燥運転を行ないましたか。 脱水しないままの洗濯物を乾燥すると、生乾きのまま運転が終了する場合があります。	ぬれた洗濯物を乾燥するときは、一度脱水運転をしたあとで、乾燥運転を行なってください。→(P.52)
	洗濯物の組み合わせや、本体を設置している場所の気温が低い場合(特に冬場など)には、乾きムラが発生する場合があります。	乾き具合を「しっかり」に設定してください。→(P.59) 「念入り」コースで乾燥運転してください。→(P.35)
	排水口が詰まっていませんか。 排水口(排水トラップ)または排水ホースに糸くずが詰まっていると、乾燥動作に影響する場合があります。	排水口(排水トラップ)または排水ホースを確認し、糸くずが詰まっているときは、取り除いてください。→(P.69)

お困りのとき(つづき)

こんなときは	ここを確認してください	直しかた
32 乾燥じわが気になる	洗濯物が絡んだまま乾燥運転していませんか。	乾燥じわが気になる場合は、脱水運転後に一度洗濯物の絡みを手でほぐし、しわを伸ばしてから、乾燥運転をしてください。
	しわの付きやすい洗濯物を乾燥運転していませんか。	乾燥「標準」コースで、乾燥時間「30分」設定で乾燥してください。→(P.37) 生乾きのまま乾燥運転が終わります。運転後に吊り干ししてください。
		「ふんわりガード」を設定してください。→(P.60)
	洗濯・脱水槽に、洗濯物が多く入っていませんか。	洗濯物の量を2kg以下に減らして、乾燥運転してください。
	運転が終了しても、洗濯物を洗濯・脱水槽に入れたままにしていませんか。	運転終了後は、洗濯物をすぐに取り出してください。洗濯物の重みでしわになる場合があります。

操作パネルの点字内容

操作パネルの各ボタンに点字を付けています。下図のカタカナ表記が点字の内容です。
一部のものは省略表示になっています。

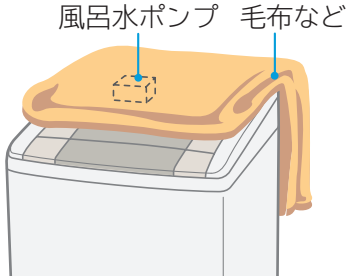


もしものとき

凍結のおそれがあるとき(または転居などで水抜きをするとき)

1. 水栓を閉める
2. 切/入 を押し、電源を入る
3. 洗濯 を押し、「槽洗浄」コースを選び、スタート 一時停止 を押して運転させる
4. 給水ホースを外し、下に向ける
   給水ホース内に付着した水滴がたれるので、給ホースの先にバケツなどの容器を置くかぞうきんなどで水を受けてください。
5. 約30秒間運転してスタート 一時停止 を押し、切/入 を押し、電源を切る
   給水ホース内の残水を抜きます。
6. お湯取ホースを取り付けている場合は、浴槽からクリーンフィルター(お湯取ホース)を取り出し、吸水つぎてを外す→(P.28)
7. 排水ホースを排水口に差し込む
8. 切/入 を押し、電源を入れる
9. 脱水 を押し、「1分」を設定して運転させる→(P.51)
   洗濯・脱水槽と排水ホース内の水を抜くためです。

※寒冷地での使用など凍結のおそれのある場合は、本体のうしろ側（上部）を毛布などで保温してください。



もしものとき(つづき)

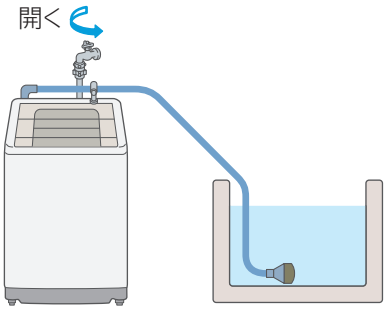
もしも凍結したとき

1 **給水ホースを外し、約40℃のお湯につける**

お湯取ホース、クリーンフィルターも同様にお湯につけます。

2 **約40℃程度のお湯を、洗濯・脱水槽に約5L入れ、約10分間放置する**

3 **給水ホースおよびお湯取ホースをつなぎ、水栓を開ける**



4 切/入 **を押し、電源を入れる**

5 スタート 一時停止 **を押し、放置する(給水弁を解凍します)**

通電時の熱で給水弁が解凍され、給水を始めます。(約20分程度)

6 切/入 **を押し、電源を切る**

7 **次の3点を確認する**

(1)手で洗濯・脱水槽を回せるかどうか

➡回せることを確認

(2)電源を入れ、脱水ボタンを押し、脱水「1分」→**(P.51)**を設定してスタートし、排水するかどうか

➡排水することを確認

(3)風呂水が吸水されるかどうか

(「標準」コースでお湯取設定して運転させる)

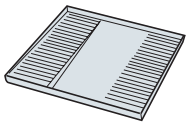
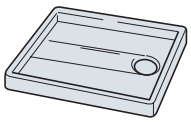
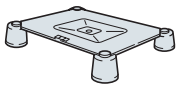
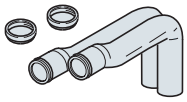
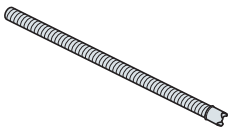
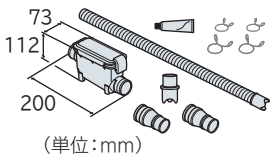
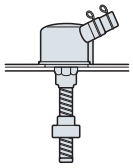
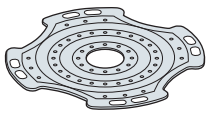
➡風呂水が吸水されていることを確認

風呂水ポンプの解凍には、時間がかかる場合があります。
吸水できないまま運転した場合は、自動で水道水に切り替わります。

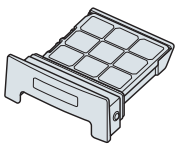
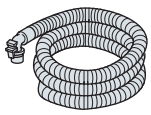
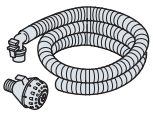
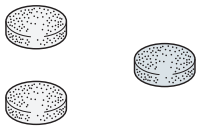
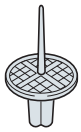
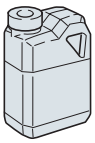
※確認できない場合は、❶～❻を始めからやり直してください。

別売り部品

日立の家電品取扱店でお求めください。

こんなときに	別売り部品
結露による水滴から床面を守るとき	**洗濯機用トレー（YT-1）** (幅640×奥行640×高さ30mm) 希望小売価格 7,000円(税別) 
本体からの水漏れや、結露による水滴から床面を守るとき	**洗濯機用防水パン（TP-780）** (幅780×奥行640×高さ63mm) 希望小売価格 12,000円(税別) 住宅工事の工務店などの工事が必要です。 工務店にご相談のうえ、お買い求めください。 
本体を高くするときや、防水パンに入らない場合の設置のとき	**全自動専用設置台（UP-D2）** 希望小売価格 5,000円(税別) 
排水口が本体の下にあるとき	**直下排水Ｌ形パイプ（HO-P5）** 希望小売価格 1,000円(税別) 
排水ホースを延長したいとき	**延長用排水ホース（約80cm）** （部品番号BW-D9PV-031） 希望小売価格 1,200円(税別) 
排水ホースの長さを調整するとき	**ホースピース** （部品番号BW-D9PV-005） 希望小売価格 300円(税別)
排水口が糸くずなどで詰まりやすくなったとき	**糸くずボックス（WLB-6）** （同梱排水ホース：長さ830mm） 希望小売価格 2,400円(税別)  （単位：mm）
排水口からの逆流やにおいを防ぐとき	**洗濯機用排水トラップ（YT-T1）** 排水トラップの取り付けには、住宅工事の工務店などの工事が必要です。工務店にご相談のうえ、お買い求めください。 希望小売価格 4,000円(税別) 
毛布・ドライコースで洗濯をするとき	**お洗濯キャップ（MO-F92）** （部品番号MO-F92-001） 希望小売価格 1,200円(税別) 
糸くずフィルターが破損したとき	**糸くずフィルター（1個）** （型式 NET-KD9SV-001） 希望小売価格 600円(税別)

別売り部品(つづき)

こんなときに	別売り部品
乾燥フィルターのネットが破れたときや、破損したとき	**乾燥フィルター** （部品番号BW-D10TV-001） 希望小売価格 2,400円(税別) 
お湯取ホースを延長したいとき 〔付属品のお湯取ホース(約4m)で長さが足りない場合〕 (延長用ではありません)	**お湯取ホース（約7m）** （部品番号NW-7P5-045） 希望小売価格 1,800円(税別) ●クリーンフィルターは付いていません。 
	お湯取ホース（約5m） （部品番号NW-7P5-046） 希望小売価格 1,700円(税別) ●クリーンフィルターが付いています。 
クリーンフィルターが目詰まりしたときや、破損したとき	**お湯取ポンプストレーナ** （部品番号NW-60RS1-048） 希望小売価格 300円(税別)
	お湯取ポンプフィルター(緑)(黒)セット （部品番号BW-D9JV-088） 希望小売価格 300円(税別) 
	お湯取ポンプネット （部品番号NW-7S-057） 希望小売価格 300円(税別)
風呂水吸水口のフィルターが破損したとき	**ポンプフィルター** （部品番号BW-DV9F-081） 希望小売価格 300円(税別) 
洗濯物のにおいが気になるときや、洗濯・脱水槽のにおい、汚れが気になるとき	**洗濯槽クリーナー（SK-1）(防食剤配合塩素系漂白剤/1500mL)** 希望小売価格 2,000円(税別) 

上記の希望小売価格は、価格改正に伴い変更する場合があります。

仕様

この製品は日本国内家庭用です。電源電圧や電源周波数の異なる海外では使用できません。
また、アフターサービスもできません。

本　体

型　　式	BW-D9TV
電　　源	100V、50-60Hz共用
標準洗濯容量	9.0kg（乾燥状態での布質量）
標準脱水容量	
標準乾燥容量	5.0kg（乾燥状態での布質量）
標　準　水　量	58L（洗濯「標準」コース）
標準使用水量	9kg 洗濯時　99L（洗濯「標準」コース） 5kg 洗乾時 106L（洗乾「標準」コース）
電動機の定格消費電力	355W（50-60Hz）
電熱装置の定格消費電力	880W（50-60Hz）
定格消費電力	1040W（30℃）
洗　濯　方　式	うず巻式
水　道　水　圧	0.03～0.8MPa {0.3～8kgf/cm^2}
外　形　寸　法	幅610mm×奥行635mm×高さ1,040mm
質　　量	約48kg

風呂水ポンプ（本体に内蔵）

定格消費電力	40W（50-60Hz）	揚　水　量	毎分12L （全揚程1.2m、ホース長さ4mのとき）
定　格　電　圧	DC 24V		
定　格　電　流	DC 1.7A	お湯取ホース内径	15mm（市販のホースは使えません）

保証とアフターサービス（よくお読みください）

保証書(別添)

保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。なお、保証期間内でも次の場合には原則として有料修理にさせていただきます。

(イ)使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障および損傷。
(ロ)お買い上げ後の取付場所の移動、落下、輸送などによる故障および損傷。
(ハ)火災、地震、風水害、落雷、そのほか天災地変、塩害、公害、ガス害（硫化ガスなど）や異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）による故障および損傷。
(ニ)一般家庭用以外《例えば業務用などへの長時間使用および車両(車載用を除く)、船舶への搭載》に使用された場合の故障および損傷。

保証期間：お買い上げの日から1年です。

補修用性能部品の保有期間

洗濯乾燥機の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

部品について

修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
修理のために取り外した部品は、特段のお申し出がない場合は、弊社にて引き取らせていただきます。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店または「ご相談窓口」→**(P.103)**にお問い合わせください。

転居されるとき

ご転居により、お買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。
ご転居先での日立の家電品取扱店を紹介させていただきます。
電源周波数の異なる地区へのご転居に際しても部品の交換は不要です。

修理を依頼されるときは　出張修理

76～96ページに従って調べていただき、なお異常のあるときは、ご使用を中止し、電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

転居されるとき

修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って、修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理して使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容

品　　名	電気洗濯乾燥機
型　　式	ビーダブリューディー9ティーブイ BW-D9TV
お買い上げ日	年　　月　　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご　住　所	付近の目印なども併せてお知らせください。
お　名　前	
電話番号	
訪問ご希望日	

修理料金の仕組み

修理料金=技術料＋部品代＋出張料などで構成されています。

技術料	診断、部品交換、調整、修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器などの設備費、一般管理費などが含まれます。
部品代	修理に使用した部品代金です。そのほか修理に付帯する部材などを含む場合もあります。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

一般家庭用以外の目的でご使用になる場合

以下のような場合には、保証期間の対象外となります。お買い上げの販売店にご相談のうえ、定期的な点検(有料)を受けてお使いになることをおすすめいたします。

●車両、船舶に搭載して使用された場合。
●理容院や美容院などの業務用使用、また、寮や病院などの共同使用により、1日の使用時間が一般家庭に比べて極端に長い場合、短期間で部品交換(クラッチ、シール、軸受、ベルト、プーリ、フィルターなど)が必要になることがあります。

愛情点検

長年ご使用の洗濯乾燥機の点検を！

ご使用の際、このような症状はありませんか？	●洗濯・脱水槽が止まりにくい。 ●水漏れがする。(ホース、水槽、給水栓継手) ●こげくさいにおいがしたり、運転中に異常な音や振動がある。 ●本体にさわるとピリピリ電気を感じる。 ●据付が傾いたりグラグラしている。 ●電源を入れても、動かないときがある。 ●タイマーが途中で止まることがある。 ●電源コード、プラグが異常に熱い。 ●そのほかの異常・故障がある。 ●電源プラグが変形したり、電源コードにひび割れや傷がある。 ●乾燥時間が異常に長くなった。

ご使用中　止	このような症状のときは、故障や事故防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて販売店に点検・修理をご相談ください。

日立家電品についてのご相談や修理はお買上げの販売店へ

なお、転居されたり、贈り物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。
※下記窓口の内容は、予告なく変更させていただく場合がございます。

商品情報やお取り扱いについてのご相談は お客様相談センターへ

TEL　0120-3121-11
FAX　0120-3121-34

(受付時間)9:00～17:30(月～土)、9:00～17:00(日・祝日)
年末年始は休ませていただきます。
携帯電話、PHSからもご利用できます。

修理に関するご相談は エコーセンターへ

TEL　0120-3121-68
FAX　0120-3121-87

(受付時間)9:00～19:00(月～土)、9:00～17:30(日・祝日)
携帯電話、PHSからもご利用できます。

出張修理のご用命はインターネットからもお申込みいただけます。
ＵＲＬ　http://kadenfan.hitachi.co.jp/afterservice/toiawase.html または 日立家電修理 検索
「お問い合わせ」ページの 出張修理の Web 受付 ボタンより入力画面にお進みください。
（注）対象製品をご確認のうえお申込みください。

●「持込修理」および「部品購入」については、上記サービス窓口にて各地区のサービスセンターをご紹介させていただきます。
●ご相談、ご依頼いただいた内容によっては弊社のグループ会社に個人情報を提供し対応させていただくことがあります。
●修理をご依頼いただいたお客様へ、アフターサービスに関するアンケートハガキを送付させていただくことがあります。

このJ-Mossグリーンマークは、特定の化学物質（鉛・水銀・カドミウム・六価クロム・PBB（ポリブロモビフェニル）・PBDE（ポリブロモジフェニルエーテル））の含有率がJIS C 0950：2008による基準値以下であることを示しています。（規定の除外項目を除く）

詳しい情報は、当社のホームページでご覧いただけます。http://www.hitachi-ap.co.jp/company/environment/kankyo/jmoss/

お客様メモ

後日のために記入しておいてください。サービスを依頼されるとき、お役に立ちます。

購入店名　　電話（　　）　-

ご購入年月日　　年　　月　　日

廃棄時にご注意ください。

家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの洗濯乾燥機を廃棄される場合は、収集・運搬料金、再商品化等料金（リサイクル料金）をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

日立アプライアンス株式会社
〒105-8410　東京都港区西新橋2-15-12
電話（03）3502-2111

3-P1691-3A

3-P1692-2
F4(S)